

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

維持・存続が危ぶまれる 地域の再生事業

報告書



特定非営利活動法人

のいぢぢぢぢ

～明日香の家族～

1. ご挨拶	4
2. 主催・後援・連携・協力団体紹介	5
3. 事業実施体制組織図	6
4. 事業実施体制役割分担	7
5. 維持・存続が危ぶまれる地域の再生 事業 趣旨・目的	13
(ア) 高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動目的	14
◇ 移動支援事業	
1. 趣旨(目的)・内容	15
2. 輸送に関する現地実地調査	
A) 趣旨(目的)・内容	15
B) 記録写真	15
3. 運転者指導講習会	
A) 趣旨(目的)日程・内容	16
B) 記録写真	16
◇ 輸送イベントの実施	
1. 趣旨(目的)日程・内容・成果・課題	19
2. 輸送イベント(企画ツアー)	
A) 趣旨(目的)日程・内容・成果・課題 + 記録写真	19
B) アンケート集計結果	21
◇ 高山地域の魅力を発信する事業	
1. 趣旨(目的)内容	24
2. 地域住民が生産している農産物の現状調査	
A) 趣旨(目的)内容	24
3. 農産物販売場所作り	
A) 趣旨(目的)内容	24
B) 記録写真	24
4. 食育セミナー	
A) 趣旨(目的)日程・内容	25
B) 記録写真	26
C) アンケート集計結果	30
(イ) 野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動の活動目的	34
◇ 野首地区地域の問題と魅力を発見する調査	
1. 趣旨(目的)内容	35
2. プロジェクト会議及び聞き取り調査	
A) 趣旨(目的)日程・内容	35
B) 記録写真	35
C) 地区関係者ヒヤリング集計結果・追加記録写真	36
D) アンケート種系結果	39
◇ 野首地域の魅力を発信する事業	
1. ネイチャープログラム&ツリークライミング体験講座	
A) 趣旨(目的)日程・内容	48
B) 記録写真	48

C) アンケート集計結果	53
(ウ) 平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動の活動目的	
1. 趣旨(目的)内容	57
① ピザ窯制作 + ピザ作り体験交流	
1. ピザ作り体験&釜焼きピザ焼き試食体験	
A) 趣旨(目的)日程・内容	58
B) 記録写真	58
C) アンケート集計結果	63
◇ 地域活性化・地域調査	
1. ピザ窯作り(ピザ窯講演会・研修会(交流会)・ピザ作り講習会)	
A) 趣旨(目的)日程・内容	68
B) 記録写真	68
2. ピザ研修会(交流会)	
A) 趣旨(目的)日程・内容	76
B) 記録写真	76
3. ピザ窯・デザイン公募	
A) 趣旨(目的)日程・内容	77
B) 記録写真	77
4. ピザ作り講習会	
A) 趣旨(目的)日程・内容	79
B) 記録写真	79
(エ) 地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動の活動目的	
◇ 地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動の活動目的	
1. 趣旨(目的)内容	86
2. 「タノカンオットイ」の紙芝居 & Web 紙芝居	
A) 趣旨(目的)日程・内容・成果・課題	86
B) 記録写真	86
C) タノカンオットイ画像と調査研究結果	87
(オ) 過疎化地域活性化 講演会の開催の活動目的	
◇ 過疎化地域活性化 講演会の開催活動の活動目的	
1. 趣旨(目的)日程・内容・成果・課題	90
2. 過疎地再生のための交流講演会	
A) 趣旨(目的)日程・内容	90
B) 記録写真	90
(カ) 過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナーの開催の中止及び変更理由	
◇ 過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナーの開催の中止及び変更理由	
1. 趣旨(目的)日程・内容・成果・課題	91
6. 実施体制・事業実施過程について	
(ア) 全 体	92

(イ) 高山地区	92
(ウ) 野首地区	92
(エ) 平鹿倉地区	92
7. 事業の具体的な成果	
(ア) 成果	
◇ 全体	93
◇ 高山地区	93
◇ 野首地区	93
◇ 平鹿倉地区	93
(イ) 課題	
◇ 全体	94
◇ 高山地区	94
1. 事務局からのコメント	94
◇ 野首地区	94
1. 事務局からのコメント	94
◇ 平鹿倉地区	94
1. 事務局からのコメント	94
8. 連携について	
(ア) 全体	
① 特定非営利活動法人 かんぱろう高山	95
② 鹿児島県福祉輸送連絡協議会	95
③ 吹上ワンダーマップ実行委員会	95
④ 特定非営利活動法人 人・自然の南風	95
⑤ 特定非営利活動法人 イーライフステーション	95
⑥ 特定非営利活動法人 日吉いこいの会	95
⑦ 特定非営利活動法人 まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会	95
⑧ 日置市高山地区公民館	95
⑨ 日置市野首地区公民館	95
⑩ 日置市平鹿倉地区公民館	96
⑪ マーケティング企画研究所	96
(イ) その他	
① 環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト-	96
② 特定非営利活動法人鹿児島地域支援協会(NPO 法人 AKP)	96
③ 日置市地域づくり課	96
9. 波及効果について	
◇ 全体	96

◇ 高山地区	96
◇ 野首地区	97
◇ 平鹿倉地区	97
◇ 野首地区の伝統行事写真	97
10. 新たなニーズ・事業展開について	
(ア) 新たな“ニーズ”	
◇ 全体	98
◇ 高山地区	98
◇ 野首地区	98
◇ 平鹿倉地区	98
(イ) 新たな“事業展開”	
◇ 全体	99
◇ 高山地区	99
◇ 野首地区	100
◇ 平鹿倉地区	100
11. その他・活動風景	101
12. 備 考	
➤ 広告掲載資料	102
➤ 成果物一覧	103
➤ 購入製品一覧	108
13. 主催団体（NPO 法人いちごいち笑 ～明日香の家族～）の紹介	111
14. 事業実施法人概要	112
15. スペシャルサンクス	113
16. 編集後記	115
17. その他 / 参考資料	
(ア) 平成 25 年度 鹿児島地域づくり表彰の記録写真	116
◇ 鹿児島地域振興局・局長コラム	118
(イ) その他・資料	
◇ 高山地区民住民対象アンケート用紙	120
1. アンケート総合集計結果	122
◇ タノカンサアデータ写真	127



ご挨拶

今年度、平成19年度「長寿・子育て・障害者基金事業助成金(地方分)」“笑いの手法を用いた健康プロジェクト事業”・平成23年度「社会福祉振興助成金」“元気高齢者による社会参加仕組みづくり 事業”に採択させて頂いて、この事業を足掛かりにし、もう1歩踏み込んだ「福祉」「介護」を実施していければ、その中で「街おこし」をしていこうと再度遂行しなおし、次年度に向けて計画を立てました。

そして、2年ぶりに平成25年度「社会福祉振興助成金:地域連携活動支援事業」に採択させて頂き、“維持・存続が危ぶまれる地域の再生 事業”をさせて頂く運びになりました。

今回の事業は、当法人初めてとなります“**広範囲による「地域連携活動支援」**”事業となりました。

更に、福祉・介護分野及び青少年育成分野活動を主に肅々と行ってきた当法人にとって、“**維持・存続が危ぶまれる地域の再生 事業**”は新境地と言って良い“まちづくり分野”活動…この分野の準備を行っては来ましたが…実際に、この様に本格的に行なうにあたって非常に悩み、理事会で理事から賛否両論がでました。

結局行なうことになりましたが、それには、“福祉・介護分野”“青少年育成分野”を行って来て感じている事がありました。それは当法人が行っている“福祉・介護タクシー(福祉輸送限定事業)”の依頼件数と、依頼される地域の状況でした。正確にデータを検証し、割り出してはいません。ただ単に、行っている私達の感覚ですが、地域が元気なところからは、依頼が来ない・少ない…逆に、元気が無くなっていると感じた地域からは依頼が舞い込んでくる…その事から、地域が元気になれば…予防介護に繋がるのではと感じました。

そして、当法人の“自分自身が安心して「老い」を迎えられ、いつ障害者に成っても介護を家族だけの問題でなく社会・地域の問題として介護する側も、介護される側も「笑顔」で暮らせる社会・地域づくりを行い少しでも明るく健全な社会へ寄与する事を目的とする。”というミッションに叶うことだと感じました。

偉そうなことは言えませんが“**維持・存続が危ぶまれる地域**”の方々を少しでも元気にすることだと感じました。

今回実施した事業は『**維持・存続が危ぶまれる地域の再生 事業**』と銘打って、“日置市東市来町・高山地区”“日置市吹上町・野首地区”“日置市吹上町・平鹿倉地区”で様々な取り組みをさせて頂きました。

“**維持・存続が危ぶまれる地域の再生**”という事で事業を実施してきました。けれども、それがいかに難しく、そして奥の深い問題であり、特効薬がない問題であることを痛感させられました。国、各行政機関が今まで行ってきた、打開策が見つからず…未だに問題化されている理由が分かりました。

しかし、今後着実に超高齢化が進み、更に人口減少が続きます。そうなれば、日本中大都市以外は全て“**維持・存続が危ぶまれる地域**”に成るのですから、その再生の1つの足がかりに本事業が成っていれば幸いです。

最後になりましたが、今年1年公私にわたって支えて下さいました「NPO 法人 かんぱろう高山」「鹿児島県福祉輸送連絡協議会」「吹上ワンダーマップ実行委員会」「NPO 法人 人・自然の南風」「NPO 法人 イーライフステーション」「NPO法人日吉いこいの会」「NPO 法人 まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会」「日置市高山地区公民館」「日置市野首地区公民館」「日置市平鹿倉地区公民館」「マーケティング企画研究所」「環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト!-」「NPO 法人鹿児島地域支援協会(NPO 法人 AKP)」を初め「日置市」の行政の方々にこの場を借りて深く、深く御礼を申し上げます。

そして、ボランティアで毎回毎回参加して下さいました方々、アルバイトとしてご尽力下さいました方々…数多くの方々にこの場をお借りしまして、深く、深く、深く御礼申し上げあいさつに代えさせて頂きます。

企画主催者兼 NPO 法人いちごいち笑～明日香の家族～ 代表理事 浅山圭史

主催・後援・連携・協力団体紹介

主催： 特定非営利活動法人 いちごいち笑 ～明日香の家族～

代表理事： 浅山 圭史

住所：〒899-2502 鹿児島県日置市伊集院町徳重 1786 番地 2 前田平住宅 4 号棟 106

主な活動： 福祉・介護タクシー(福祉輸送限定事業)

： 笑って元気プロジェクト！

後援： 日置市・日置市教育委員会

連携： 特定非営利活動法人 かんぱろう高山

理事長： 鮫島 育朗

鹿児島県福祉輸送連絡協議会

会長代行： 浅山 圭史

吹上ワンダーマップ実行委員会

実行委員長： 博多 和宏

特定非営利活動法人 人・自然の南風

代表理事： 萬福 浩人

特定非営利活動法人 イーライフステーション

理事長： 室之園 正

特定非営利活動法人 日吉いこいの会

理事長： 南 三津江

特定非営利活動法人 まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

代表理事： 東川 隆太郎

日置市 東市来町 高山地区公民館

館長： 鮫島 育朗

日置市 吹上町 野首地区公民館

館長： 佐野 清行

日置市 吹上町 平鹿倉地区公民館

館長： 馬籠 敦男

マーケティング企画研究所

代表： 引地 信一郎

協力： 環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト!-

代表： 立山 芳輝

： 特定非営利活動法人 鹿児島地域支援協会 (NPO 法人 AKP)

事務局長： 田原 充

： 合同会社マザーシップ ・ glass 工房マザーシップ

代表： 西 純子

： 薩摩忍者協会

代表： 清永 秀樹

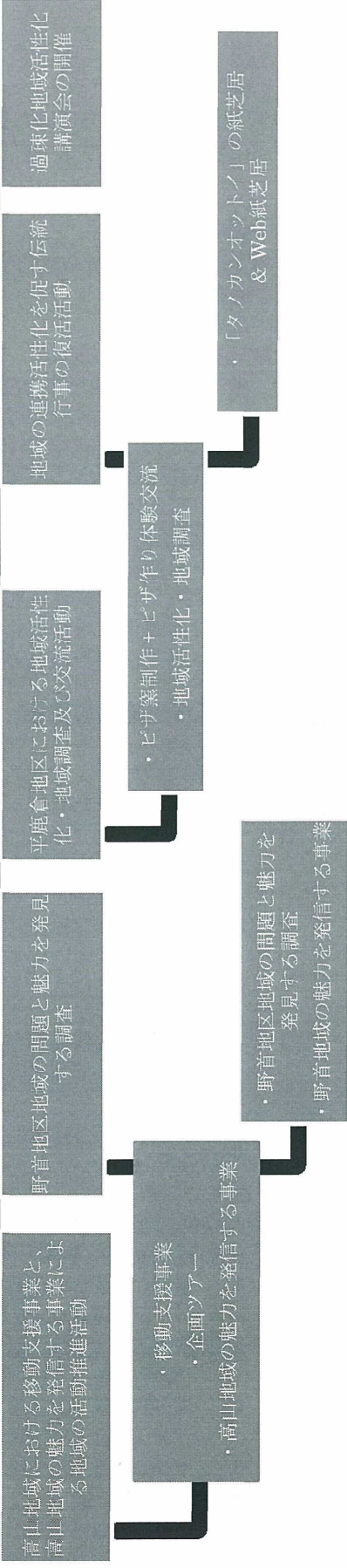
事業実施体制組織図

特定非営利活動法人いちごいちち笑～明日香の家族～

事務局(いちごいちち笑内)
 ・ 浅山 圭史・浅山 幸枝・牧 浩二
 勝目 洋樹・樋口 誠

実行委員会 各
 <団体の代表者・行政職員 4 名・民間人 3 名及び事務局 2 名を含む>
 ・ 橋口 竜彦・鮫島 育朗 (NPO 法人がんぼろう高山：会長)
 ・ 立和名 徳文 (NPO 法人がんぼろう高山：副会長)
 ・ 切原 勉 (鹿児島県福祉輸送連絡協議会：相談役)
 ・ 博多 和宏 (吹上ワンダーマップ：実行委員長)
 ・ 馬籠 敦男 (吹上町平鹿倉地区公民館：館長)
 ・ 佐野 清行 (吹上町野首地区公民館：館長)
 ・ 西 純子 (民間 <鹿児島市在住>)
 ・ 黄 福浩人 (NPO 法人人・自然の南風：理事長)
 ・ 室之園 正 (NPO 法人イースターステーション：会長)
 ・ 南三津江 (NPO 法人日吉いこいの会：会長) ...等

鹿児島県福祉輸送連絡協議会
 ・ NPO 法人がんぼろう高山
 ・ 日置市京市来町高山地区公民館
 ・ 日置市吹上町野首地区公民館
 ・ 日置市吹上町平鹿倉地区公民館
 ・ マーケティング研究所
 ・ 吹上ワンダーマップ実行委員会



事業実施体制役割分担

主催団体紹介

1. 特定非営利活動法人いちごいち笑～明日香の家族～
(ア) 後述に明記していますので詳細はそちらを御覧ください。

連携団体紹介

1. 特定非営利活動法人 かんぱろう高山
(ア) 主な活動分野
 - ① 高齢者福祉(イ) 役割分担等の具体的内容
 - ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】
 1. 認証直後なので活動実績はない。
 - ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】
 1. ・実行委員会に参加
 2. ・高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動推進活動
 3. ・平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動
(ア) ピザ窯作り及びピザ作り(指導員派遣)
 4. ・過疎化地域活性化 講演会
 5. ・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナーの開催
2. 鹿児島県福祉輸送連絡協議会
(ア) 主な活動分野
 - ① 高齢者福祉(イ) 役割分担等の具体的内容
 - ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】
 1. ・県旅行業協働組合と連携して BF・UD ツアーを実施
 2. ・福祉介護タクシー運転者講習会や開業支援を実施中
 - ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】
 1. ・実行委員会に参加
 2. ・高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動推進活動
(ア) 移動支援活動の運転者講習会・講師
(イ) 移動支援活動でのプログラムなど
3. 吹上ワンダーマップ実行委員会
(ア) 主な活動分野
 - ① まちづくり(イ) 役割分担等の具体的内容
 - ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】
 1. ・野首地区での現代芸術家によるまちおこし活動
(6年前から吹上地域を巻き込んで実施<2月>)
 - ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】
 1. ・実行委員会に参加
 2. ・野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動
(ア) 野首地区地域の問題と魅力を発見するプロジェクトチームの構成員として参加
 3. ・地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動
(ア) 相談役
 4. ・過疎化地域活性化 講演会の開催
(ア) 野首地域での主な実施団体

4. 特定非営利活動法人 人・自然の南風

(ア) 主な活動分野

① 高齢者福祉

(イ) 役割分担等の具体的内容

① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

1. ・四季を感じる街づくり (H22 年度いちき串木野市)
2. ・空き施設利用プロジェクト (老人ホーム&デイサービス施設建設)

② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

1. ・実行委員会に参加
2. ・過疎化地域活性化 講演会
(ア) 日置市吹上町平鹿倉地区担当
3. ~~・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー~~
(ア) ~~実施団体の1つとして参加~~

5. 特定非営利活動法人 イーライフステーション

(ア) 主な活動分野

① 障害者福祉

(イ) 役割分担等の具体的内容

① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

1. ・全国教育産業フェア(バーチャルボーリング体験)

② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

1. ・実行委員会に参加
2. ・地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動
(ア) ボランティアとして参加
3. ・過疎化地域活性化 講演会
(ア) 日置市吹上町平鹿倉地区担当
4. ~~・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー~~
(ア) ~~実施団体の1つとして参加~~

6. 特定非営利活動法人 日吉いこいの会

(ア) 主な活動分野

① 高齢者福祉

(イ) 役割分担等の具体的内容

① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

1. 特になし

② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

1. ・実行委員会に参加
2. ・高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動推進活動
(ア) 運転者指導講習会…等
3. ・野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動
(ア) 野首地区地域の問題と魅力を発見するプロジェクトチームに参加
4. ・平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動
(ア) 平鹿倉地区地域の問題と魅力を発見するプロジェクトチームに参加
5. ~~・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー~~
(ア) ~~実施団体の1つとして参加~~

7. 特定非営利活動法人 まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

(ア) 主な活動分野

① まちづくり

(イ) 役割分担等の具体的内容

① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

1. ・まち歩き (木陰をのんびり歩こう城山散策(鹿児島市))
2. ・かごしま環境未来館地域まるごと共育講座

② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

1. ・過疎化地域活性化 講演会

- (ア) 講師
- 2. ~~・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー~~
- (ア) ~~講師~~

8. 日置市 東市来町 高山地区公民館

- (ア) 主な活動分野
 - ① 自治会(地区公民館)
- (イ) 役割分担等の具体的内容
 - ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】
 - 1. ・特になし
 - ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】
 - 1. ・実行委員会に参加
 - 2. ・高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動推進活動
 - (ア) 移動支援事業 & 高山地域の魅力を発信する事業
 - 3. ・地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動
 - (ア) 相談員等にて参加
 - 4. ・過疎化地域活性化 講演会の開催
 - (ア) 高山地区の地区代表
 - 5. ~~・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー~~
 - (ア) ~~過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の関係者として~~

9. 日置市 吹上町 平鹿倉地区公民館

- (ア) 主な活動分野
 - ① 自治会(地区公民館)
- (イ) 役割分担等の具体的内容
 - ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】
 - 1. ・特になし
 - ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】
 - 1. ・実行委員会に参加
 - 2. ・平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動
 - (ア) ピザ窯制作+ピザ作り体験交流 & 地域活性化・地域調査
 - (イ) 平鹿倉地区地域の問題と魅力を発見するプロジェクトチームとして参加
 - 3. ・地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動
 - (ア) 相談員等にて参加
 - 4. ・過疎化地域活性化 講演会の開催
 - (ア) 平鹿倉地区の地区代表
 - 5. ~~・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー~~
 - (ア) ~~過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の関係者として~~

10. 日置市 吹上町 野首地区公民館

- (ア) 主な活動分野
 - ① 自治会(地区公民館)
- (イ) 役割分担等の具体的内容
 - ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】
 - 1. ・特になし
 - ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】
 - 1. ・実行委員会に参加
 - 2. ・野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動
 - (ア) 野首地区地域の問題と魅力を発見するプロジェクトチームとして参加
 - 3. ・地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動
 - (ア) 相談員等にて参加
 - 4. ・過疎化地域活性化 講演会の開催
 - (ア) 野首地区の地区代表
 - 5. ~~・過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー~~
 - (ア) ~~過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の関係者として~~

11. マーケティング企画研究所

(ア) 主な活動分野

① まちづくり

(イ) 役割分担等の具体的内容

① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

1. ・鹿児島市民ターハック調査
2. ・日置市協働による日置市過疎地調査研究など

② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

1. ・実行委員会に参加
2. ・高山・野首・平倉地区における地域再生プロジェクトのマーケティング及び外部助言役
3. ・その他

協力団体紹介

1. 環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト-

(ア) 主な活動分野

① 環境・地域づくり

(イ) 役割分担等の具体的内容

① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

1. 団体を設立したばかりで特に団体としての実績なし
※ただし、代表「立山芳輝氏」には下記の実績あり。
(ア) ・全国一斉テグス拾い in 鹿児島運営
(イ) ・九州環境教育ミーティング実行委員会
(ウ) ・ネイチャートレッキング in 高千穂河原 ガイド
(エ) ・重富干潟再生プロジェクト・クリンアップ
(オ) ・生活学校運動リーダー養成講座・ワークショップ
(カ) ・森林環境教育ワークショップ in 高隈(鹿児島大学)
(キ) ・緑の回廊鳥類調査
(ク) ・イベントのネイチャークラフト指導
(ケ) ・夏休み小学生自然探求バスツアー ガイド講師
(コ) ・自然保護ジュニア調査隊 ガイド講師
(サ) ・国立大隅少年自然の家事業企画委員会委員
(シ) ・グリーンツーリズムでのリスクマネジメント
(ス) ・始良・伊佐地域 NPO 法人ネットワーク世話人
(セ) ・伊佐市コミュニティづくりワークショップ
(ソ) ・始良市コミュニティーワークショップ
(タ) ・始良市福祉計画策定地域部会
(チ) ・始良市まちづくりサポーターコーディネーター

② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

1. ・野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動
(ア) “ネイチャープログラム&ツリークライミング体験”講座
① プログラム作成 & 指導委員

2. 特定非営利活動法人 鹿児島地域支援協会 (NPO 法人 AKP)

(ア) 主な活動分野

① まちづくり

(イ) 役割分担等の具体的内容

① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

1. 団体を設立したばかりで特に団体としての実績なし

② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

1. ・高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動推進活動
(ア) 体験型!! 食育セミナー in 東市来・高山
① 講師派遣

3. 合同会社マザーシップ・glass 工房マザーシップ

(ア) 主な活動分野

- ① 青少年健全育成及び地域づくり

(イ) 役割分担等の具体的内容

- ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

- 1. 会社を設立したばかりで特に団体としての実績なし

※ただし、代表「西 純子氏」には下記の実績あり。

- (ア) 平成 25 年 3 月 株式会社リブラにてサンドブラスト(ガラス彫刻)法を習得
- (イ) 平成 25 年 9 月 カトレアガラスクラフト研究会
ガラスフュージングインストラクター取得後
鹿児島教室として認定
- (ウ) 平成 25 年 10 月 第1回 玉里教室 体験教室開催
- (エ) 平成 25 年 11 月 「ストリート美術館&工房めぐり」に初出店
- (オ) 平成 25 年 12 月 日置市中央公民館にてわくわく実験教室で講師
- (カ) 平成 26 年 1 月 「雑貨や悠遊館」にアクセサリー等初出荷
- (キ) 平成 26 年 2 月 日置市にて青少年のための科学の祭典に出店決定

- ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

- 1. 平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動

- (ア) 地域活性化・地域調査

- ① ピザ窯作り(ピザ窯講演会・交流会(試食会)・ピザ作り講習会)

- 1. プレート作成

- 2. 過疎化地域活性化 講演会の開催

- (ア) 過疎地再生のための交流講演会

- ① 司 会

4. 薩摩忍者協会

(ア) 主な活動分野

- ① 青少年健全育成&歴史資料

(イ) 役割分担等の具体的内容

- ① 他の地域で助成事業と同様の内容を実施【具体的内容】

- 1. 特になし

- ② 助成事業の一部を担当【具体的内容】

- 1. 地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動

- (ア) 「タノカンオットイ」の紙芝居 & Web 紙芝居

- 声 優 及び 制作協力



↑ 薩摩忍者の秀 ↑

実行委員会

- : 委員構成 → 29名を予定(各団体の代表者・行政職員4名・民間人3名及び事務局2名を含む)
- : 維持・存続が危ぶまれる地域の再生 事業 の経過及び、事業の決定を行う機関として設置

事務局

- : 特定非営利活動法人いちごいち笑～明日香の家族～から、選出し主に全事業に携わる。
- : 実行委員会の判断・決定に基づいて、事業の企画・運営・実施を担う機関

高山地域における移動支援事業と、

高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動推進活動・事業

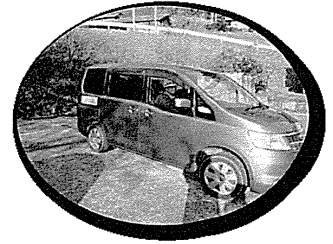
※移動支援事業※

- 1.輸送に関する現地実地調査
- 2.運転者指導講習会
- 3.輸送イベントの実施

※輸送イベント(企画ツアー)※

※高山地域の魅力を発信する事業※

- 1.地域住民が生産している農産物の現状調査
- 2.農産物販売場所作り
- 3.食育セミナー



野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動 事業

※野首地区地域の問題と魅力を発見する調査※

- 1.プロジェクト会議及び聞き取り調査

※野首地域の魅力を発信する事業※

- 1.ネイチャープログラム&ツリークライミング体験講座



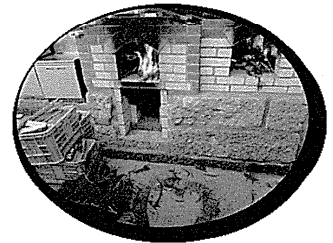
平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動 事業

※ピザ窯制作 + ピザ作り体験交流※※

- 1.ピザ作り体験 & 釜焼きピザ焼き試食体験

※地域活性化・地域調査※

- 1.ピザ窯作り(ピザ窯講演会・交流会(試食会)・ピザ作り講習会)
- 2.ピザ試食会
- 3.ピザ作り講習会



地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動 事業

「タノカンオットイ」の紙芝居 & Web 紙芝居

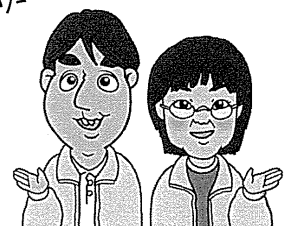
過疎化地域活性化 講演会の開催 事業

過疎地再生のための交流講演会

過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナーの開催 事業 の 変更理由 と 追加事業

主催団体

- : 事務局を担いつつ、今回の助成事業が円滑に行えるように目配りをさせて頂いた
- : 助成事業の金銭の授受に関しては、事務局を担う主催団体が一括して行った。



維持・存続が危ぶまれる地域の再生 事業 趣旨・目的

「過疎、維持・存続が危ぶまれる地域という現状に対して、地域間の連携が希薄になり、地域住民が孤立し、地域の商店街の閉鎖による買い物難民になってしまった住民のために地域の“絆”を再生し生活が向上」することを目的に、

「過疎、維持・存続が危ぶまれる地域を対象として、定期的に“地域住民の、地域住民による、地域住民のための地域活性化・“絆・連携”再生事業（移送・地域の魅力発信・伝統行事復興など）”」を実施する事業

…という、趣旨・目的で実施した。

現在、今回対象とする過疎地域（日置市東市来町高山地区・吹上町平鹿倉地区、野首地区など）では、急激な人口減少に対して、「水田や山林などの維持保全ができない」「地域の中に商店がなく交通上の孤島となっている」という状況にあり、行政主導の補助金制度やコミュニティバス運行など公助の範囲内で、それらの地域自治体を中心にそれぞれ模索しながら事業を実施しているところである。

しかし、人口減少の歯止めが効かない状況が続き、地域の元気もなくなり地域の高齢者の孤立も見られることから、それぞれ地域自体の、維持・存続が危ぶまれるという課題を抱えている。

上記の課題に対して、過疎地域（日置市東市来町高山地区・吹上町平鹿倉地区、野首地区など）では、地域の商店街が無くなり近くの商店に行くにも大変な状況に追い込まれ、更に非常に貴重な棚田の維持も困難になり、地域自体が元気と自信を失いつつあり何か対策を講じる必要がある。

今回要望する“移動支援活動”“地域の特産品開発”“地域活性化活動”“地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動”“過疎化地域活性化講座”“地域の再生公開セミナー”事業において、それぞれ個別に事業を実施していた過疎地域（日置市東市来町高山地区・吹上町平鹿倉地区、野首地区など）の自治会や、NPO 法人、任意団体、行政までも連携し、事業を実施することにより、他地域間の交流が生まれると共に競争意識も芽生え、より団結し「維持・存続が危ぶまれる地域」という課題に対応していくことを目指すことで、「過疎、維持・存続が危ぶまれる地域」の新しいモデルになることによって寄与するものであると考えている。



特定非営利活動法人
ひまわり
～明日の笑顔～

高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動目的

① 活動目的

<※移動支援事業※>

過疎化に伴い地域にあった商店が閉鎖し、一番近い個人商店に行くにも山を超えた 3 キロ先まで行かなければならない状況になった。

過疎化率 60%を超えた高山地域では、地域住民の高齢に伴い、外出が億劫になり、更に自動車免許の返還促進によって更に外出が困難に成っているという現状が以前から問題に成っていた。

その事から、先進事例として日置市(行政)の支援で車両を購入して頂けた。その事から、外出支援を実施する下準備は出来ている。

しかし、どのように外出支援行なっていくか…例えば「ルート設定」や、「ドライバーの有無・育成」など…更に、高山地区は旧6地区が集まって構成されているため、旧区ごとに住民の現状が異なっている。その為、同一企画では進めることが難しく車両は眠っている状況である。

そこに「移送」ということを行なっていく上で、地域の公共交通業者や鹿児島陸運局、行政との調整が必要であることが昨年度からの動きの中から分かってきた。

<※高山地域の魅力を発信する事業※>

高山地域には県下でも有数の棚田がありそこで生産される農産物は知る人で知るブランドにとは成っているが、まだまだ認知が進んでいるとはいえない。更に、住民が丹精込めて作る様々な農産物が食べられることなく土に帰っている。

大規模な特産品販売所を維持管理するには、現状では難しいが、開いている一角に雨風が凌げる掘っ立て小屋にて売っていく場所づくりを進めたい。それは、地域住民が気軽に寄れる居場所になる。

更に、そこまでの外出を今回の移送事業の一つとして推進していく。

そこで、今回の事業では上記の様々な問題を踏まえた上で、下記の事業を行い少しでも、高山地区住民の生活が豊かになっていくことを目的としている。



↑ 高山地区公民館(高山地区交流センター) ↑



↑ 高山地区尾木場の棚田 ↑

※ 移動支援事業 ※

1. 趣旨(目的)・内容

過疎化に伴い近くに商店が無い。高齢化に伴い運転免許を返還することによって活動範囲が狭くなり、引きこもりがちになってしまう。

日置市が補助運営して頂いている巡回バスが週に3回6便が巡っている。

その巡回バスでは一番近くのスーパーに行くために、通常車では20分程度で着くことが出来るが、40～50分かかってしまう。必要以上に車に揺られて気分を悪くする方がいる。巡回バスということで、停留所まで行くことが出来ない。停留所から重い荷物を持って自宅に帰るのが困難である。

この問題から、移動支援＝引きこもり防止を目的に“移動支援事業”を行った。

2. 輸送に関する現地実地調査

A) 趣旨(目的)・内容

➤ 輸送イベントを行なう為に、地域の車道を調査・整備を行なう

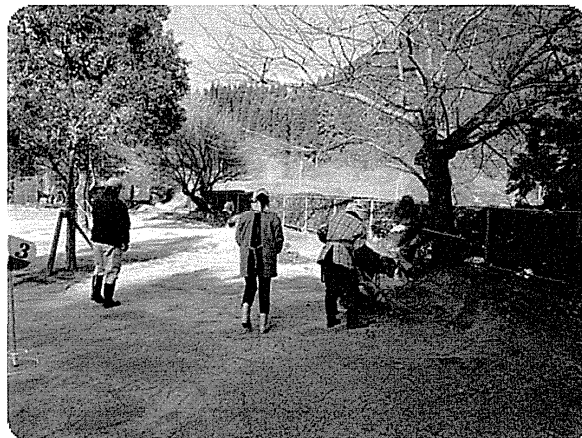
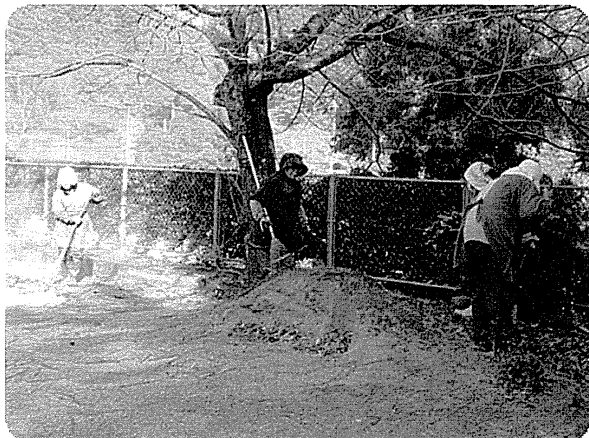
B) 記録写真



↑ 市で決まった清掃活動以外に、定期的にも山道の清掃活動を行った。 ↑



↑ 地域の方が力を合わせて清掃活動をして下さいました。休憩のお茶が格別です。 ↑



↑ 高山地域交流センターもキレイに、清掃活動を行って頂きました。 ↑

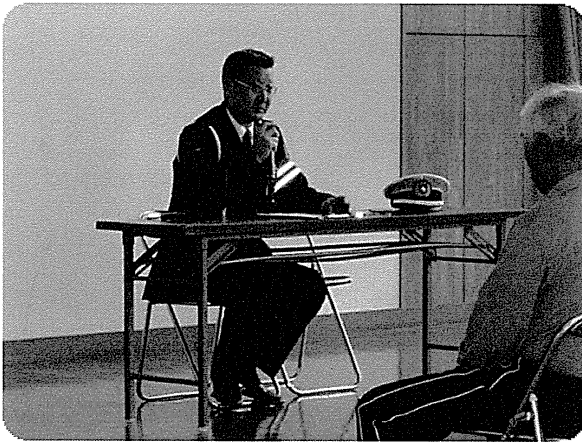
3. 運転者指導講習会

A) 趣旨(目的)日程・内容

- ※輸送イベントを実施する中で、一番リスクを伴うのが“運転者”の技能・技術の向上を伴うために行なう講習会
- ※交通事故・危険運転に関する講習を日置市消防署に依頼した。
- ※緊急時の対応と、今回は消火訓練も入れて身近な訓練を依頼した。
- ※NITE(ナイト:独立行政法人製品評価技術基盤機構)から、電動車いすによる事故の防止について(注意喚起)により、Honda・Parts 鹿児島の協力を得て“電動車いす”の危険防止講習を行った。
- ※参加者を乗せての運転技術及び介助技術の資料を配布し簡易指導した。
- 日 程・内 容
 - ・ 日 時:2013年10月28日(月) 9:00～
 - ・ 場 所:日置市東市来町高山地区交流センター・体育館
 - ・ 指導者:日置市警察署
 - ・ :日置市東市来消防署
 - ・ :HondaParts 鹿児島
 - ・ :鹿児島県福祉輸送連絡協議会・あいさぼーと(萩原氏)
 - ・ :鹿児島県福祉輸送連絡協議会・福祉タクシー・すみれ(西島氏)
 - ・ 内 容:
 - ・ 日置市警察署 → 交通事故及び危険運転に関する講習
 - ・ 日置市東市来消防署 → 救命救急技術講習 & 消火訓練
 - ・ Honda・Parts 鹿児島 → 電動カーの危険性の講習
 - ・ あいさぼーと(萩原氏) → 運転技術・介助の仕方の講座・資料提供
 - ・ 福祉タクシー・すみれ(西島氏) → 運転技術・介助の仕方の講座・資料提供

B) 記録写真

記 録 写 真 (1)



↑ 鹿児島県日置警察署 交通課長代理 警部補 山崎 隆氏が講習(講話)をして下さった。 ↑



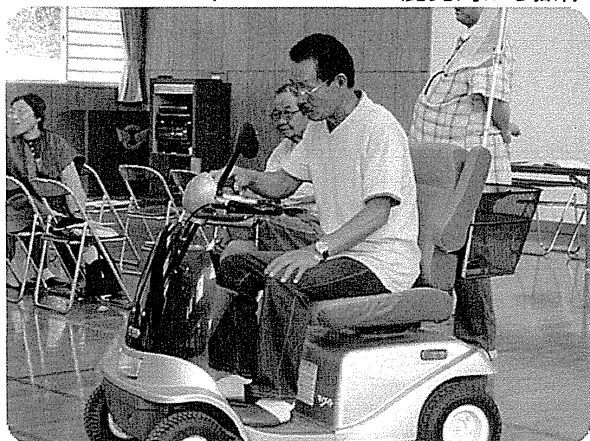
↑ 安全保安協会の方々にもご足労頂き、身近な危険回避についてレクチャーして下さいました。 ↑



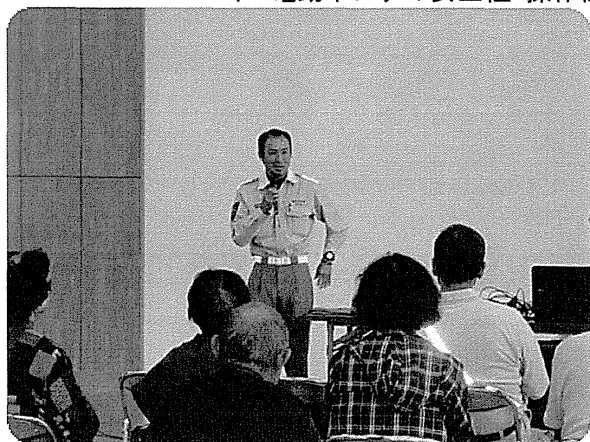
記録写真(2)



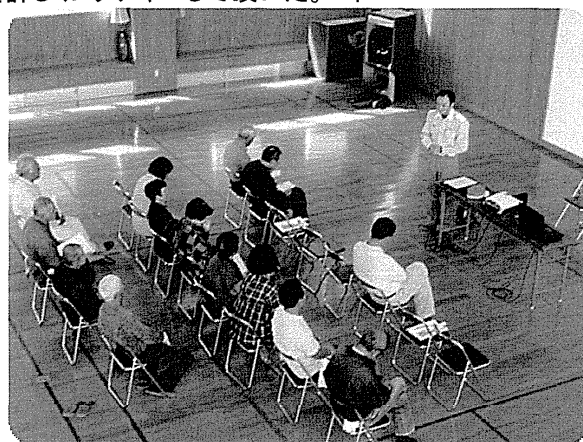
↑ Honda Parts 鹿児島から嶽様・竹内様が講師として来て頂いた。 ↑



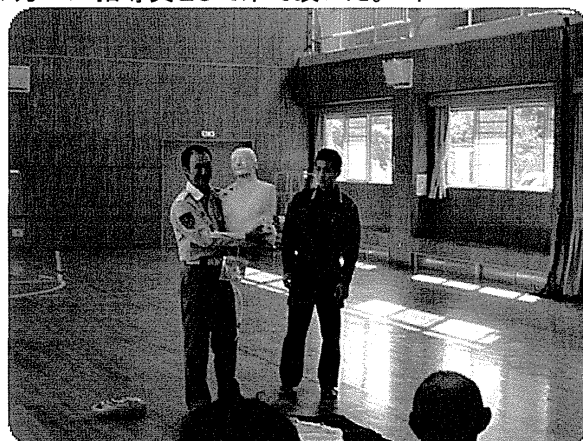
↑ 電動車いすの安全性・操作性を詳しくレクチャーして頂いた。 ↑



↑ 日置市消防署から重水氏ほか4名の方々が指導員として来て頂いた。 ↑



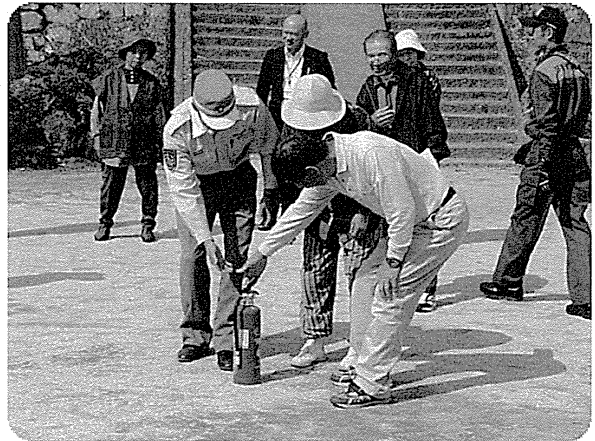
↑ 緊急時の救急救命技術を実演及び練習をさせて頂いた。 ↑



記録写真(3)



↑ 今回初めて、本物の消火器を用いて炎を消す消火訓練も特別に行った。 ↑



↑ 通常は水消火器を使った訓練であるが、今回は特別に火災が多い時期に訓練できてよかった。 ↑



↑ 鹿児島県福祉輸送連絡協議会のあいさぽーとの萩原様による車いす操作の説明を行った。 ↑



1. 安全運転心得 ①

1. 人命の尊さを知ること

1. 運転者は、人の命の尊さを知り、豊かな人間愛を持つことが大切である。そうすれば、ハンドルの切り方も、アクセルの踏み方もおのずからセーブされ、他人に対し思いやりのある運転ができるようになる。

2. 交通ルールを守ること

1. 交通法令を遵守することが、安全運転の第一歩である。交通法規は人と車が安全に通行できるように定めたものであり、交通ルールを守らない運転者は運転の資格がない。

5. カーブの手前で減速 ①

- 山道を走ることになります。カーブでの運転を再度確認しましょう！
- 「速度を守る」の項目で説明しましたが、ここでは、もう一度「カーブの手前で減速」する大切さを説明したいと思います。
- 街中のカーブと山道のカーブでは意識するポイントが違ってきます。

↑ 安全運転心得手引として、上記のような資料を配布させて頂いた。 ↑

4. 輸送イベントの実施

A) 趣旨(目的)内容

- ◇ ・輸送イベント＝企画ツアーとして実施した。
- ◇ ・輸送が目的ではなく外出するキッカケ及び引きこもり防止＝予防介護的な福祉・介護分野的な考えで実施することとした。

B) 輸送イベント(企画ツアー)

① 趣旨(目的)日程・内容 + 記録写真

- ・2013年12月24日(火)～28日(土) → 0名(参加者がおらず実施出来ず)
 - ・ “お出かけツアー”(参加費 無料・入浴料 企画側で負担)参加者がおらず実施出来ず
- ・2014年1月27日(月)
 - ・ “買いもの・温泉(日置市東市来町温泉街)ツアー” → 8名
(参加費 無料・入浴料 企画側で負担 / 買いもの経費は自己負担)
- 記録写真



↑ 今年度初めての“企画ツアー”を記念して皆さんで地区公民館センター前で記念撮影 ↑



↑ 記念撮影後、皆揃って出発です！！ ↑

- ・2014年2月13日(木)
 - ・ “買いもの・温泉(薩摩川内市市比野温泉街)ツアー” → 8名
(参加費 無料・入浴料 企画側で負担 / 買いもの経費は自己負担)
- 記録写真



↑ 自分で選ぶ楽しさを実感！！ ↑



↑ その後は温泉にて温まります！！ ↑

- ・2014年3月12日(水)
 - ・ “買いもの・温泉(日置市東市来町温泉街)ツアー” → 7名
(参加費 無料・入浴料 企画側で負担 / 買いもの経費は自己負担)
- 記録写真



↑ 自宅まで当然送迎致します。重い荷物を買っても、大丈夫です！！ ↑

- ・2014年3月13日(木)
 - ・ “買いものツアー” (参加費 無料・買いもの経費は自己負担) → 6名
- 記録写真



↑ 雨の時も、晴れの時も家の近くまで送迎できるので安心安全に外出ができています。 ↑

- ・2014年3月17日(月)
 - ・ “買いものツアー” (参加費 無料・買いもの経費は自己負担) → 2名
- 記録写真



↑ 足が少し不自由で、いつもは「電動車いす」で移動しているおじいさんが買いものです。 ↑
↑ 介助者がいるので安心安全に買いものに出かけることができました。 ↑

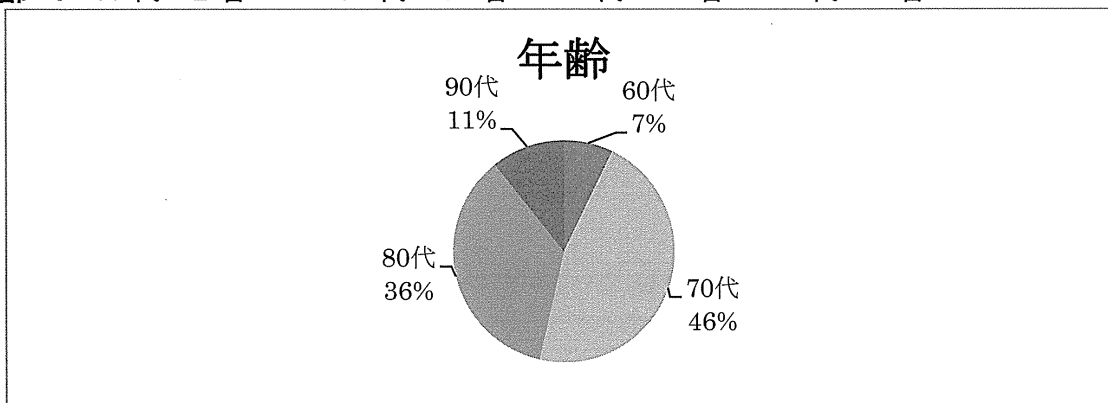
② アンケート集計結果

- ・輸送イベント(企画ツアー)に参加されました方々に、簡易アンケートを実施した。
- ・その集計結果を下記に記載した。

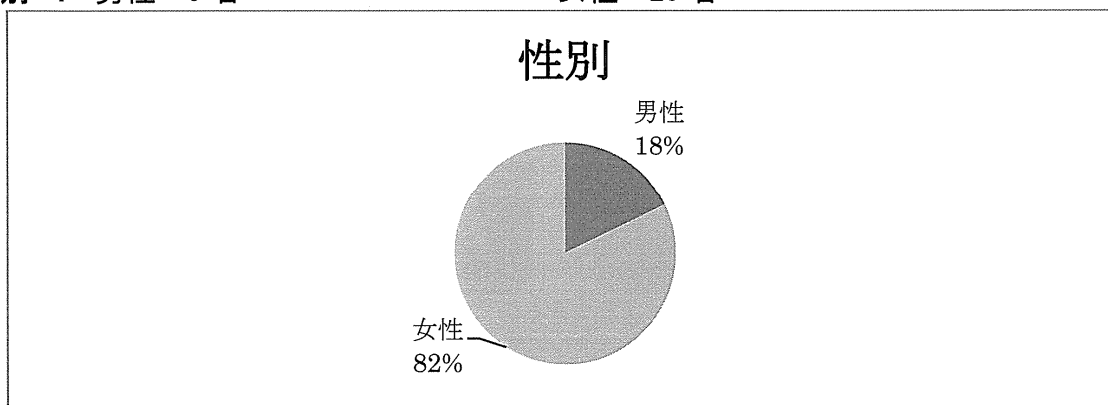
『アンケートのお願い』

このアンケートは今後、『高山地区・企画(輸送)』への取り組みへの参考とするために実施するものです。いただいた回答/アンケートは目的以外には一切使用いたしませんので、率直なご感想をお聞かせください。どうぞよろしくお願い致します。

年 齢 : 60代・2名 70代・13名 80代・10名 90代・3名



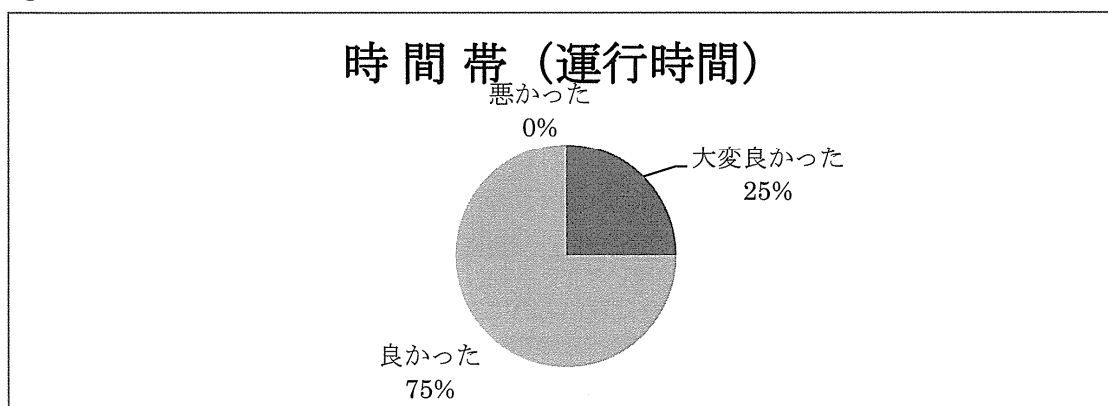
性 別 : 男性・5名 女性・23名



■ 今回利用されて感想はいかがですか？

時 間 帯 (運行時間)

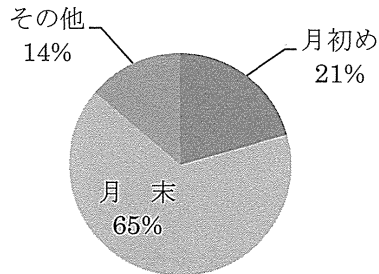
- | | |
|---------------|-----|
| ① 大変良かった | 6名 |
| ② 良かった | 18名 |
| ③ 悪かった(不便だった) | 0名 |



利用したい日にちや時間帯がありますか？

- ① 月初め 6名
 - ② 月 末 19名
 - ③ その他 4名
- ()

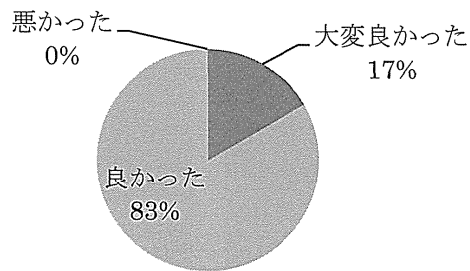
利用したい日にちや時間帯



行き先

- ① 大変良かった 5名
- ② 良かった 25名
- ③ 悪かった（不便だった） 0名

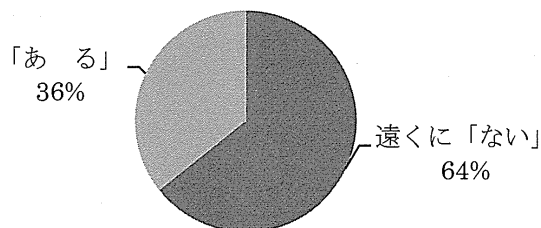
行き先



今後行きたい場所がありますか？

- ① 特に「ない」 18名
 - ③ 「あ る」 10名
- (川内温泉・宮之城・市来→2名・入来・吹上温泉・郡山→3名・伊集院)

今後行きたい場所



何か「悪かった（不便だった）」と答えた方にお伺いします。
なぜそう思われますか（自由筆記）

- ・特に記述がありませんでした

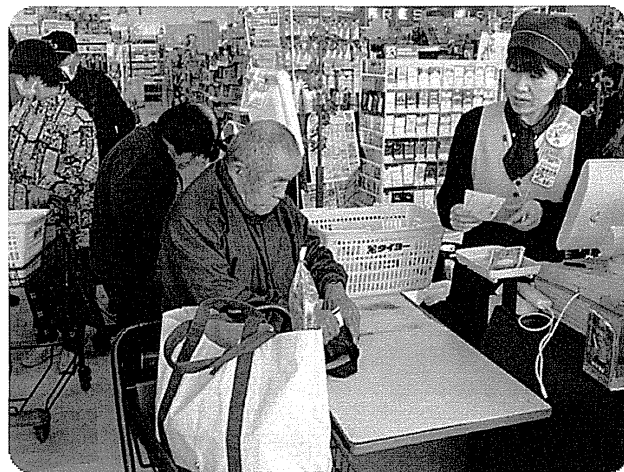
■ 今後、この『企画（輸送）』を行うにあたって、何が必要だと思われますか？
ご要望をお書き下さい（自由筆記）

- ・入来方面
- ・グランドゴルフ
- ・期日を自分たちで決めさせて下さい

- ・特に大きな不満は出なかった。
- ・行き先に関しては、温泉＝入浴代金を今回みることに成ったので…市外の様々な温泉に出向きたい旨の声が多く出ているようである。
- ・このアンケートには出てきていないが、参加した方々が“高塚東区民”と“高塚西区民”・“郷戸地区民”しか利用しなかった。残りの“桑木野地区民”“野下地区民”“尾木場地区民”の方々にも利用されるように今後の運営方法を検討しなければいけない。



↑ 温泉の待合室で一休み…みんなキングキングしています！！ ↑



↑ 自分で好きなモノを選んで買いものをする！ 楽しそうです！ ↑

1. 高山地域の魅力を発信する事業

A) 趣旨(目的)・内容

- 高山地区住民が外に出ていく事業として“企画ツアー”を実施した。
- 今度は多くの方々に高山地区の魅力を伝えて、交流人口を増やし、出来れば定住者を確保していくための第1歩として行なう事業。

B) 地域住民が生産している農産物の現状調査

① 趣旨(目的)・内容

- ・ 地区民との会話の中から、家庭菜園で作った農産物を腐らせることが多い。同じ時期に同じものが多くできて、食べ切れない。おすそ分けしたくても、周り皆同じ状況である為に、結局は腐らせてしまっている。
- ・ まずは無人販売所を作って、様子を見ようという意見が出て、その予算組をしたが…無人販売所に置く野菜やお金の管理をどうするかで、喧々譁々の話し合いを行っていた。正直、今年度の事業での設置は、無理だと感じていた。
- ・ 調査・調停の前に…“農産物直売所”を設置が出来た。

C) “農産物販売場所”作り

① 趣旨(目的)・内容

- ・ 地区民自身から“農産物直売所”設置を申し出て下さった。
 - 空き店舗を借りて、ご自分達の家とギャラリーとして活用する方が出た。
 - 空き店舗・ギャラリーの一部で販売・農産物管理を請け負う事を申し出て下さった。
 - 手数料 20%で、場所提供・販売・管理をして下さることとなった。
- ・ “農産物直売所”の“看板”の設置
 - 看板作成は業者に委託したが、デザインや設置は地域住民で行った。
 - 農産物直売所の真ん前に看板を設置し地域を上げてバックアップする事とした。
- ・ “農産物販売所”&“高山地区の紹介”チラシを作成し配布
 - 以前に作った地図はあるが、今回新しく『農産物直売所』をPR.することを目的としたチラシ&MAPを作成することになった。

② 記録写真



↑ 空き店舗だった場所を利用した『農産物直売所』を始めました！！ ↑
↑ 店舗の前に地区民が提供して下さった野菜を並べております！！ ↑



↑ 店舗の中にも“貴重なメダカ米”などの農産物を陳列して下さいました！！ ↑



↑ 皆で考え、デザインした“農産物直売所”の看板を地区民の手で設置して下さいました。 ↑



↑ 看板は、店舗をPR出来るように見通しの良い道路向かいに設置しました。 ↑

D) 食育セミナー

① 趣旨(目的)日程・内容

➢ “体験型!! 食育セミナー in 東市来・高山”

- ・ 日 時 : 2014年2月11日(火・祝日) 9:30~16:00
- ・ 場 所 : 日置市東市来町高山地区交流センター
- ・ 定 員 : 50名 (結局…70名弱の参加者になった!)
- ・ 内 容 : 09:30: JR 鹿児島中央駅西口・集合
- ・ 10:00: 日置市役所 駐車場・集合
- ・ (特定非営利活動法人がんばろう高山の送迎車にて送迎)
- ・ 10:30: 高山地区公民館・着
- ・ ・ヘリによる記念撮影
- ・ ・食の安全、安心についてのお話
- ・ ・体験学習 → 黒豚のソーセージ作りを体験 & ねったぼ(さつま芋の団子)
- ・ ・試食会 → 体験学習で作った“ソーセージ”と“ねったぼ”の試食
- ・ → それに、高山地区・婦人部自慢の“メダカ米のおにぎり”と
- ・ → “高山地区の野菜の入った豚汁”の試食
- ・ ・棚田の“メダカ米”販売
- ・ 14:30: セミナー終了
- ・ 14:40: 尾木場の棚田視察
- ・ ・生産者の取り組み紹介(野上兄弟による講話)
- ・ ・尾木場の棚田固有種のメダカを記念に配布
- ・ 14:40: 野菜直売所へ立寄り
- ・ ・高山地区の自然野菜などを買いたい人は買って頂きました。
- ・ 15:30: 日置市役所 駐車場・着
- ・ ・特定非営利活動法人がんばろう高山・送迎車両を利用
- ・ 16:00: JR 鹿児島中央駅西口・着

- ・ 指導者：食の安全、安心についてのお話
 - 鹿児島県健康管理士会から講師を派遣（3名）
- ・ 指導者：ソーセージ作り体験
 - 特定非営利活動法人かごしま地域支援協会(AKP)から野上様（他2名）
- ・ 指導者：ねったぼ(さつま芋団子)作り体験
 - 高山地区公民館・婦人部の方々（6名）
- ・ 指導者：尾木場の棚田の説明
 - 野上兄弟に依頼
- ・ 参加費：1人500円(体験材料費 + 交通費 + 保険代込み)

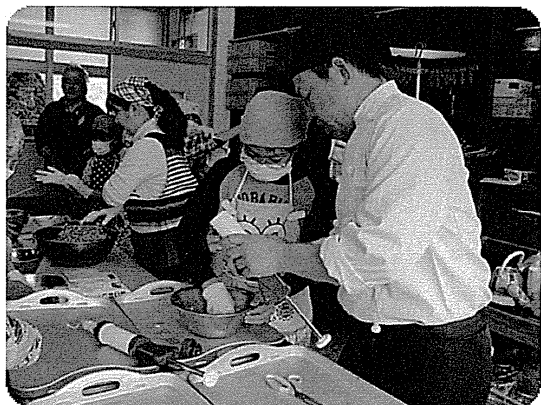
② 記録写真



↑ NPO 法人がんばろう高山から車両を借りて日置市役所・駐車場から、参加者の送迎です。 ↑



↑ 鹿児島市内からは、バスをチャーターして現地に向かって頂きました。 ↑



↑ 野上指導員の方で、手作りソーセージ作り体験＝専用機器を新たに購入して準備します。 ↑



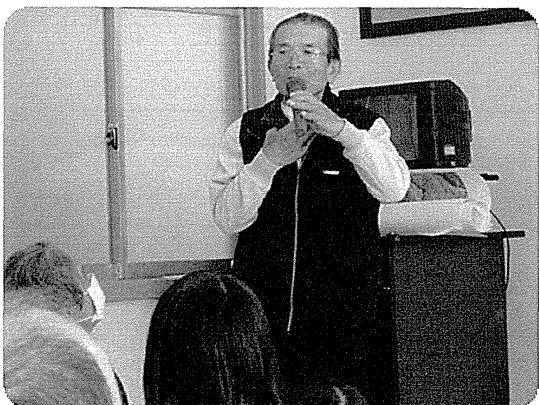
↑ 補助員 2 人と一緒に、参加者と一緒に豚ミンチを腸に詰めていきます！！ ↑



↑ 高山地区婦人部の方々の手ほどきで“ねったぼ(カライモ団子)”を作成体験です。 ↑



↑ 小さな子ども達もお母さん方と一緒にペタン！ そのお餅にきな粉をつけて丸めます！！ ↑



↑ 館長兼理事長の鮫島様の挨拶 ↑



↑ 支援員の住吉氏から地域の案内を頂いた。 ↑



↑ 野上先生の講話です。 ↑



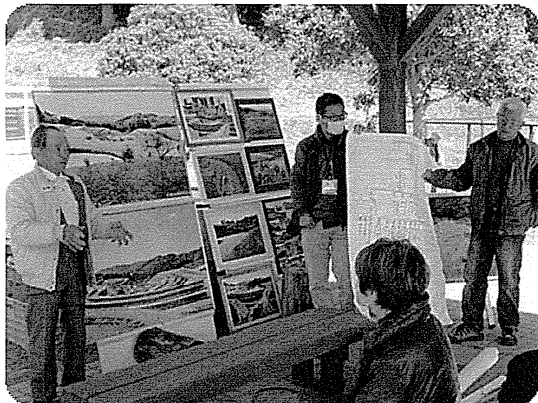
↑ 皆で作った“ねったぼ”です。 ↑



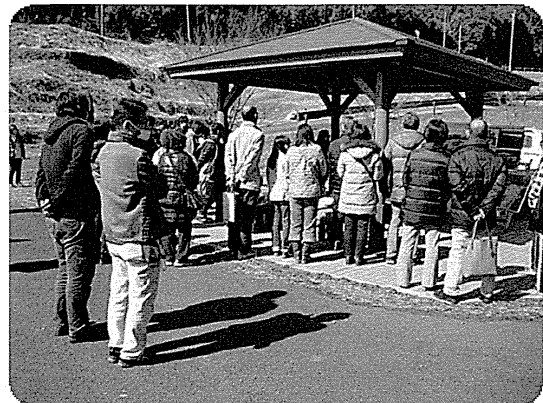
↑ 事前に作って下さった“おにぎり”と“豚汁”それに、自分たちで作った“ソーセージ”と“ねったぼ”です。 ↑



↑ 参加者全員で、試食会です。親子、兄弟、夫婦で参加された方々和気藹々です。 ↑



↑ 高山地区尾木場の棚田の開拓者の子孫野上兄弟が説明をして下さった。 ↑





↑ 最後は、尾木場の棚田に生息している固有種のメダカを欲しい方々に提供して頂いた。 ↑



↑ バスで棚田まで… ↑



↑ 帰りには“高山地区農産物直売所に立ち寄った。 ↑



↑ 豚汁で食べた野菜・その野菜のお漬物を試食しながら購入して下さった。 ↑



↑ いっぱい買いものをして帰路につき、日置市役場駐車場に立寄り鹿児島中央駅へ ↑



↑ 今回はバスは鹿児島中央駅西口から、NPO 法人がんばろう高山車両は日置市役所駐車場から、参加者の送迎をさせて頂いた。 ↑

③ アンケート集計結果

＜体験型！！食育セミナー in 日置・高山＞

参加者アンケート

本日は、ご参加いただきありがとうございます。
恐縮ではございますが、アンケートへの協力をお願い致します。

* ご提供いただいた情報は、独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業及び当会の今後の事業の参考にのみ使用し、外部への情報提供等は一切いたしません。

1 : あなたの年齢・性別をお答えください。

◎ (10・20・30・40・50・60・70・80) 歳 男性 女性

2 : あなたのお住まいはどちらですか。

鹿児島市 日置市 その他()

3 : “体験版！！食育セミナー”についての感想をお聞かせください。

良い まあ良い 普通 やや悪い 悪い

* 良かった点、悪かった点を教えてください。

4 : “体験版！！食育セミナー”をどちらでお知りになりましたか。(1つお選びください)

リビング新聞 折込チラシ インターネット その他()

5 : どなたと来られましたか。

家族 親戚 友人・知人 その他()

6 : “体験版！！食育セミナー”への参加動機は何ですか。(いくつでもお選びください)

食育体験に興味があった
..... ソーセージ作り ねったぼ作り メダカ米おにぎり・豚汁
 バスが無料 参加費が安かった 棚田に興味があった
 時間設定が良かった
 その他()

7 : 良かった催し物は何ですか。(いくつでもお選びください)

ソーセージ作り体験 ねったぼ作り体験 めだか米おにぎり・豚汁
 棚田見学 高山地区の紹介 高山地区直売所訪問
 無料送迎バス その他()

8 : 今後行ってほしい企画やイベントがあれば教えてください。

9 : その他・ご意見、感想等ございましたらご記入ください。

※今後イベント等のお知らせをします。ご希望の方下記にご記入ください。

お名前 : _____ お電話 : _____

ご住所 : _____

メールアドレス : _____

回答者 21名 総参加者 55名(未就学児を含む)

1 : あなたの年齢・性別をお答えください。

10代 ・ 0名(回答者なし) 20代 ・ 2名 30代 ・ 1名 40代 ・ 6名
50代 ・ 4名 60代 ・ 5名 70代以上 ・ 5名

男性 ・ 5名 女性 ・ 10名

2 : あなたのお住まいはどちらですか。

鹿児島市 ・ 17名 日置市 ・ 1名 その他 ・ 2名

3 : “体験版！！食育セミナー”についての感想をお聞かせください。

良い ・ 12名 まあ良い ・ 3名 普通 ・ 1名
 やや悪い ・ 0名 悪い ・ 0名

* 良かった点、悪かった点を教えてください。

- ・ねったごの体験がほとんど出来ず、子供が残念がっていた。
- ・最高に良かったです。
- ・時間も充分とってあり、説明もわかり易かった。
- ・悪い点として体験学習が少し不慣れのようなところがあった。
- ・悪かった。ねったごの体験が出来なかった。ソーセージもせかされ残念でした。
- ・食事がすべてとてもおいしかったです。
- ・実体験できたこと、実際美味しかった。スタッフの説明
- ・参加料金も安く、棚田のおにぎりがとてもおいしかった。
- ・お昼おかわりが出来た。接することがない自然があった。
- ・高山行っただけでなかったのが、棚田見学楽しみにしていた。
- ・素晴らしい景観で、特に棚田は圧感でした。
- ・自然ふれて良かった。
- ・格安で、めずらしい体験をできた。説明も分かりやすく、とてもたのしかった。
- ・ソーセージ作り初体験 豚汁・おにぎり・ねったご、おいしかったです。
- ・2班に別れての体験でしたが、ねったごは手ぎわが良かったのか、1班でほぼ終わってしまい2班は体験していない人が殆どでした。

4 : “体験版！！食育セミナー”をどちらでお知りになりましたか。(1つお選びください)

リビング新聞 ・ 15名 折込チラシ ・ 1名
 インターネット ・ 1名 その他 ・ 2名(家族)

5 : どなたと来られましたか。

家族 ・ 14名 親戚 ・ 0名
 友人・知人 ・ 3名 その他 ・ 2名

6 : “体験版！！食育セミナー”への参加動機は何ですか。(いくつでもお選びください)

食育体験に興味があった ・ 9名
…………… ソーセージ作り ・ 19名 ねったご作り ・ 5名
 メダカ米おにぎり・豚汁 ・ 7名
 バスが無料 ・ 6名 参加費が安かった ・ 15名

- 棚田に興味があった ・ 8名
- 時間設定が良かった ・ 4名
- その他(めだかのお土産がとても嬉しかったです。)

7 : 良かった催し物は何ですか。(いくつでもお選びください)

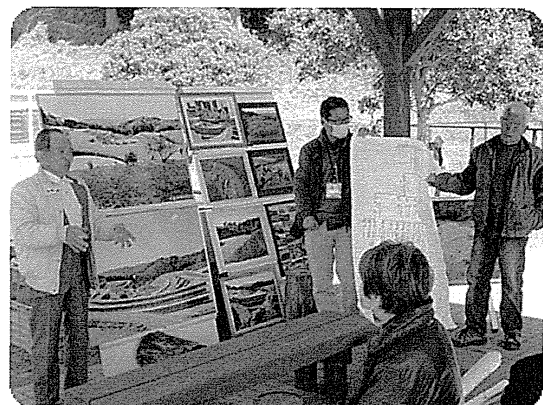
- ソーセージ作り体験 ・ 18名
- ねったぼ作り体験 ・ 8名
- めだか米おにぎり・豚汁 ・ 13名
- 棚田見学 ・ 15名
- 高山地区の紹介 ・ 8名
- 高山地区直売所訪問 ・ 5名
- 無料送迎バス ・ 2名
- その他 ・ 0名

8 : 今後行ってほしい企画やイベントがあれば教えてください。

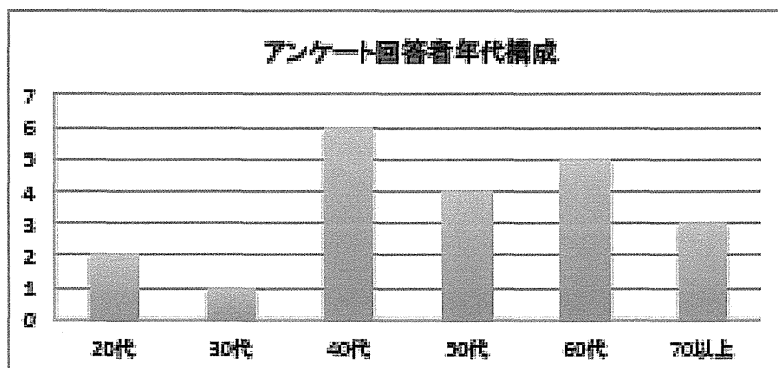
- ・食育はもちろんですが、体験は何でも子供と参加したいです。
- ・何度も行きたいところです。
- ・牧場体験 ・地引網体験 ・収穫体験
- ・新茶作り体験
- ・またこのような体験があればぜひ参加したいです。
- ・いも掘りや野菜づくり…農業体験
- ・田植え・収穫体験をバスで送迎してほしい。
- ・野草つみ ・草団子作り ・山里探索
- ・この地区でウォーキング大会をしたらよいと思う(幸田の棚田のように…)

9 : その他・ご意見、感想等ございましたらご記入ください。

- ・バスがあれば参加しやすいので、有料でも参加したいのでよろしくお願い致します。
- ・次回のタケノコ堀・山菜狩りも、バスを出してもらおうといいですね
- ・とても、たのしかったです。
- ・食育、食事をできることに、改めて感謝することが出来ました。
- ・農家の方の苦労も知ってこれからは野菜や、お米を大事に食べないといけないと思いました。
- ・地域で買い物出来て良かった。
- ・とても楽しく参加させて頂きました。
- ・トイレ時間やせめて食事の時お茶くらい欲しかった。
- ・持って帰る人は、ソーセージを山の様に持って帰る人がいて羨ましかった。
- ・今日はありがとうございました。美味しかったです。
- ・貴重な体験が出来ました。

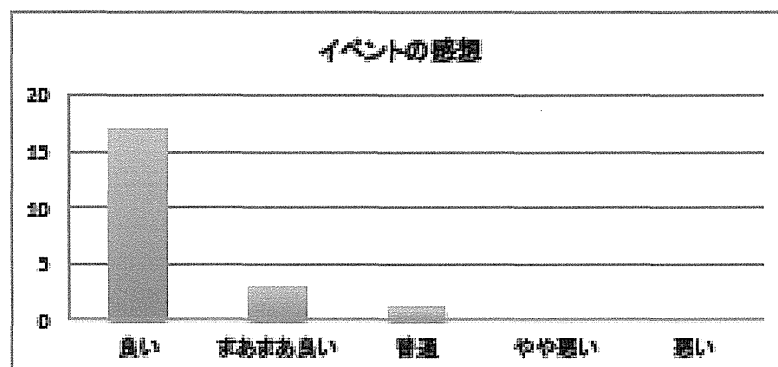


回答者	21名
男性	3名
女性	18名
20代	2
30代	1
40代	6
50代	4
60代	5
70以上	3



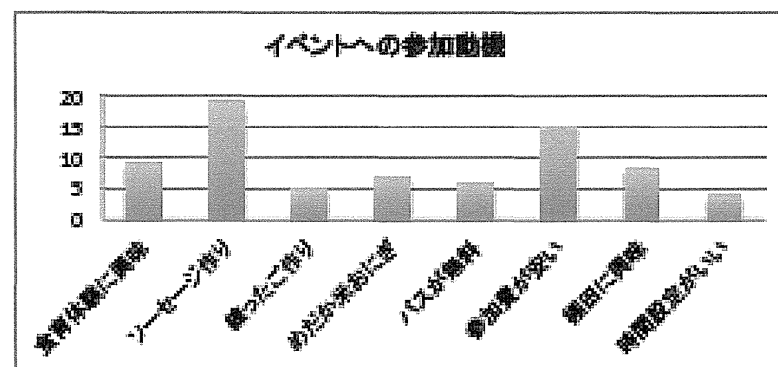
感想

良い	17
まあまあ良い	3
普通	1
やや悪い	0
悪い	0



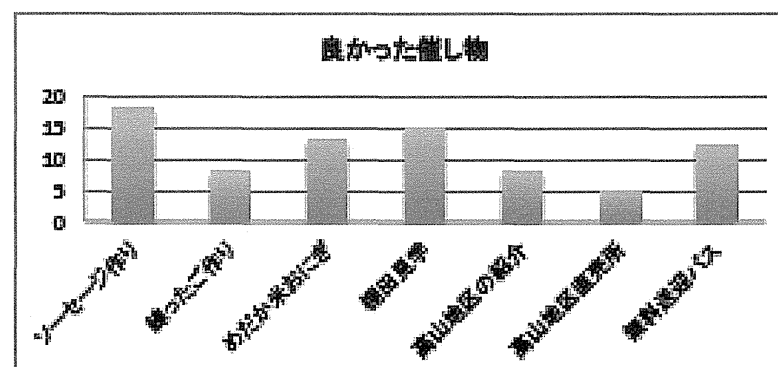
イベントへの参加動機

食育体験に興味	8
ソーセイジ作り	18
練ったご作り	8
めだか米おにぎり・豚汁	7
バスが無料	8
参加費が安い	15
棚田に興味	8
時間設定が良い	4



良かった催し物

ソーセイジ作り	18
練ったご作り	8
めだか米おにぎり・豚汁	13
棚田見学	15
高山地区の紹介	8
高山地区直売所訪問	6
無料送迎バス	12



野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動 事業の活動目的

① 活動目的

野首地区は今回の3地区の中まだ過疎地区とは言いがたい地域である。しかし、他の2地区(高山地区・平鹿倉地区)の方々と話す中で、10年…せめて5年前にこの事業ができていれば…今の私達の地区は変わっていたのに…その声から、今回まだ過疎地域とは言えない地域であるものの…5年後・10年後には他の地域と同じ様に過疎化してしまう。それを考慮して、先進地として行おうと考えた。

更に、この野首地区は吹上町の中で中心地に位置し“吹上ワンダーマップ”という新進気鋭のアーティストの祭典の中心地としても有名などころである。

けれども、ナカナカ…過疎化に歯止めが効かないでいる。

その中で、今回どの様な対策を担う必要があるかマーケティング調査を行うこととなった。

※野首地区地域の問題と魅力を発見する調査※

“マーケティング研究所”の引地先生の指導のもと、野首地区地域の問題と魅力を発見する調査を行なうことにした。

(高山地区・平鹿倉地区の調査研究を昨年度日置市からの依頼で行っており、日置市の現状に精通し、日置市側の理解もある為、お願いをした。)

“マーケティング研究所”の引地先生の指導のもとに、アンケート調査や聞きとり調査及び現地視察を行なう予定で進めていた。

しかし、急遽…引地先生が“脳腫瘍癌”により緊急入院 → 手術になり十分な調査が行えなくなった。

その緊急事態から…野首地区地域の問題と魅力を発見する調査…は、話し合いの回数を減らして、世帯別・地区別のアンケート調査を行うことで、まとめることになった。

※野首地域の魅力を発信する事業※

“野首地区地域の問題と魅力を発見する調査”が中途半端に成ってしまったので、その代わりではないですが…“芸術性”ではなく、魅力いっぱいの“自然を活かす事業”によって野首地区の魅力を気軽に発信する事業を提案する方向性を見出すために行なう事業展開である。



※ 野首地区地域の問題と魅力を発見する調査 ※

1. 趣旨(目的)・内容

“マーケティング研究所”の引地先生の指導のもと、野首地区地域の問題と魅力を発見する調査を行なうことにした。

(高山地区・平鹿倉地区の調査研究を昨年度日置市からの依頼で行っており、日置市の現状に精通し、日置市側の理解もある為、お願いをした。)

“マーケティング研究所”の引地先生の指導のもとに、アンケート調査や聞きとり調査及び現地視察を行なう予定で進めていた。

しかし、急遽…引地先生が“脳腫瘍癌”により緊急入院 → 手術になり十分な調査が行えなくなった。

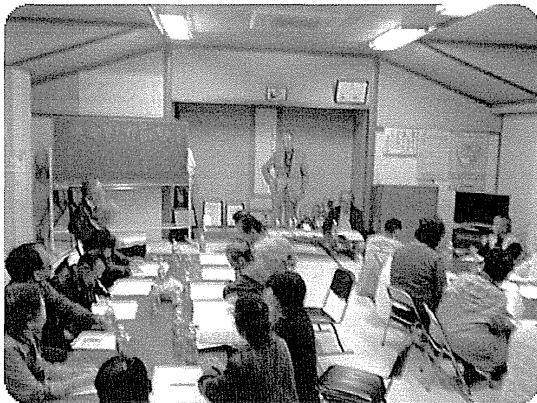
その緊急事態から…野首地区地域の問題と魅力を発見する調査…は、話し合いの回数を減らして、世帯別・地区別のアンケート調査を行うことで、まとめることになった。

2. プロジェクト会議及び聞き取り調査

A) 趣旨(目的)日程・内容

- このままで本当に良いか？
- 今一度、野首地区の足元を見つめなおす時が来ている。
- 今回の事業では、地域の問題を洗い出し、そこに外部からの支援を入れるとにより、新しい魅力を発見して行く。
- その事によって、新しい野首地区の魅力を発信していく原動力となり今後過疎化していく地域のモデル事例となることを期待して行なう。
- マーケティング研究所の引地先生の協力を頂き、野首地区の主要役員に集まって頂き、KJ法を用いながら、地域の魅力を話し合ってもらった。
- その結果を、集計した。
 - ・ 日時:2013年11月5日(火) 19:30～
 - ・ 場所:日置市吹上町野首地区公民館
 - ・ 内容:野首地区の魅力を活かした地域づくり方法論と講話
 - ・ :KJ法を用いて参加者の意見集約
 - ・ 指導者:引地 信一郎 氏(マーケティング研究所 代表)

B) 記録写真



↑ 野首地区公民館にて、第1回“プロジェクト会議&聞き取り調査”の風景 ↑



↑ コーディネーターの引地先生の指導のもと行われた。 ↑

野首地区関係者ヒヤリング（結果のまとめ）

- ◇ 日時：平成 25 年 11 月 5 日（火） 19：30～21：30
- ◇ 場所：野首地区公民館
- ◇ 出席：地区公民館や自治会等の関係者、マーケティング企画研究所
- ◇ テーマ：地域づくりの講演のあと、野首地区の強み・弱みをブレインストーミング法で検討。
文中、アンダーバーの項目は外からの目線で印象的なもの。

【強 み】

〔自然・歴史〕

- ・ 野首地区には 4 つの集落がある。
- ・ 空気が美味しく、自然が豊富で静かである。
- ・ 空気がきれい、水がきれい。
- ・ 伊作川と小野川が流れ、川ビナが生息、時期により蛍が飛び交う。
- ・ 田園風景に優れている。
- ・ 金峰山が望めて、眺望も良い。
- ・ 吹上町で 1 番高い牛頭山からの眺めが良い。
- ・ 亀丸城址がある。
- ・ 千本楠がある。
- ・ 大汝牟遅（オオナムチ）神社がある。
- ・ いたるところに田の神様があり、1 年に 1 回、田の神講が開催される。
- ・ 中山間事業で整備した田尻のそば園は花の時期美しい。蕎麦も獲れる。
- ・ 標高の高い地域にあるが、紫陽花公園が整備され、美しい。
- ・ 鹿児島市に近い。

〔健康・交流〕

- ・ 福祉タクシーがあり、呼べば来てくれる。
- ・ 生き生きサロンで、婦人部が独居老人の相手をしている。
- ・ 鹿児島市のお達者クラブ的制度は野首地区にはない。
- ・ 各集落にグラウンドゴルフ場が整備され、交流も盛ん。
- ・ 平鹿倉・藤元・野首・和田で当番制のグラウンドゴルフ大会を開催している。
- ・ 田んぼの中を歩くウォーキングが盛ん。
- ・ 地区公民館の隣に、健康器具を備えた「ふれあい館」がある。（利用条件は？）

- ・ 国の廃校リニューアル50選に選ばれた校舎があり、洋画のギャラリーや教室に供せられている。
- ・ カラオケ同好会があるが、事業としてカラオケ教室を行うには、ふれあい館の使用料が必要。
- ・ 運動会を4月下旬～5月上旬にかけて開催している。
- ・ 夏祭りや文化祭も開催され、イベント時には地区外に出た人も帰ってくる。
- ・ 花見や六月灯、花火大会など集落ごとに開催される。
- ・ 流鏝馬も行われている。
- ・ 地区公民館が住民の交流拠点になっている。
- ・ 月に1～3回、婦人部で公民館に集まり、話や文化活動を行っており、楽しい。
- ・ 敬老会は集落単位で開催している。
- ・ テレビの珍百景で2度ほど放送され、全国に紹介された。

〔産 業〕

- ・ 兼業農家は少ない。
- ・ 稲作農家を中心。
- ・ 永吉ダムの灌漑で何でも作れる。
- ・ 蕎麦が農作物の1/3を占め、吹上庵にも販売している。
- * 蕎麦を産業化し、店を出したい。
- ・ みかんや野菜を自作している。
- ・ 生姜蜜や天つゆ、味噌、紫蘇ジュースなどを製造。作れば売れ、販売所は利益を出している。
- ・ 与倉に「さくら館」あり。地区外への貸し農園や体験型農業やイベント会場にも供している。
- ・ 下与倉に貸し農園があり、鹿児島市民が利用している。
- ・ 野首地区の農産品を100円店に出展している。(道の駅の走り)
- ・ ピーマンや白菜、大根、人参、カボチャなども。
- ・ 生姜蜜や紫蘇ジュース、めんつゆ等、婦人部が作っている。
- ・ 佳月氏やハカタ氏が野首に来てくれて、地区が元気になった。

【弱み(課題)】

〔自然・歴史〕

- ・ 昆虫は多いが山が荒れて入れない。

〔健康・交流〕

- ・ 他地域と変わらず、高齢化が進んできている。
- ・ 空き家や耕作放棄地が増大しつつある。

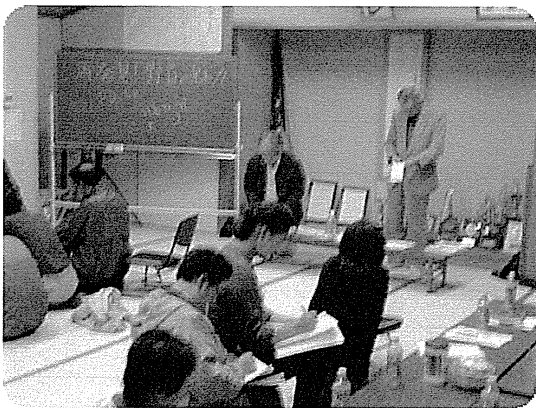
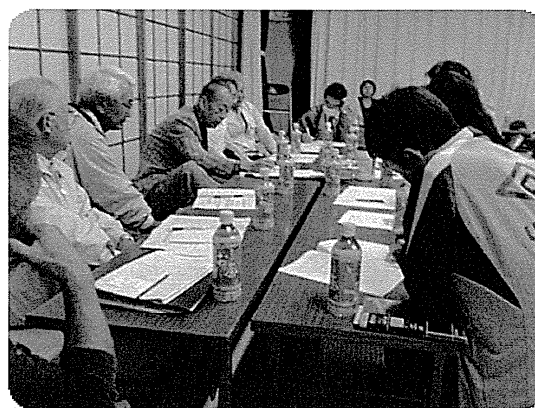
- ・ 75歳までは義務となっている草刈等への参加者が減少しつつある。
- ・ 伊作太鼓や刀踊り、舟こぎ踊り等は体力が必要なことから、伝承者が少なくなっている。
- ・ 車のない人は公民館に来られない。→車のある人に相乗り。
- ・ バス路線もあるが、1ルートのみ。
- ・ 近くに店がなく、伊作まで出かけている。(公民館～伊作：10分)
- ・ 買物は自家用車か福祉タクシーの利用時に済ませている。
- ・ 坂が多く、歩行に疲れる。

〔産 業〕

- ・ 特になし。

以上

※ 追加記録写真 ※



↑ 今回リード役をして頂きました先生方 → 右：引地氏 & 左：田原氏 ↑

野首地区にお住まいの皆様へのお願い

主催:NPO 法人いちごいち笑～明日香の家族～
協力:マーケティング企画研究所

今回、NPO 法人いちごいち笑では、野首地区民の皆様の現状調査を“独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業”の一環で行わせて頂いております。

つきましては、野首地区にお住まいの方々の生活状況等をお聞かせいただき、今後の野首地区の指針に活かして頂きたいと思っております。

調査は無記名で行い、個々の内容を公表することはありません。

宜しくご協力くださいますようお願いいたします。

野首地区住民対象アンケート調査(野首区)

質問1 あなたの健康状態をお知らせください。(1つだけ)

1)大いに健康 → 1 2)やや健康 → 19 3)あまり健康な方でない → 5 4)健康でない → 2

質問2 日頃よく往来し、交流される方の人数をお知らせください(1つだけ)

1) 1人～3人 → 13 2) 4人～6人 → 9 3) 7人以上 → 5

質問3 毎日は楽しいですか。(1つだけ)

1)大変楽しい → 5 2)やや楽しい → 17 3)あまり楽しくない → 5 4)楽しくない → 0

質問4 下記左欄のあ～さ, に関しての満足度をお知らせください(1つだけ)

	① 大いに満足 している	② やや満足 している	③ あまり満足 していない	④ かなり不満 である
あ) 仕事や収入に関して (右から1つだけ) →	1	17	4	2
い) お住まいの住宅に関して (同上) →	5	16	3	2
う) 交通の便に関して (同上) →	3	8	11	4
え) 買い物の便に関して (同上) →	3	11	10	2
お) スポーツ活動に関して (同上) →	3	11	8	0
か) 文化活動や学習活動に関して (同上) →	2	14	4	0
き) 自然災害への備え・安心感に関して (同上) →	2	13	6	1
く) お住まいの集落の自然環境に関して (同上) →	7	11	3	3
け) お住まいの地の生活の利便性に関して (同上) →	2	10	8	2
こ) 病院やデパート等への利便性に関して (同上) →	1	12	10	0
さ) 地域の伝統行事や祭り等に関して (同上) →	3	13	5	1

質問5 野首地区で誇れるものは何でしょうか。(1つだけご記入ください)

地域の和 ・ 廃校リニューアル 50 選 ・ 舟木神社 ・ 環境が良い ・ 文化祭 ・ 運動会 ・ 夏祭り ・ 緑 ・ 自然 ・ 静かで住みやすい ・ 日新公の生誕の地である ・ 伝統行事

質問6 生活する上で、あれば便利だと思うことがありましたら最大2つまでご記入ください。

*例えば、「診療やデイサービス、買い物ができる等のタクシー運行」や「電話や FAX で注文し、自宅に配達してくれるサービス」など

家族で協力し合っています ・ 鹿児島、伊集院、加世田の三方に行くのに便利 ・ 病院、買物、タクシー自力で出来る ・ バスの便が少ない ・ 病院の前ぶれのポスターすぐ病院へと、商品をのせた車が来てくれたら ・ 配達サービス ・ 診療やデイサービス ・ タクシー運行 ・ 電話で注文販売 ・ 何処に行くにも 3 Km 以内にあるので便利 (役所、病院、買物、温泉)

質問7 あなたが地域のためにできることがありましたら最大2つまでご記入ください。

◇例えば、「草むしり」や「農業」、「地域を訪れた人への料理づくり」など

草むしり ・ 地域の清掃作業 ・ 負担にならない清掃作業 ・ 奉仕作業 ・ 地域の活動参加 ・ グランドゴルフ ・ 環境美化 ・ 道案内 ・ 農業 ・ ボランティア清掃 ・ 行事等の手伝い ・ 料理、花の手入れ

質問8 何かその他に述べたいことはありませんか？

何でも構いません。野首地区の今後に関する意見や希望をお書き下さい。

みなさん、自治会を公民館を利用して交流を深めてほしい ・ 野首地区の花見・地域おこしを行うと思う人がいる ・ 1年中花があつたらいいな ・ ポイ捨てがものすごく多いのが気になる、もちろんこれは地域住民が悪いのではなく、野首の道路を使用する人の意識の問題だが、家庭菜園で出来たものを販売する場所

=====

込み入った質問にお答えいただき、有り難うございました。

以下、このアンケートをまとめるための項目です。引き続きご協力ください。

(1)あなたの性(1つだけ)

1 男性 → 19 2 女性 → 14

(2)あなたの年代(1つだけ)

1 10代未満	4 30代(3)	7 60代(8)	10 90代(1)
2 10代	5 40代(1)	8 70代(7)	11 100歳代
3 20代	6 50代(2)	9 80代(5)	12 110歳以上

(3)あなたのお住まいの地区(1つだけ)

1 上田尻 2 芋野 3 野首(27) 4 下与倉

ご協力、有り難うございました。係の方が回収に上がられますのでご記入方を宜しくお願いいたします。

※このアンケートは、当法人関係者及びマーケティング研究所以外には開示いたしません。

ただし、アンケートの結果に関しては、“独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業”に反映させていただくことをご了承下さい。

野首地区にお住まいの皆様へのお願い

主催:NPO 法人いちごいち笑～明日香の家族～
協力:マーケティング企画研究所

今回、NPO 法人いちごいち笑では、野首地区民の皆様の現状調査を“独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業”の一環で行わせて頂いております。

つきましては、野首地区にお住まいの方々の生活状況等をお聞かせいただき、今後の野首地区の指針に生かして頂きたいと思っております。

調査は無記名で行い、個々の内容を公表することはありません。

宜しくご協力くださいますようお願いいたします。

野首地区住民対象アンケート調査(芋野区)

質問1 あなたの健康状態をお知らせください。(1つだけ)

1)大いに健康 → 0 2)やや健康 → 3 3)あまり健康な方でない → 3 4)健康でない → 0

質問2 日頃よく往来し、交流される方の人数をお知らせください(1つだけ)

1) 1人～3人 → 4 2) 4人～6人 → 0 3) 7人以上 → 2

質問3 毎日は楽しいですか。(1つだけ)

1)大変楽しい → 2 2)やや楽しい → 2 3)あまり楽しくない → 3 4)楽しくない → 0

質問4 下記左欄のあ～さ, についての満足度をお知らせください(1つだけ)

	① 大いに満足 している	② やや満足し ている	③ あまり満足 していない	④ かなり不満 である
あ) 仕事や収入に関して (右から1つだけ) →	0	3	2	1
い) お住まいの住宅に関して (同上) →	0	3	3	1
う) 交通の便に関して (同上) →	0	2	4	0
え) 買い物の便に関して (同上) →	1	2	2	1
お) スポーツ活動に関して (同上) →	1	1	2	0
か) 文化活動や学習活動に関して (同上) →	1	3	1	1
き) 自然災害への備え・安心感に関して (同上) →	2	1	3	1
く) お住まいの集落の自然環境に関して (同上) →	2	2	2	1
け) お住まいの地の生活の利便性に関して (同上) →	0	2	2	1
こ) 病院やデパート等への利便性に関して (同上) →	0	3	2	1
さ) 地域の伝統行事や祭り等に関して (同上) →	1	3	0	1

質問5 野首地区で誇れるものは何でしょうか。(1つだけご記入ください)

・自然

質問6 生活する上で、あれば便利だと思ふことがありましたら最大2つまでご記入ください。

*例えば、「診療やデイサービス、買い物ができる等のタクシー運行」や「電話や FAX で注文し、自宅に配達してくれるサービス」など

・移動販売車等の店
・金融機関

◇例えば、「草むしり」や「農業」、「地域を訪れた人への料理づくり」など

・草むしり
・手伝い
・花植え

質問8 何かその他に述べたいことはありませんか？

何でも構いません。野首地区の今後に関する意見や希望をお書き下さい。

=====

込み入った質問にお答えいただき、有り難うございました。

以下、このアンケートをまとめるための項目です。引き続きご協力ください。

(1)あなたの性(1つだけ)

1 男性 → 2 2 女性 → 5

(2)あなたの年代(1つだけ)

1 10代未満	4 30代	7 60代	10 90代
2 10代	5 40代	8 70代(3)	11 100歳代
3 20代	6 50代(1)	9 80代(3)	12 110歳以上

(3)あなたのお住まいの地区(1つだけ)

1 上田尻 2 芋野(7) 3 野首 4 下与倉

ご協力、有り難うございました。係の方が回収に上がられますのでご記入方を宜しく願いたします。

※このアンケートは、当法人関係者及びマーケティング研究所以外には開示いたしません。

ただし、アンケートの結果に関しては、“独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業”に反映させていただくことをご了承下さい。

野首地区にお住まいの皆様へのお願い

主催: NPO 法人いちごいち笑～明日香の家族～
協力: マーケティング企画研究所

今回、NPO 法人いちごいち笑では、野首地区民の皆様の現状調査を“独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業”の一環で行わせて頂いております。

つきましては、野首地区にお住まいの方々の生活状況等をお聞かせいただき、今後の野首地区の指針に生かして頂きたいと思っております。

調査は無記名で行い、個々の内容を公表することはありません。

宜しくご協力くださいますようお願いいたします。

野首地区住民対象アンケート調査(上田尻区)

質問1 あなたの健康状態をお知らせください。(1つだけ)

1)大いに健康 → 5 2)やや健康 → 19 3)あまり健康な方でない → 3 4)健康でない → 3

質問2 日頃よく往来し、交流される方の人数をお知らせください(1つだけ)

1) 1人～3人 → 10 2) 4人～6人 → 12 3) 7人以上 → 7

質問3 毎日は楽しいですか。(1つだけ)

1)大変楽しい → 8 2)やや楽しい → 20 3)あまり楽しくない → 0 4)楽しくない → 0

質問4 下記左欄のあ～さ、に関しての満足度をお知らせください(1つだけ)

	① 大いに満足 している	② やや満足し ている	③ あまり満足 していない	④ かなり不満 である
あ) 仕事や収入に関して (右から1つだけ) →	2	15	8	1
い) お住まいの住宅に関して (同上) →	11	15	2	1
う) 交通の便に関して (同上) →	4	6	11	8
え) 買い物の便に関して (同上) →	4	12	8	4
お) スポーツ活動に関して (同上) →	5	7	12	1
か) 文化活動や学習活動に関して (同上) →	5	12	8	1
き) 自然災害への備え・安心感に関して (同上) →	4	10	12	3
く) お住まいの集落の自然環境に関して (同上) →	11	9	7	1
け) お住まいの地の生活の利便性に関して (同上) →	5	8	12	4
こ) 病院やデパート等への利便性に関して (同上) →	5	11	12	1
さ) 地域の伝統行事や祭り等に関して (同上) →	11	15	4	0

質問5 野首地区で誇れるものは何でしょうか。(1つだけご記入ください)

田園地区でのんびりで年配の方々が元気ハツラツしている・運動会=春の運動会・人柄がいいです・皆仲良く・緑の林・空気もよくて住みやすい所・貴重な文化財・いつもきれいに清掃されている・ワンダーマップ・小学校跡地に野月舎が入り外部から人達が来客してくれ喜ばしい事だと思う(来客の人に自然がいっぱいいい所だと)・ワンダーマップ(小学校跡地の有効利用)・敬老会・四季それぞれに地産される農作物等・郷土芸能田尻刀踊をありますが、今現実に誇りに思うことは全国にも知れ渡れるような吹上ワンダーマップ・協調性・地区の行事・イベント

質問6 生活する上で、あれば便利だと思うことがありましたら最大2つまでご記入ください。

*例えば、「診療やデイサービス、買い物ができる等のタクシー運行」や「電話や FAX で注文し、自宅に配達してくれるサービス」など

歩いて行ける所にお店がほしい・タクシーの運行をもっとふやしてほしい・配達サービス・診療やデイサービス・食料品などの宅配サービス・生活用品の宅配サービス・自治会公民館から全各戸数ごとに連絡出来る様な放送器具が必要に思う(災害防災用としても)・公園(皆が集りグラウンドゴルフ等手軽に出来る場所・一箇所ありますが、雑草等で管理できていない・自治会では管理が大変)・店及び移動販売・交通機関・物々交換

質問7 あなたが地域のためにできることがありましたら最大2つまでご記入ください。

◇例えば、「草むしり」や「農業」,「地域を訪れた人への料理づくり」など

運転手がわり・話し相手・奉仕作業・茶菓子か料理を作ってあげる・肩もみ・草むしり・料理作り・終戦後直後の農業の話・高齢者のいる所清掃する・清掃作業=ボランティア・介護、客相手料理作り・老人等への声掛け

質問8 何かその他に述べたいことはありませんか？

何でも構いません。野首地区の今後に関する意見や希望をお書き下さい。

子育て時代の若い人達が住んでくれる地区に・部落内のまとまり・地区民の融和と共調・ワンダーマップの時期はどうか9日間長いのでは?・ワンダーマップも毎年しなくても(外の意見)、毎年するのであれば土、日を入れて3日間ぐらい、みんなで協力をして、いらして下さった方々が喜んで帰りますように・地域おこしのための農産物を使って特産品を作る・他所から転入者増す・地区を花いっぱい運動をしたい・ヤングファミリーを向かせる魅力ある地区作り・環境整備等で何も栽培していない狭い田、畑がありそこに草が茂って草刈りが出来なくなって困っている・地域の村おこし事業・小型バスを購入して何かある時に使えたら

=====

込み入った質問にお答えいただき、有り難うございました。

以下、このアンケートをまとめるための項目です。引き続きご協力ください。

(1)あなたの性(1つだけ)

1 男性 → 11 2 女性 → 20

(2)あなたの年代(1つだけ)

1 10代未満	4 30代	7 60代(8)	10 90代(1)
2 10代	5 40代(1)	8 70代(7)	11 100歳代
3 20代	6 50代(7)	9 80代(7)	12 110歳以上

(3)あなたのお住まいの地区(1つだけ)

1 上田尻(31) 2 芋野 3 野首 4 下与倉

野首地区にお住まいの皆様へのお願い

主催:NPO 法人いちごいち笑～明日香の家族～
協力:マーケティング企画研究所

今回、NPO 法人いちごいち笑では、野首地区民の皆様の現状調査を“独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業”の一環で行わせて頂いております。

つきましては、野首地区にお住まいの方々の生活状況等をお聞かせいただき、今後の野首地区の指針に生かして頂きたいと思っております。

調査は無記名で行い、個々の内容を公表することはありません。

宜しくご協力くださいますようお願いいたします。

野首地区住民対象アンケート調査(下与倉区)

質問1 あなたの健康状態をお知らせください。(1 つだけ)

1)大いに健康 → 4 2)やや健康 → 35 3)あまり健康な方でない → 17 4)健康でない → 7

質問2 日頃よく行き来し、交流される方の人数をお知らせください(1 つだけ)

1) 1 人～3 人 → 21 2) 4 人～6 人 → 27 3) 7 人以上 → 12

質問3 毎日は楽しいですか。(1 つだけ)

1)大変楽しい → 6 2)やや楽しい → 44 3)あまり楽しくない → 9 4)楽しくない → 3

質問4 下記左欄のあ～さ, に関しての満足度をお知らせください(1 つだけ)

	① 大いに満足 している	② やや満足し ている	③ あまり満足 していない	④ かなり不満 である
あ) 仕事や収入に関して (右から 1 つだけ) →	3	31	20	6
い) お住まいの住宅に関して (同上) →	10	38	8	5
う) 交通の便に関して (同上) →	6	37	13	6
え) 買い物の便に関して (同上) →	2	42	10	6
お) スポーツ活動に関して (同上) →	2	22	26	5
か) 文化活動や学習活動に関して (同上) →	2	27	22	4
き) 自然災害への備え・安心感に関して (同上) →	1	19	33	5
く) お住まいの集落の自然環境に関して (同上) →	7	31	14	6
け) お住まいの地の生活の利便性に関して (同上) →	4	32	17	4
こ) 病院やデパート等への利便性に関して (同上) →	3	33	16	5
さ) 地域の伝統行事や祭り等に関して (同上) →	5	36	15	1

質問5 野首地区で誇れるものは何でしょうか。(1つだけご記入ください)

伝統芸能の踊り・自然・皆の協力・めぐってくる踊りなど見るのが楽しみです・豊かな自然・文化祭・ワンダーマップランド・野首地区公民館事業に協力する・成功させること・吹上ワンダーマップの開催・おばあちゃんたちのパワー(いつも元気で団結力があり地域活性化させようとがんばっている)・野首という名前・先輩の方々の活動が一生懸命である・イベント、行事を盛大に行い経験できている事・六月灯祭り・アーティスト・団結する心・年1回の家族ぐるみの運動会・百数十年の伝統の雰囲気が自慢です。

質問6 生活する上で、あれば便利だと思ふことがありましたら最大2つまでご記入ください。

*例えば、「診療やデイサービス、買い物ができる等のタクシー運行」や「電話やFAXで注文し、自宅に配達してくれるサービス」など

買物について、TEL、FAXで注文自分に配達サービス・タクシー運行・コンビニ等・宅配・光ケーブル・車の運転出来ること健康であれば買物、病院行けること・ATMの設置・買物ができるタクシー・温泉の無料サービス・移動販売・巡回バスが中止になって買物、通院が不便になった。

質問7 あなたが地域のためにできることがありましたら最大2つまでご記入ください。

◇例えば、「草むしり」や「農業」、「地域を訪れた人への料理づくり」など

草払い・農業・地域を訪れた人への料理作り・草むしり・環境整備・料理づくり・花植え・年齢を重ねる事で協力出来なくなりました・地域行事等への参加(夏祭りやワンダーマップ等)・班活動(当番班としての活動)・少人数でお茶飲み・体を動かす笑いと動き・ワンダーマップの時におもてなしが出来る・地域サロン(高齢者・障害者)・高齢者への思いやり・大人と子供の交通作り・ご近所様に迷惑かけないこと

質問8 何かその他に述べたいことはありますか？

何でも構いません。野首地区の今後についての意見や希望をお書き下さい。

毎年ワンダーマップ等有り・一人暮らしで車にのれない人は公民館に選挙等歩いて行くのがつらい・高齢化対策・色々な行事等の交通は車を持っている人に助けてもらっているのが公民館までの車の手配・足が弱いので娘、孫、ひまごまで車で買物に連れていって来て感謝しています・平日何も無い時はちょっと淋しい気がします・道路をよくして欲しい・家の前にトラックが通ると家がゆれる・ゴミの収集がちゃんとできていない・限界集落が近くて悲しい・坂があり集りが悪い
敬老会を楽しみにしておられる方は多くいらっしゃると思いますが出席できない方もおられます、私の方でもこれまで20地区のために貢献してこられました、出席出来ない方に対してもう少し心くばりをして差し上げることはできないでしょうか?・今まで通り楽しいイベント・人を集めることに何ものも不利
もう少し街灯を明るくして欲しい・災害があった場合地区公民館まで移動が大変・農地の受託ができるように、下与倉については土地の基盤整備をすすめてほしい・高齢化が進み参加者の減少を防ぐ為に参加しやすい環境づくり・行事の検討が必要になると思います・高齢化社会の中、川払いにかんして人数が少ない若い者が大変である、そこら辺を考えてもらいたい・もう少し若者が出来て来て野首地区の事に興味を持ってほしい・石材を運ぶダンプカー朝早く騒音、振動、排気ガス、毎日でいつまで続くのかマンションに移りたい気持ち

=====
込み入った質問にお答えいただき、有り難うございました。

以下、このアンケートをまとめるための項目です。引き続きご協力ください。

(1)あなたの性(1つだけ)

1 男性 → 28 2 女性 → 35

(2)あなたの年代(1つだけ)

1 10代未満	4 30代(2)	7 60代(16)	10 90代(2)
2 10代	5 40代(2)	8 70代(18)	11 100歳代
3 20代(1)	6 50代(10)	9 80代(14)	12 110歳以上

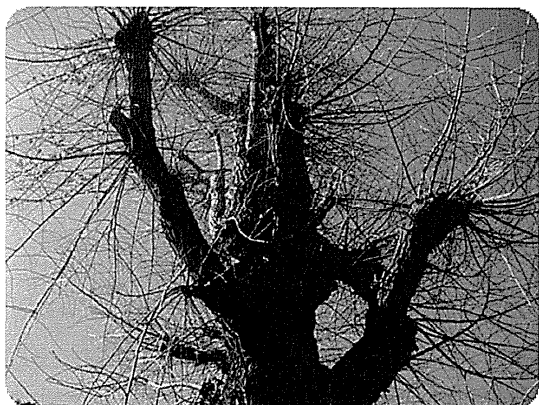
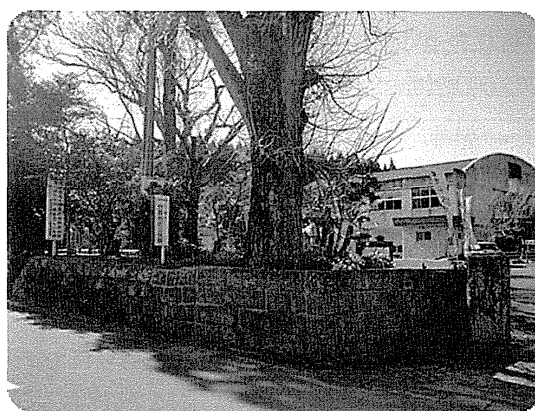
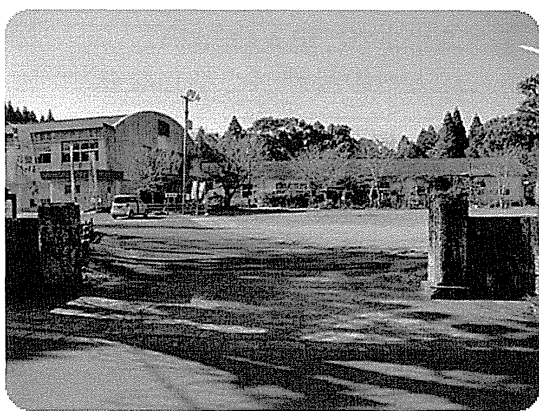
(3)あなたのお住まいの地区(1つだけ)

1 上田尻	2 芋野	3 野首	4 下与倉(65)
-------	------	------	-----------

ご協力、有り難うございました。係の方が回収に上がられますのでご記入方を宜しくお願いいたします。

※このアンケートは、当法人関係者及びマーケティング研究所以外には開示いたしません。

ただし、アンケートの結果に関しては、“独立行政法人福祉医療機構・社会福祉振興助成事業”に反映させていただくことをご了承下さい。



※ 野首地域の魅力を発信する事業 ※

1. ネイチャープログラム&ツリークライミング体験講座

A) 趣旨(目的)日程・内容

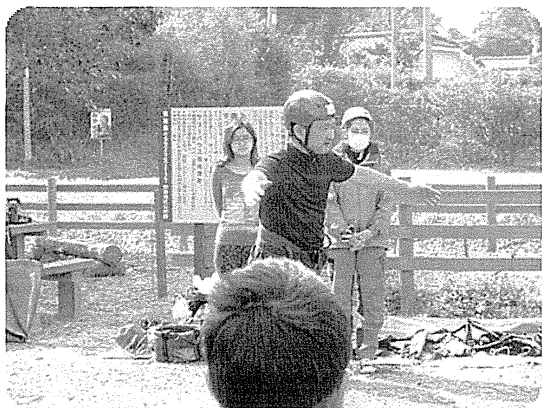
- ・ 日時:2014年3月16日(日) 10:00~12:00 ※当日終わったのは“13:30”でした。
- ・ 場所:日置市吹上町野首地区公民館 ツリーハウス横
- ・ 定員:20名(結局30名強の参加者になった。)
- ・ (更に、からいも交流の方(3名)も参加して下さった。)
- ・ 内容:ネイチャープログラム
 - ・ → ツリーハウスの横にある大木“ムクロジ”の実実は羽子板の羽の「実」であることから、羽子板を作って頂いた。
 - ・ → 1から作るのは困難なので、羽子板に「絵」を書いて頂きオリジナルの羽子板を家族で作ってもらい、その後、子供たちだけで「羽子板大会」を行った。
- ・ ツリークライミング
 - ・ → “ムクロジ”の木を利用してツリークライミングを体験して頂いた。
ツリークライミング=木登りをイメージする方が多いが、実際はザイルなどを使ったスポーツとなっている。
 - ・ ※もともと樹木の管理や遺伝資源保存のために、アメリカのアーボリスト(樹護士)によって開発された技術。専用のロープやサドル(安全帯)、安全保護具を利用して木登りを楽しむ一種のレクリエーションとなっている。
- ・ 指導者:立山 芳輝氏 他(2名)
 - ・ 特定非営利活動法人くすの木自然館 元理事長
 - ・ 環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト!- 代表
 - ◎ 環境省 環境カウンセラー
 - ◎ 環境省自然公園指導員
 - ◎ CONE トレーナー
 - ◎ 自然観察指導員(NACS-J)
 - ◎ ツリークライミングファシリテーター
 - ◎ ネイチャーゲーム中級指導員
 - ◎ レスキュー3 SRT-I II
 - ◎ プロジェクトワイルドエデュケーター
 - ◎ 鹿児島県森林インストラクター
 - ◎ Adventure Vacation Network
 - ◎ 中高社会科教員免許 など
- ・ 参加費:1人 300円(体験材料費 + 保険代込み)

B) 記録写真

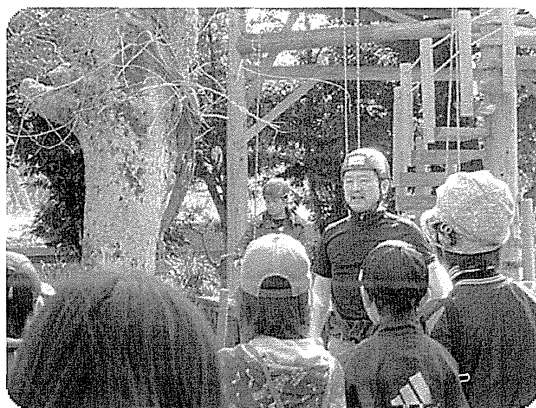


↑ 事前準備中です。今回の講師の立山様が危なくないように枝を払って下さった。 ↑

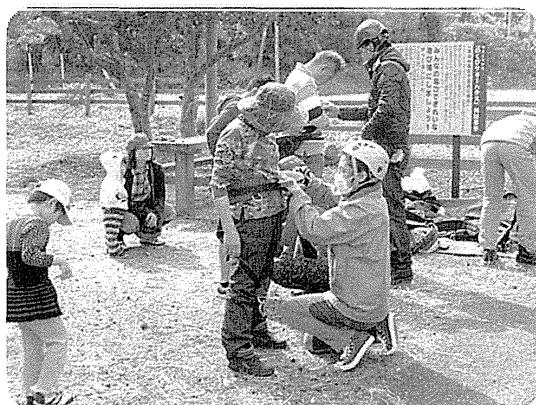
記録写真(1)



↑ 開式の挨拶です。講師・指導員の立山氏から諸注意を受けた。 ↑



↑ ザイルなど備品の数々です。 ↑



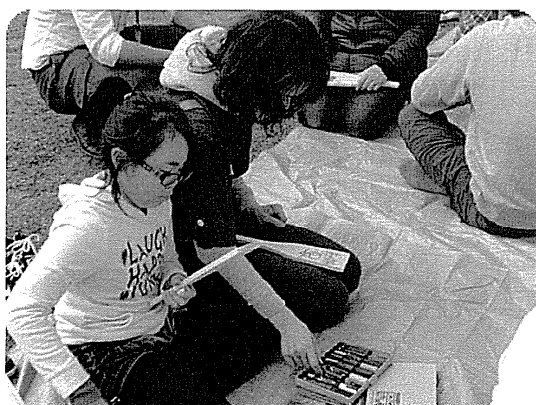
↑ 早速チャレンジです！ 老若男女OK。 ↑



↑ 自分の力で登っていきます！ ツリークライミングはただの木登りではありませんよお ↑

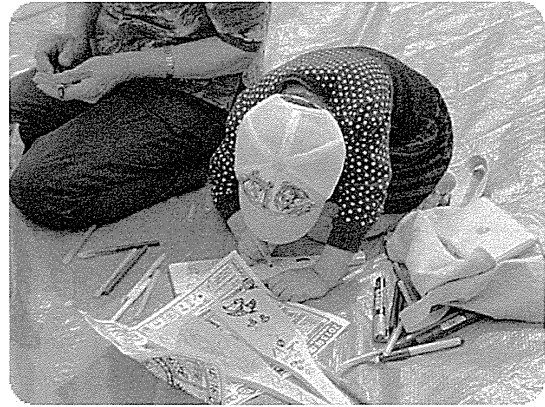


↑ 順番が来るまで、羽子板作成です！ ↑

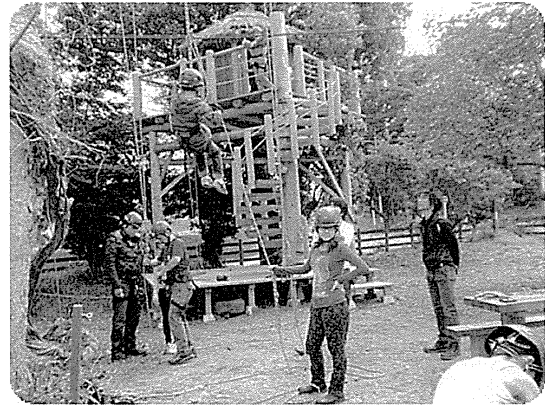


↑ 各々羽子板に好きな絵柄を描いて頂いた ↑

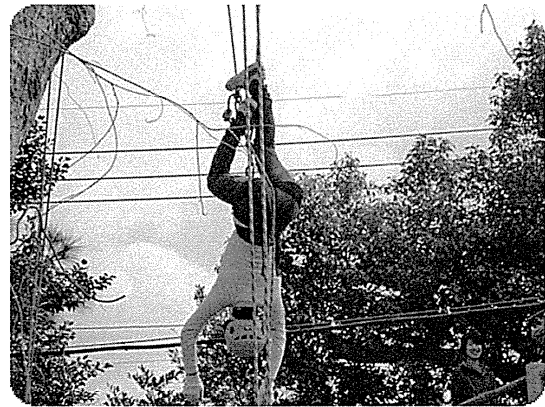
記録写真(2)



↑ 校庭にブルーシートを敷いた上で、晴天空の下で、親子で友だち同士で羽子板作成です。 ↑



↑ ツリークライミングの準備風景・安全面に配慮です。スタッフもヘルメットをかぶって注意を怠りません。 ↑

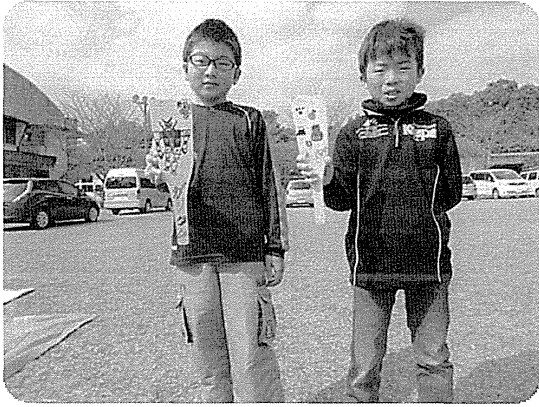


↑ だんだん慣れてきたら、空中でアクロバットです！！ ↑



↑ スタッフ・立山先生の親切な指導のもと、小さな子供から大人・お年寄りまで…チャレンジです！ ↑

記録写真(1)



↑ 出来た！ 世界で1つの羽子板です。 ↑



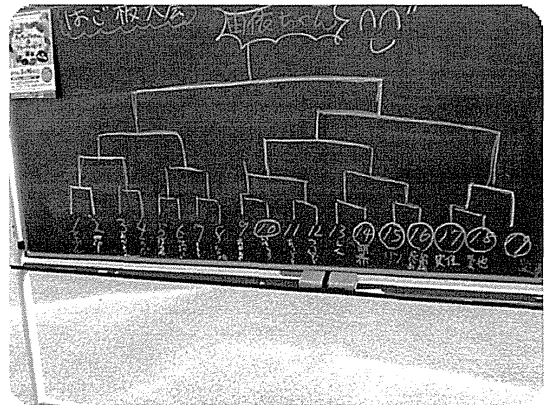
↑ からも交流で来て下さった方々です。 ↑



↑ 出来上がった羽子板で早速…打ち合いが始まりました！！ ↑



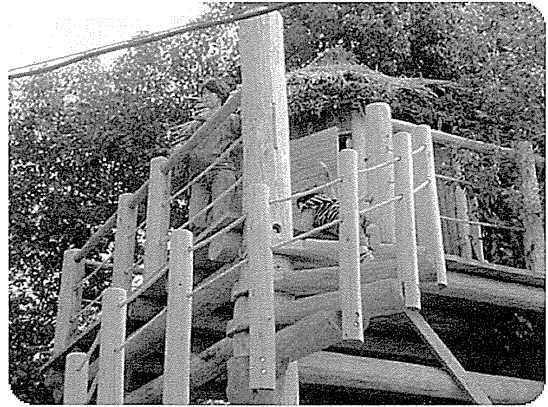
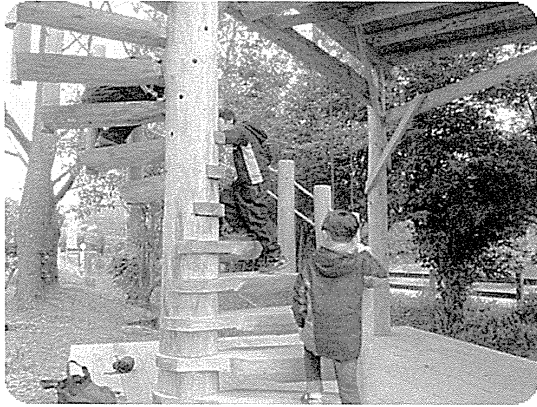
↑ 慣れた頃を見計らい、羽子板大会の開催です！！ 景品はお菓子です！！ ↑



↑ 5point を先に取ったもの勝ちです！！ 皆、必死です！ お菓子が Get 出来るか？否かですからね！ ↑



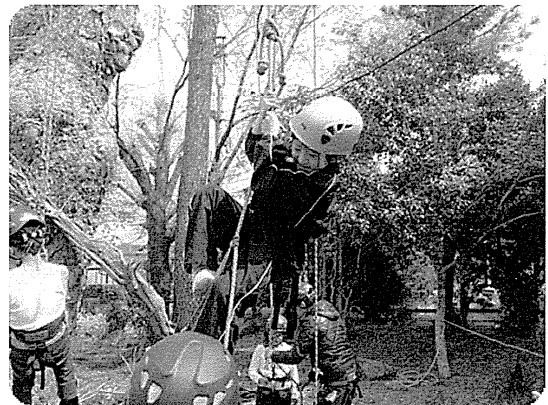
記録写真(3)



↑ 早々に負けた子ども達は、ツリーハウスに登って遊びます！ ↑



↑ ツリークライミングの側に、ツリーハウスが作られています。上からクライミングを応援です！ ↑



↑ この笑顔！ 始める前は泣き顔だったのですよお～～ 自然の中で遊ぶ楽しさを感じてくれれば！！ ↑



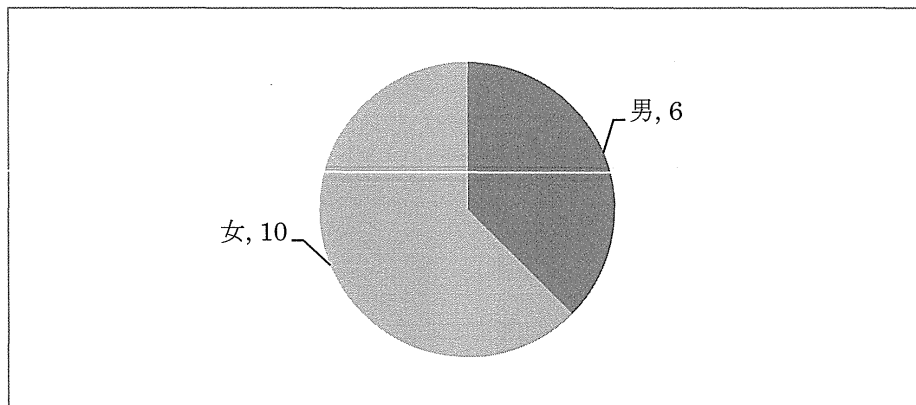
↑ 最後の締めも！ “たっちゃん”（指導員：立山氏）にお願いした！！ 最後まで楽しく！！ ↑

参加者アンケート 集計結果



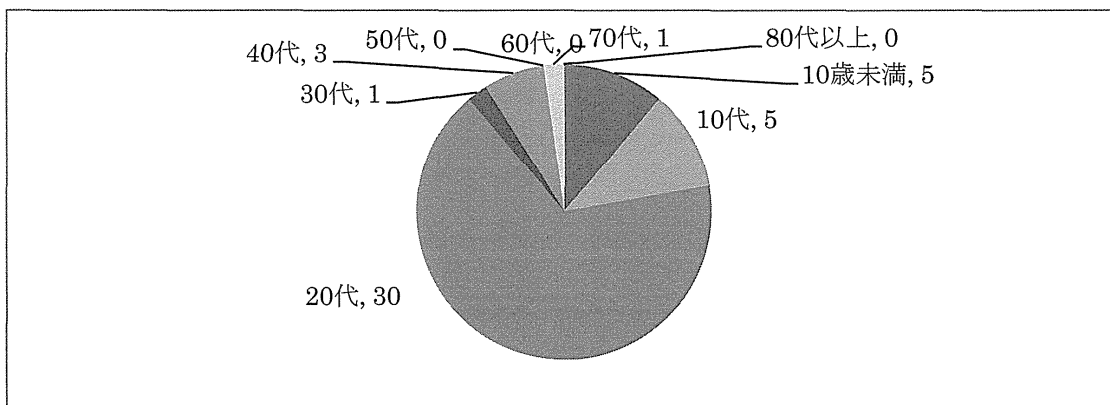
1. あなたの性別をお答えください。

男 → 6名 女 → 10名



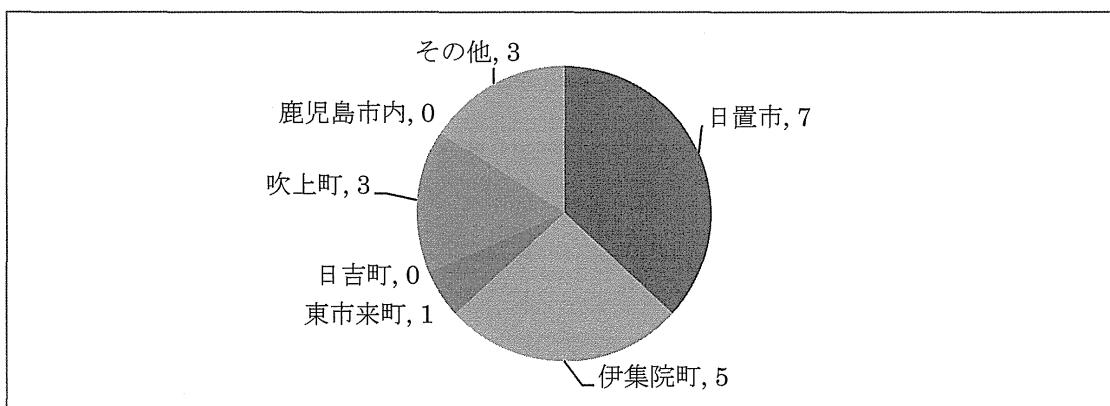
2. あなたの年齢をお答えください。

10歳未満 → 5名 10代 → 5名 20代 30代 → 1名
 40代 → 3名 50代 60代 70代 → 1名 80才以上



3. あなたのお住まいの地域はどちらですか。

日置市 → 7名
 <伊集院町→5名・東市来町→1名・日吉町・吹上町→3名>
 鹿児島市内 () その他 → 3名 (からいも交流)



4. “ネイチャープログラム&ツリークライミング体験” 企画についての感想をお聞かせください。

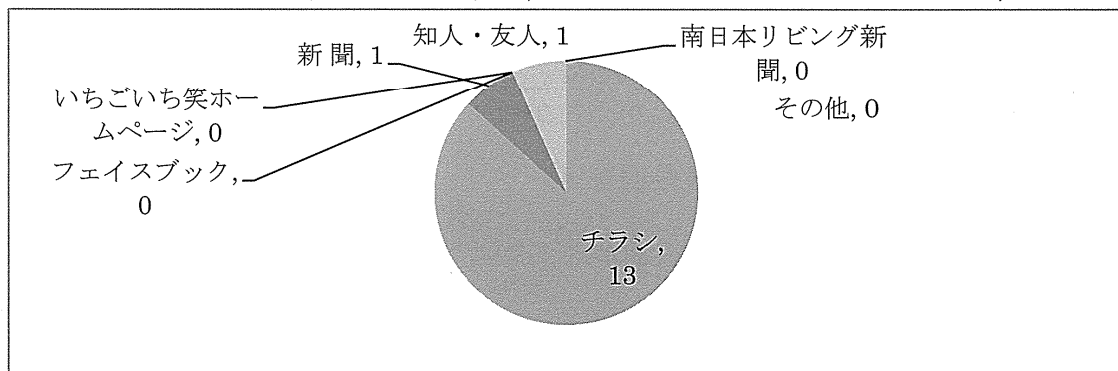
良い → 15名 まあ良い ふつう やや悪い 悪い

<良かった点・悪かった点を教えて頂けないでしょうか？>

- ・良かった点は親切に教えてくれた。悪点はなし!!
- ・つかれた。まだまだ来年も続けたい。
- ・久しぶりに童心にかえり、一生懸命に羽子板にとりくめた。
- ・子どもたちともお話ができて良かった。
- ・楽しかった又何か企画して下さい。
- ・あまりあんな高い所まで上がったことがないのですごくいい体験が出来て良かった。
- ・普段自分たちでは体験することのできない活動をする事ができた。
- ・様々な体験を自分の中でできること（家にいるとゲームばかりで困惑しています）
- ・ツリークライミングの登るのが楽しかった。
- ・いっぱいあそべてたのしかった。
- ・ふだんなかなかできない体験ができて、とても楽しかった。
久しぶりの外遊びが思いきりできて本当にいい企画だと思います。
- ・ツリークライミングが体験できたこと
- ・良かったところは、ツリークライミングがはじめてで楽しかったです。

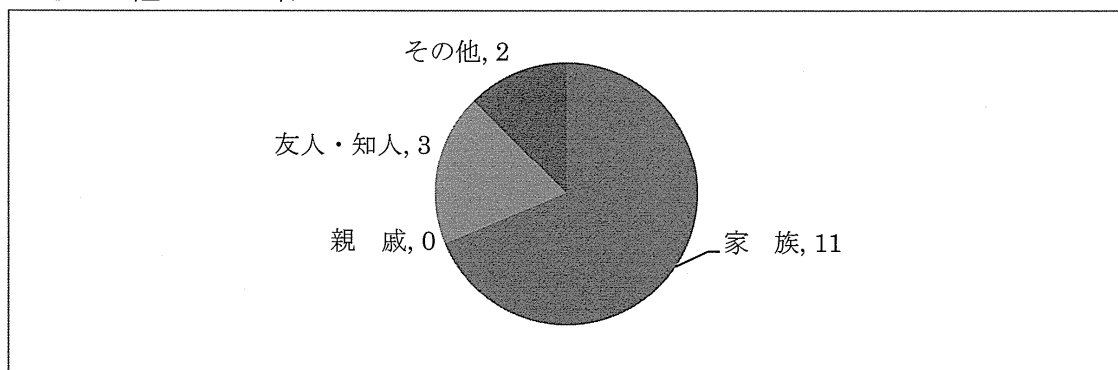
5. “ネイチャープログラム&ツリークライミング体験” 企画をどちらでお知りになりましたか。

南日本リビング新聞 チラシ → 13名 新聞 → 1名
 フェイスブック いちごいち笑ホームページ
 知人・友人 → 1名 その他 ()



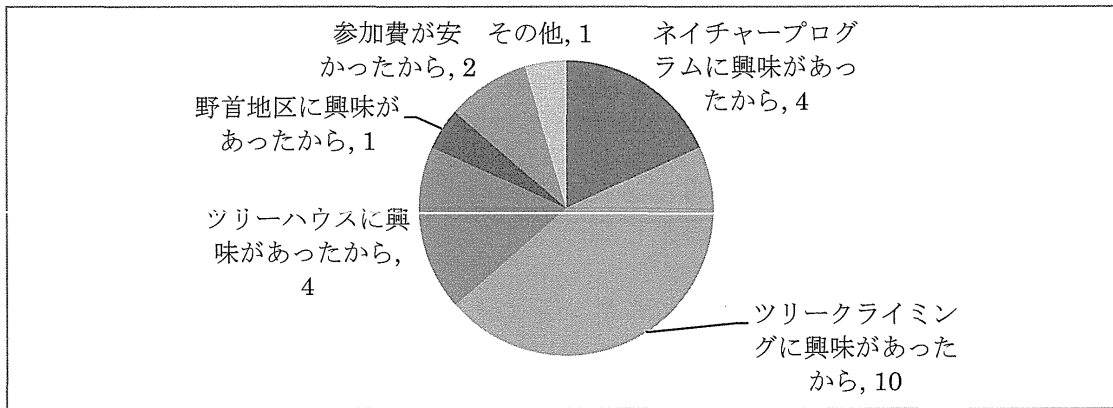
6. どなたと来られましたか。

家族 → 11名 親戚 友人・知人 → 3名
 その他 → 2名



7. “ネイチャープログラム&ツリークライミング体験” 企画への参加動機は何ですか？

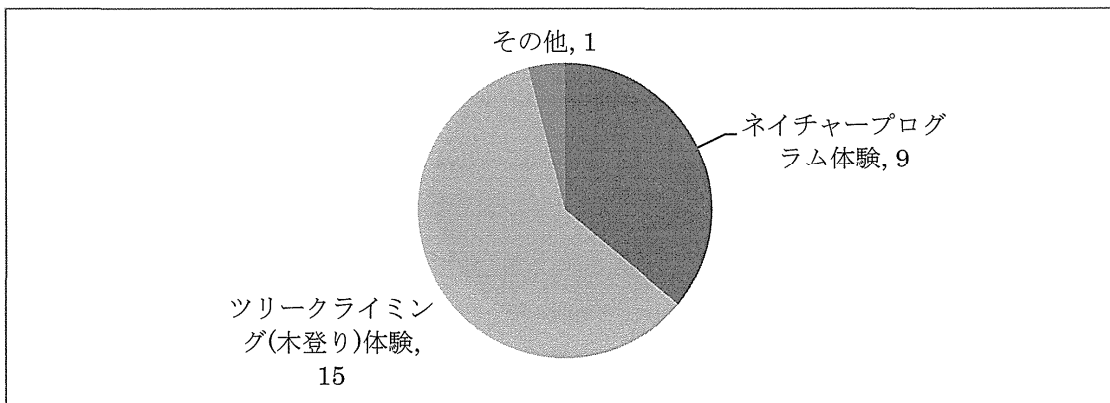
- ネイチャープログラムに興味があったから 4名
- ツリークライミングに興味があったから 10名
- ツリーハウスに興味があったから 4名
- 野首地区に興味があったから 1名
- 参加費が安かったから 2名
- その他 <詳しく教えてください> 1名



- ・ 木登りが好きだから
- ・ ちょうど“からいも交流”で留学生が来ていたので、いい企画と思って参加した。
- ・ 木登り大好きだから
- ・ すべて楽しそうだったから。
- ・ ツリークライミング・ツリーハウス
- ・ ツリークライミング
- ・ いろんな所で遊びたかった。
- ・ なかなかできない体験かなあ〜と思って。
- ・ ツリークライミングをやってみたかったから

8. 良かった催しものは何ですか。(複数回答可)

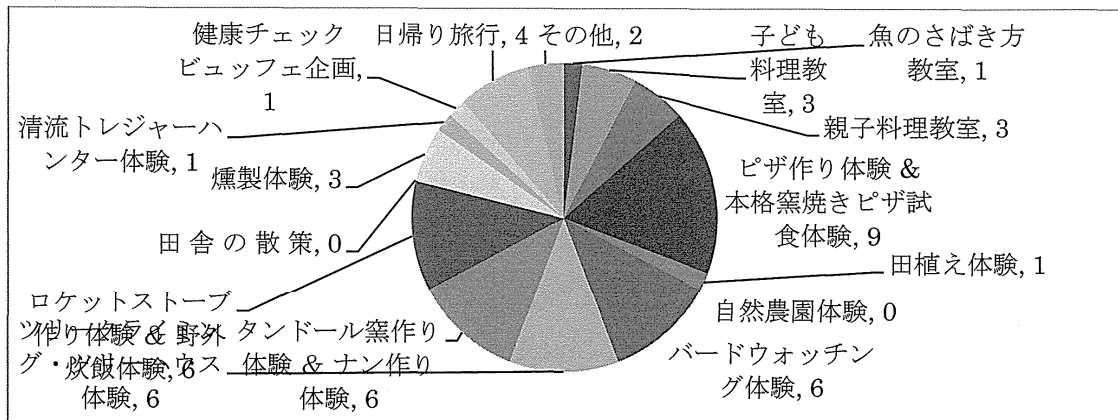
- ネイチャープログラム体験 9名
 - ・ プログラムの中で良かったのは何ですか？
 - ・ 羽子板大会がたのしかった。
 - ・ はごいた
 - ・ 羽子板あそび
 - ・ ツリークライミング
 - ・ 羽子板をしたことがなかったから良かった。
 - ・ 羽子板大会



- ツリークライミング(木登り)体験 15名
- その他 <詳しく教えてください> 1名
 - ・高くまでいけて良かった。
 - ・高い所が好きだったから楽しかった。
 - ・羽子板作り。
 - ・めずらしい遊びを体験出来ました。

9. 今後行って欲しい企画がありますか？

- 子ども料理教室 (魚のさばき方教室) 1名
- 子ども料理教室 3名
- 親子料理教室 3名
- ピザ作り体験 & 本格窯焼きピザ試食体験 9名
- 田植え体験 1名 自然農園体験 0名
- バードウォッチング体験 6名
- ツリークライミング・ツリーハウス体験 6名
- タンドール窯作り体験 & ナン作り体験 6名
 - ※タンドール窯 → 壺状の窯でインドのカレーを食べる「ナン」を焼く釜
- ロケットストーブ作り体験 & 野外炊飯体験 6名
 - ※ロケットストーブ → “熱” 効率の良い「薪」ストーブ
- 田舎の散策 (マルシェ企画) 0名
- 燻製(ベーコン・ハム作り)体験 (大人向け講座) 3名
- 清流トレジャーハンター体験 (清流流域にある鉱山探検) 1名
- 健康チェックビュッフェ企画 1名
- 日帰り旅行 (歴史・ 食育・ 環境・ 福祉医療) 4名
- その他 <参加したい企画を教えてください> 2名
 - ・クリスマス会
 - ・遠足



10. その他・ご意見、感想などございましたら、ご記入ください。

- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・今日はありがとうございました。
- ・ツリークライミングがとても楽しかったです。子どもたちだけでも2~3回出来るともつと良かったです。(あまり上手にできないまま終わり、満足感(達成感))を十分もてなかつた様子でした。
- ・とても楽しかったです。外での活動できたので良かったです。
- ・とても楽しかった。
- ・とても楽しかったです。
- ・ていねいにご指導いただき、子供たちも大変喜びました。ありがとうございました。

平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動 事業の活動目的

① 活動目的

平鹿倉地区は昔から炭焼きを行なう地域であった。

その為、“炭焼きの復興”を考えていたが…高齢化が進む中で、長時間“火”の番をしなければならない“炭焼き”は難しいということになった。

その中で、同じ日置市の東市来町高山地区では高山地区公民館(高山地区交流センター)に“ピザ窯”を作り、それなりの成果(交流人口の増加及び地区の行事で活躍している)を上げていた…

その成果から、平鹿倉地区の方々に打診した処…作ってみようということになり、平鹿倉地域住民の持っている技術(炭焼き窯制作技術)を駆使して作ろうということになった。

※ピザ窯制作 + ピザ作り体験交流※

ピザ窯制作に関しては、地区民総出で制作を行った。自分の仕事の合間に集まって 10 月以降はほぼ毎週集まって“ピザ窯”制作を行った。

“ピザ作り”研修会(高山地区からピザの作り方を教わった)には、思った以上の男性(おじちゃん)が集まり率先してピザの生地から、トッピングの材料準備…片付けまで行っている姿に、私を始めスタッフ一同目を丸くさせられた。

ピザ窯もまるで横浜の赤レンガ倉庫をモチーフにしたのかという程の出来栄で、どこの業者に頼んだのか?と聞かれるほどの出来栄であった。

ピザ作り体験&釜焼きピザ試食体験講演会も行った。これは、ただ“窯”を作ったのではなくそれを今後有効に利用して、地域づくりに役立てて頂くための第 1 弾として行った。

※地域活性化・地域調査※

昨年度迄に、日置市がマーケティング研究所と共にマーケティング及び現地調査等々を行っていた。

その成果を元に今年度地域の方々と話し合いを行い、高山地区でも成果を上げている“ピザ窯”制作を行うこととなった。

その決定事項から、「ピザ研修会(試食会)」「ピザ窯作り講習会」・「ピザ作り講習会」・「ピザ窯デザイン公募」等々を行い…地域の活性化活動に繋げることとなった。



※ ピザ窯制作 + ピザ作り体験交流 ※

1. ピザ作り体験&釜焼きピザ焼き試食体験 趣旨(目的)・内容

A) 自主制作した“ピザ窯”を作っただけで終わらないようにするために、その“ピザ窯”をいかに活用するかの事例として最後に地域外の方々を招き入れて、地域の方々を指導者としての体験会を開催した。

- ・ 日時:2014年3月2日(日) 10:00~12:00
- ・ 場所:日置市吹上町平鹿倉地区公民館
- ・ 定員:20名(30名弱の参加者になった。)
- ・ 内容:10:00:集合
- ・ 10:30:ピザ作り
- ・ (トッピングの調理+生地へのトッピング…など)
- ・ 11:30:ピザ焼き開始!
- ・ (ピザ窯へ直接入れて頂きます!)
- ・ 12:00:試食
- ・ (焼きたてのピザを試食して頂きます!!)
- ・ 13:00:片付け
- ・ 13:30:解散
- ・ 指導者:平鹿倉地区の住民がピザ作りの指導者及びピザ窯の火入れを指導
- ・ 参加費:1人500円(体験材料費 + 保険代込み)

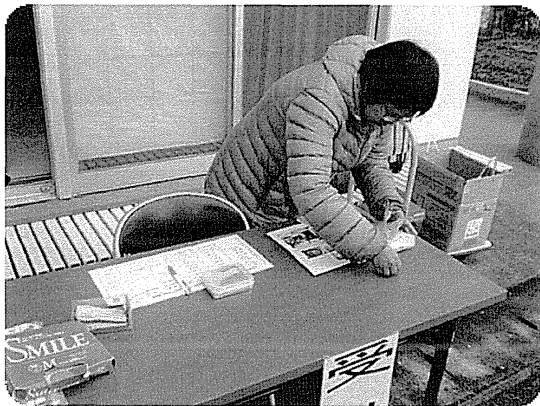
B) 記録写真



↑ 下準備の風景です。平鹿倉地区の婦人部の方々が朝早くから“おもてなし”準備です ↑
↑ 時間の掛かる生地の下準備、トッピングの材料の下ごしらえ… ↑



↑ 3月でまだ気温が低いので、生地の醗酵を助けるために、コタツを持参して温めます! ↑
↑ 第1次醗酵までは終わらせておきます!! ↑



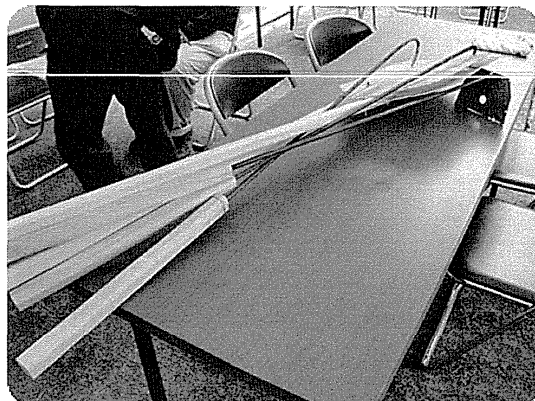
↑ 外では、受付準備 ↑



↑ 窯にも火を入れて温めています ↑



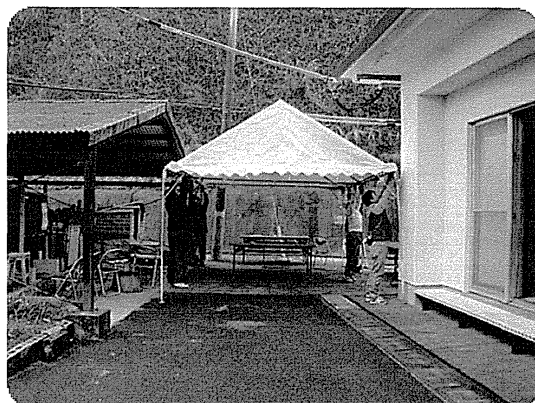
↑ 天候が怪しく…一応、テントも準備します。 ↑



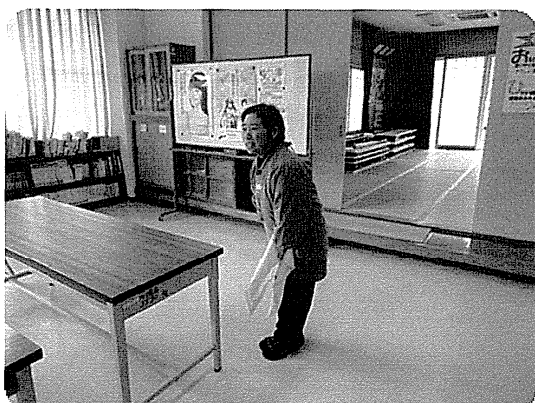
↑ ピザの焼入れの火かき棒も作りました。 ↑



↑ ピザ窯の火も先に入れて熱し始めます！！ ↑ ↑ テントもピザ窯の近くに張って準備完了です。 ↑
↑ 前日まで雨が降っていましたが、何とか雨は降らないようです。 ↑



↑ 受付を済ませて、公民館の中に入って頂き、開催の挨拶をさせて頂きました。 ↑



↑ 今回ピザ作り指導員を代表して田中氏にも挨拶をして頂きました。 ↑



↑ 三角巾・エプロンを装着 → 手をしっかり洗って→ いざスタートです。 ↑



↑ 調理室に全員入って… ↑



↑ 生地作りも体験して頂きました。 ↑



↑ まずは、トッピングの野菜を切って頂きます。小さな子供たちもお母さんと一緒に… ↑
↑ 包丁はおじいちゃんたちが研いで下さり！ 切れ味バツグン！！ ↑



↑ トッピング準備の間に出来た、生地を丸めて → 伸ばしていきます。 ↑
↑ 生地を丸くピザの土台を作っていきます。簡単そうでナカナカ大変です！！ ↑





↑ 整形した生地に空気抜きの穴をフォークで開けます。 ↑



↑ ↑ イヨイヨトッピングの開始です！！ ↑

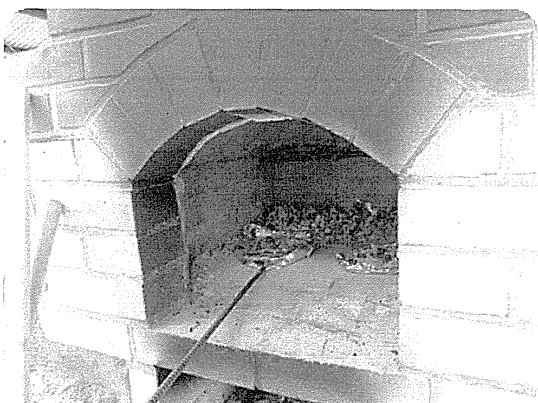
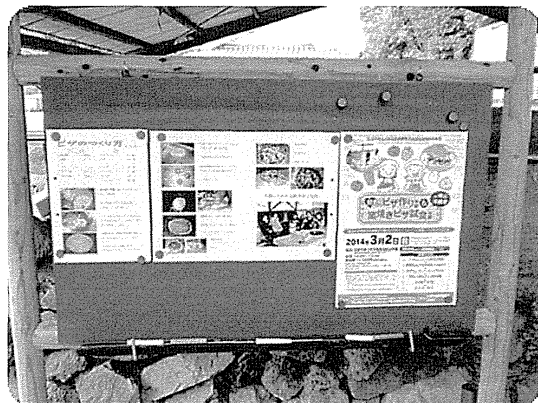


↑ ケチャップを生地に塗り、思い思いにトッピングしていきます。 ↑



↑ トッピング出来上がり！ 気が付きませんでしたか？ チーズが少ない“ヘルシーピザ”です！！ ↑

↑ 手作り「黒板」も大活躍(マグネットも付くように加工しているのですよお！) ↑



↑ 500度～600度に熱した“ピザ窯”手作りピザを投入していきます！！ ↑

↑ モノの数分(5分～6分)で焼き上がります！！ ↑

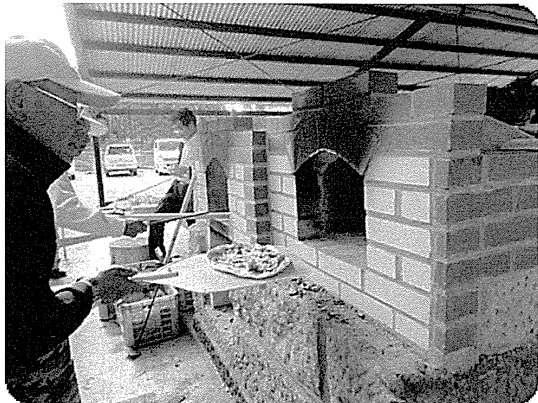




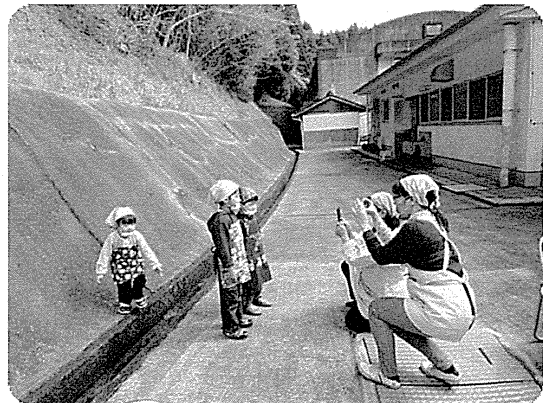
↑ 焼きあがったピザです！美味しそうお～ ↑



↑ どんどん出来上がったピザが届きます。 ↑



↑ 焼き担当のおじちゃん達は大忙し！！ ↑



↑ その横ではお母さん方の写真撮影も… ↑



↑ 焼きあがったピザは、ピザカッターで切り、焼きたてを口に運びます！！ ↑
↑ 余りにも順調に進みすぎて、飲み物が届かず…スタッフはバタバタでした。 ↑



↑ この頃には晴天！日差しの中でパクリ！！ ↑



↑ 閉会式！ 井手支援員から挨拶を頂きました。 ↑

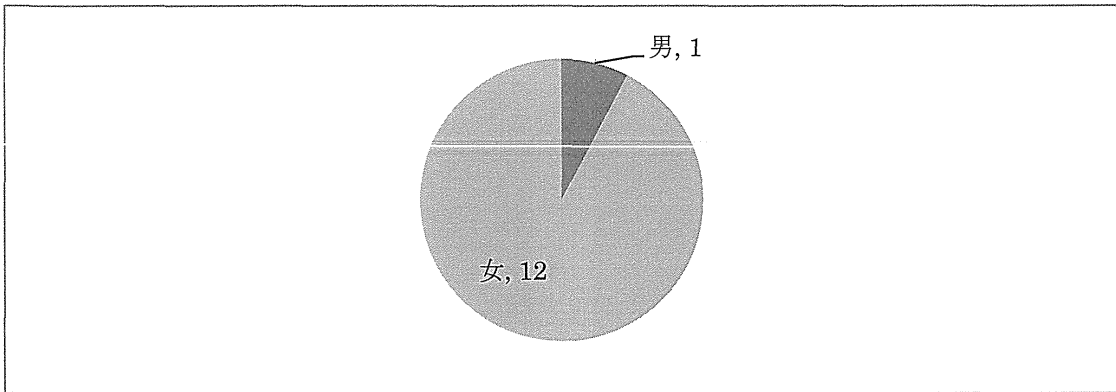
C) アンケート調査

参加者アンケート 集計結果



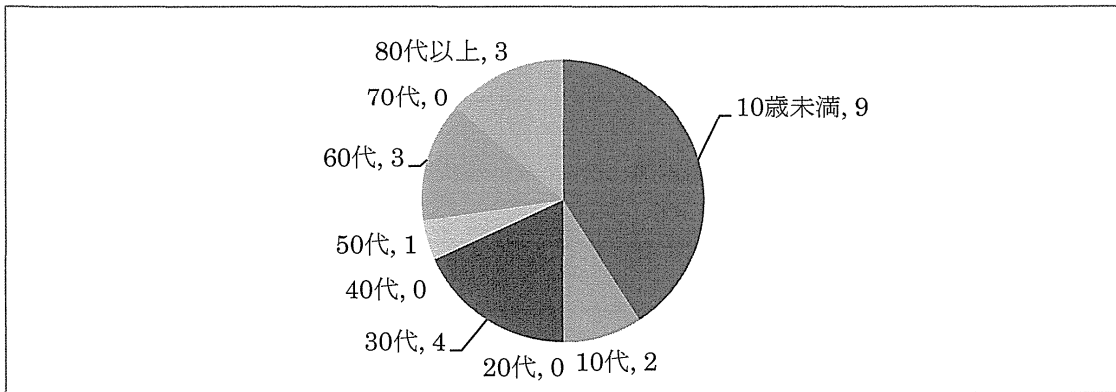
1. あなたの性別をお答えください。

男 → 1名 女 → 12名



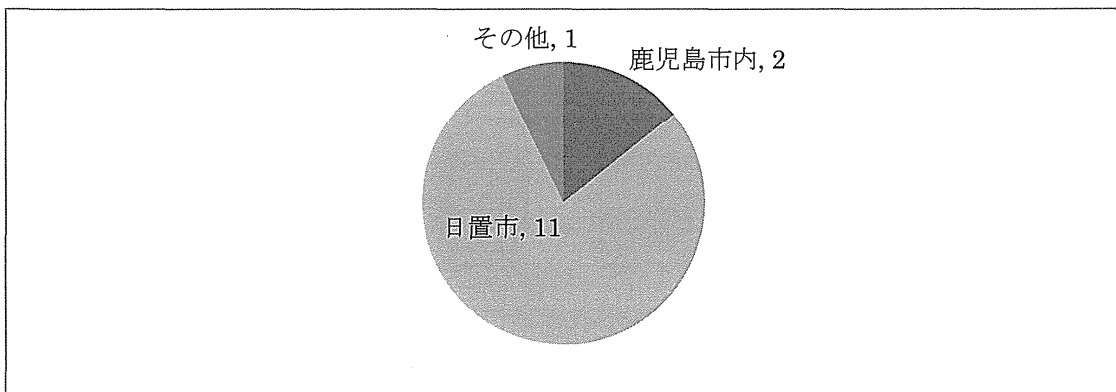
2. あなたの年齢をお答えください。

10歳未満 → 9名 10代 → 2名 20代 → 0名
 30代 → 4名 40代 → 0名 50代 → 1名
 60代 → 3名 70代 → 0名 80才以上 → 3名



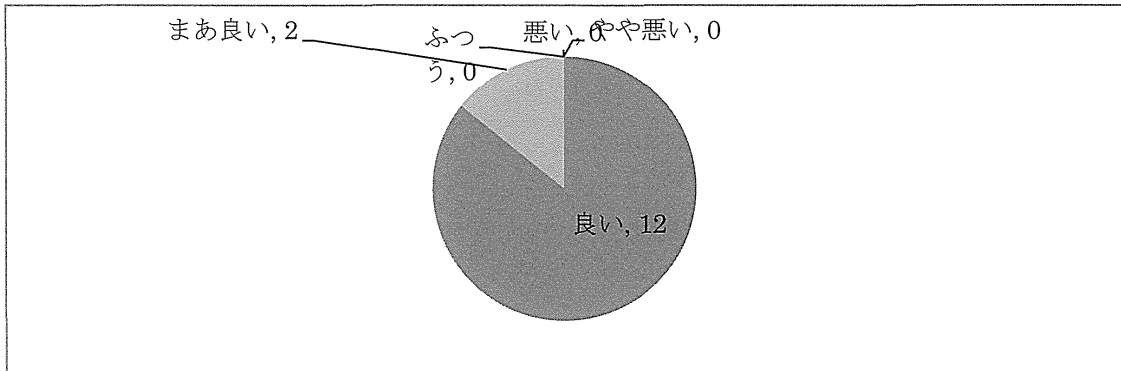
3. あなたのお住まいの地域はどちらですか。

鹿児島市内 → 2名 日置市 → 11名
 その他 → 1名 (谷山)



4. “ピザ作り & 釜焼きピザ試食” 企画についての感想をお聞かせください。

- 良い → 12名 まあ良い → 2名
 ふつう → 0名 やや悪い → 0名 悪い

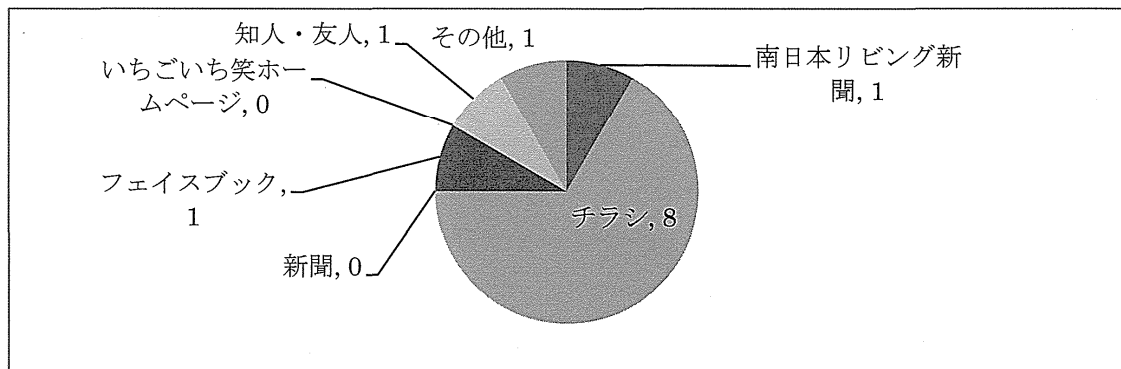


<良かった点・悪かった点を教えて頂けないでしょうか？>

- ・良かった点→家ではできないカマで焼けておいしかった。
→おしえ方が上手だった!!
- ・悪かった点→しっかり焼けていなかった。
→玉ねぎがからかった!!
- ・窯で焼いたピザはとてもおいしかったです。
- ・あっという間に終わったピザ作りでした
- ・最初から全てつくれたので良い
- ・あまり好んで野菜を食べない子供がおいしいと食べていた。
- ・子どもと一緒に参加でき、あまり体験することの出来ない釜焼きピザとても楽しかったです。
- ・あっという間に焼けるのにおどろきました!!
- ・たのしくておいしかった。
- ・おいしかった、楽しかった。
- ・なかなか釜焼きピザの体験ができないので良い体験になりました。
- ・生地作りから教えて頂き、自宅でも作ってみようと思った。
- ・ピザ窯が近くにあればいいと感じました。外だから楽しくできたともいます。
- ・初めという事でしたが地元の方の協力もあり楽しめました。
- ・地域の方々があたたかった事。ピザもおいしかったです。
- ・ピザがとてもふわふわしていておいしかった。
- ・本格的な窯で焼ける体験が出来ました。

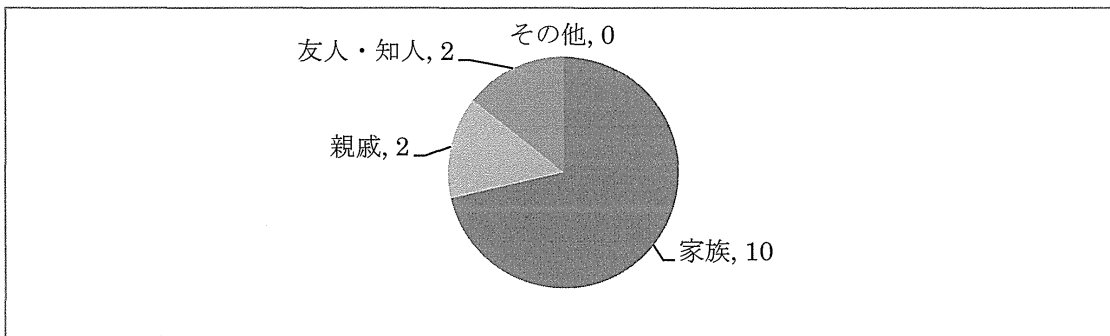
5. “ピザ作り & 釜焼きピザ試食” 企画をどちらでお知りになりましたか。

- 南日本リビング新聞 → 1名 チラシ → 8名
 新聞(新聞) → 0名 フェイスブック → 1名
 いちごいち笑ホームページ → 0名 知人・友人 → 1名
 その他(学校より) → 1名



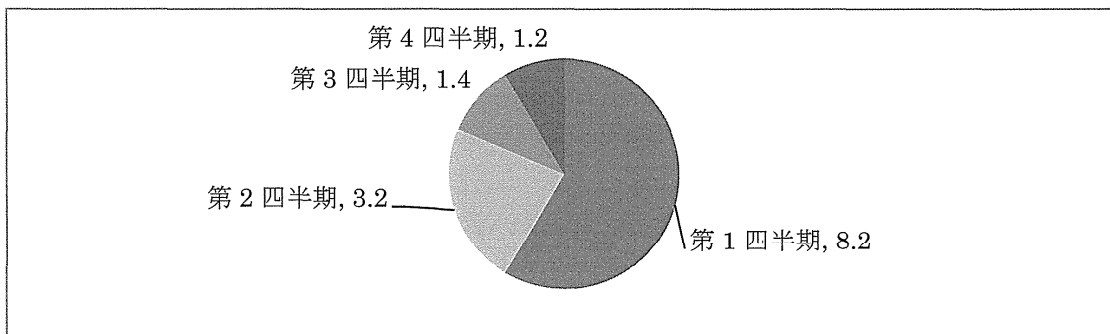
6. どなたと来られましたか。

- 家族 → 10名 親 戚 → 2名
 友 人・知 人 → 2名 そ の 他 () → 0名



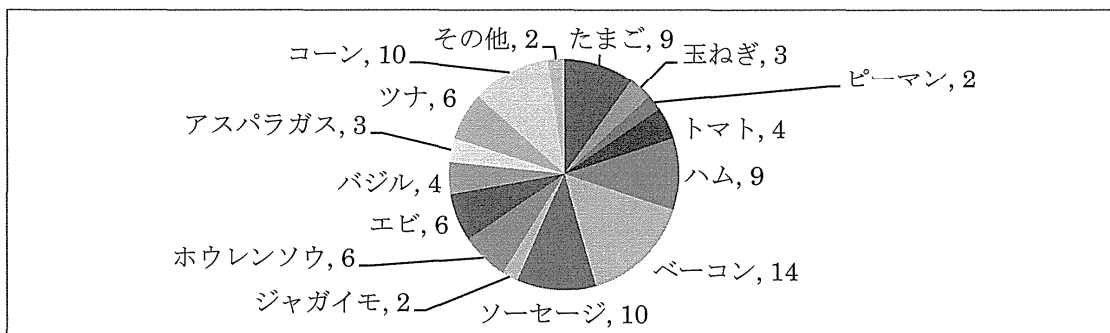
7. “ピザ作り & 釜焼きピザ試食” 企画への参加動機は何ですか？

- ピザ作り体験 → 12名 釜焼きピザの試食 → 4名
 参加費が安かったから → 1名
 ピザ窯に興味があったから → 6名
 平鹿倉地区に興味があったから → 1名
 その他 <詳しく教えてください>
 ・日曜日で参加しやすかった。
 ・釜焼き体験がしたかった。



8. ピザの具材で好きなモノは何ですか？ (いくつでも選んで下さい)

- たまご → 9 玉ねぎ → 3 ピーマン → 2
 トマト → 4 ハ ム → 9 ベーコン → 14
 ソーセージ → 10 ジャガイモ → 2
 ホウレンソウ → 6 エ ビ → 6 バジル → 4
 アスパラガス → 3 ツ ナ → 6 コーン → 10
 その他 <詳しく教えてください>
 ・お野菜がすごくおいしかったでした。玉ねぎもおいしかったです。
 ・何でもおいしくいただけます。

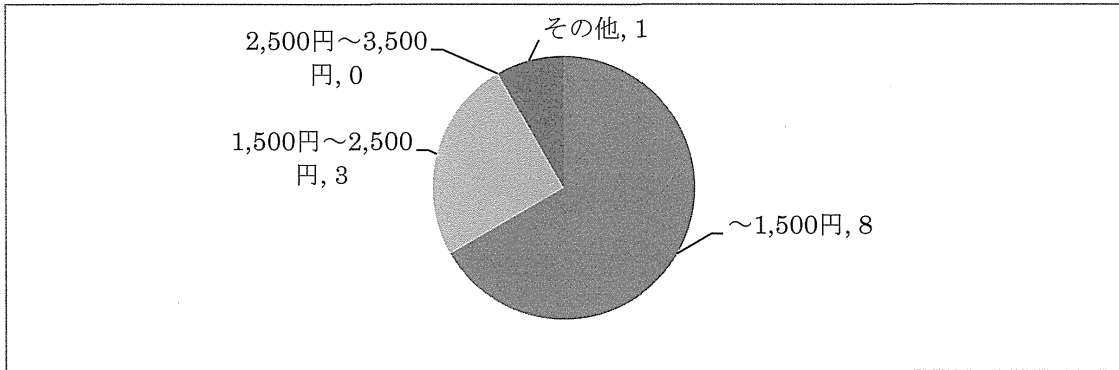


9. ピザ窯を一般にも開放していきます、その使用料について聞かせて下さい。

※ 1回窯を熱すると最低20枚ピザが焼けます！それを基本に考えています！ ※

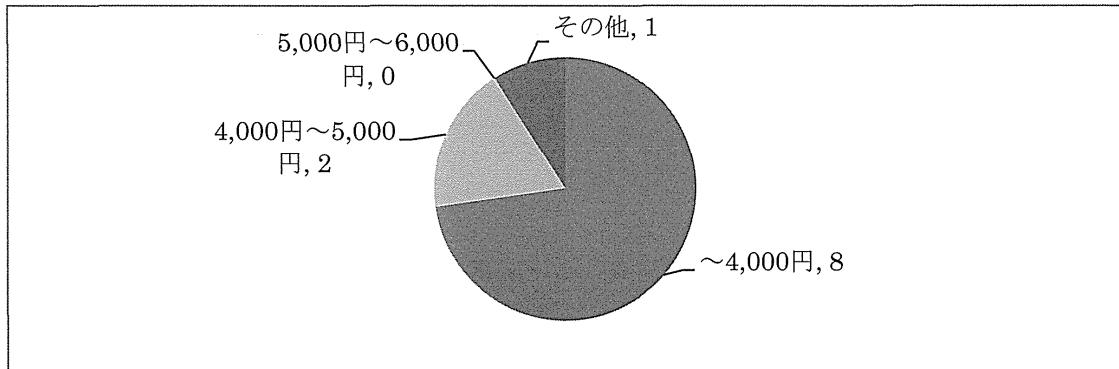
* ピザ窯の薪代金* (ピザ約20枚分の“薪代”と考え下さい) *

- ~1,500円 → 8名 1,500円~2,500円 → 3名
- 2,500円~3,500円 → 0名
- その他 (幾らが適正だと思いますか? 1,000円) → 1名



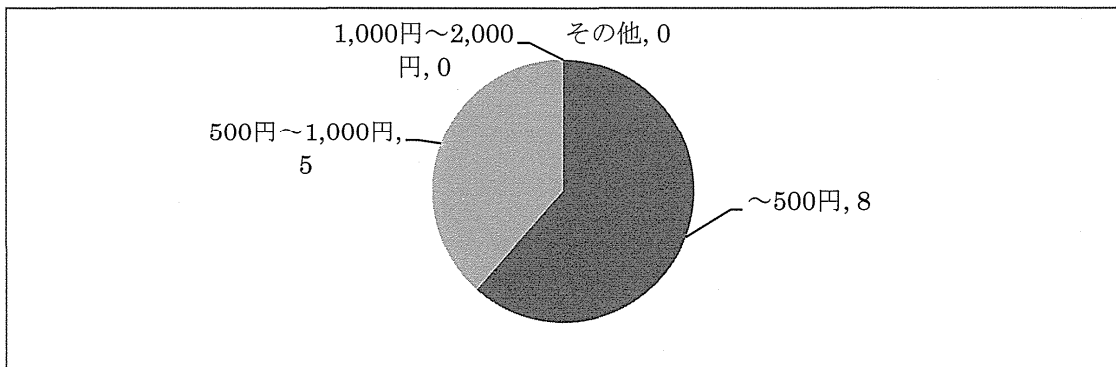
* “釜焼き指導者” or “ピザ作り指導者” 料金(1人分) *

- ~4,000円 → 8名 4,000円~5,000円 → 2名
- 5,000円~6,000円 → 0名
- その他 (幾らが適正だと思いますか? 3,000円) → 1名



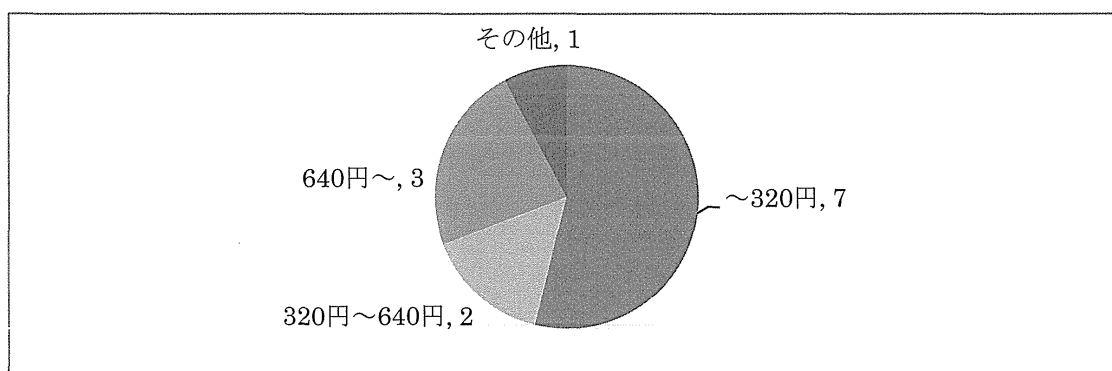
* ピザ原料(生地・チーズ・トッピング等)費代・1枚(約20cm~30cm) *

- ~500円 → 8名 500円~1,000円 → 5名
- 1,000円~2,000円 → 0名
- その他 (幾らが適正だと思いますか? _____円)



* 調理室使用料金(平鹿倉地区公民館・調理室使用) *

- ~320円 → 7名 320円~640円 → 2名
 640円~ → 3名
 その他(幾らが適正だと思いますか? 1,000円) → 1名



10. 使用方法に関してご意見がありましたら…下記にお願い致します ☆

- ・ピザ窯だけを知りたかったら…
- ・市民のひろばにて募集をかけたか? 町内会からさそい合い町内会の行動にとり込み、外のキカクと同時平行するなど
- ・調理室が充実していて、今後味噌作りどり地元の方が教えて頂けたら参加したいです。・学校の親子ふれ合い活動で利用出来たらと思います。

11. その他、ご意見がありましたら…

- ・また企画して下さい。楽しみにしています。
- ・楽しく、ピザ作りが出来ました。ありがとうございました。
- ・孫達と楽しく食べました。
- ・半日位で参加できそうなキカクがありましたら、参加したいと思います。公民館使用料とかは検討がつきませんのでわかりません。
- ・1日1,000円位であとは参加費でまかなうのはどうでしょうか
- ・トッピングの材料を各自持ちよりにして、値段を下げる事が出来たら、親子ふれ合い活動でも利用しやすくなるかもなあとと思います。
- ・今回の500円位ならいいと思います。

ご協力ありがとうございました。

独立行政法人福祉医療機構・福祉振興助成事業以外には使いません。

* 今後・企画参加のDMを送っても良い方は、下記に連絡先を記載下さい。 *

氏名: _____ 年齢 (_____) 男・女

住所: 〒 _____

電話: _____ FAX: _____ メール: _____

※地域活性化・地域調査※

1. ピザ窯作り(ピザ窯講演会・研修会(交流会)・ピザ作り講習会)

A) 趣旨(目的)日程・内容

- 平鹿倉地区は昔から炭焼き窯を作って、炭焼きを産業としていた過去があった。そのことから“窯”を作ることに抵抗がなく、逆に“窯作り”の技術を地区住民が持っていた。
- 更に、既に同じ日置市の高山地区で“ピザ窯”を作って活用している高山地区でピザ窯を作成した方を講師として招き、ピザ窯作りのノウハウを指導して頂いた。
- もう1点、ピザ作りの講習会も合わせて、高山地区民に依頼して平鹿倉地区の方々に指導して頂いた。
- これらの事から、日置市の北の地区・高山地区と、南の地区・平鹿倉地区の地区民との交流も始まった。

E) 記録写真

◇ 2013年08月29日(木) → 下見(その他)

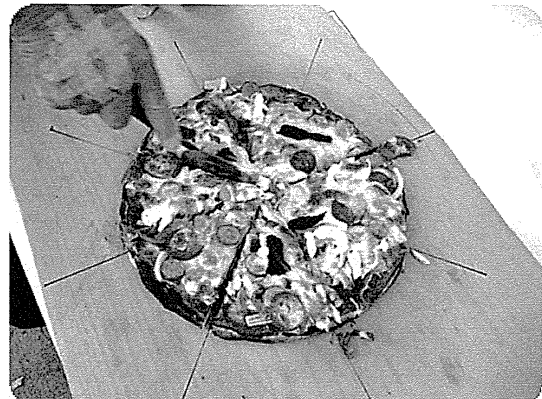


↑ 平鹿倉地区公民館からすぐ側の場所に清流があり、近くの畑ではソバ栽培も始めています。↑



↑ 平鹿倉地区公民館からすぐ側の場所にある清流上流には“そうめん流し”もあったようです ↑

◇ 2013年09月18日(水) → 野上宅にて打ち合わせ

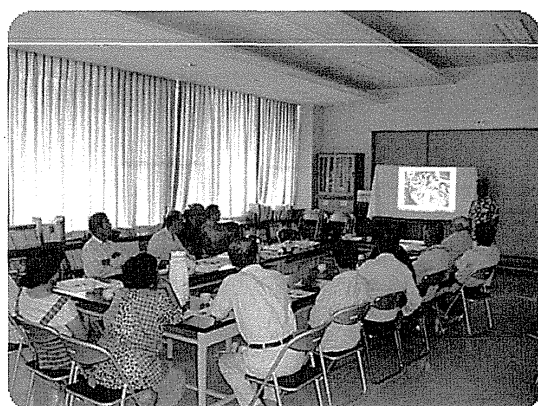
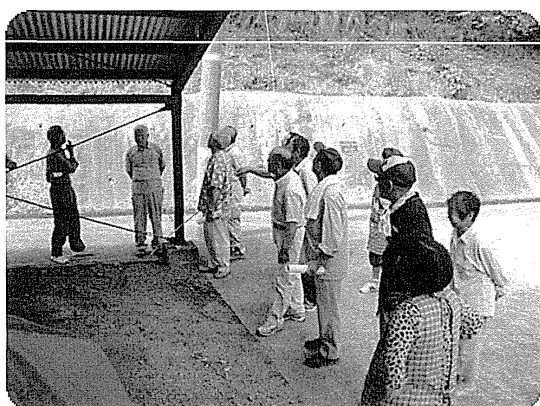


↑ 野上宅で事前打ち合わせを行いました。実際に“窯焼きピザ”を食しました。↑

◇ 2013年09月22日(日) → ピザ窯講演会

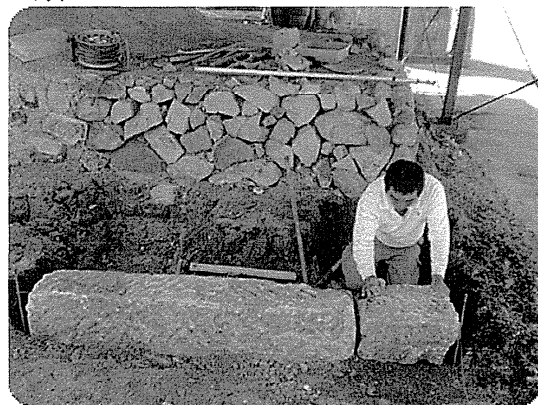


↑ 高山地区の野上様・白石様を迎えての“ピザ窯講演会”の様子です。↑



↑ “炭焼き窯”の側に“ピザ窯”を作成する方向で話しを進めました。↑

◇ 2013年10月13日(日) → 第1回(基礎づくり)



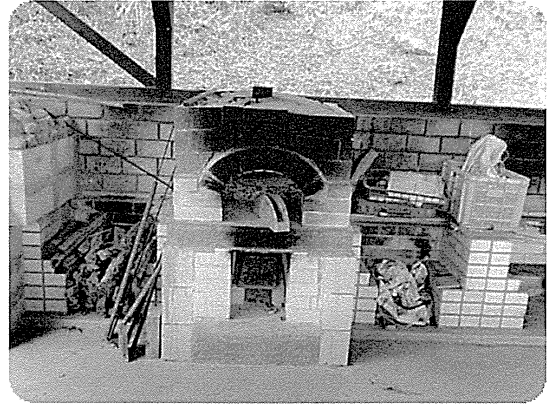
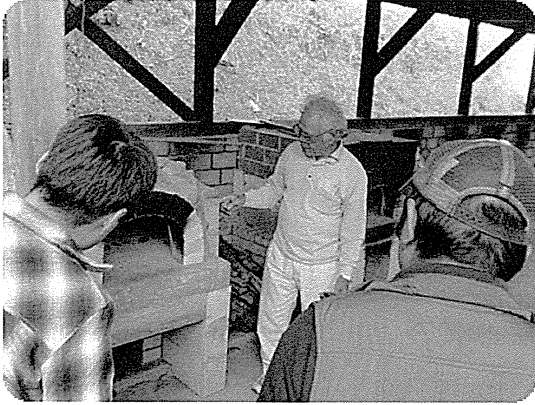
↑ 住民に重機を借りてきて頂き、始めました。この時その意気込みを感じました。↑

◇ 2013年10月14日(月・祝) → 第1-2回(基礎づくり)

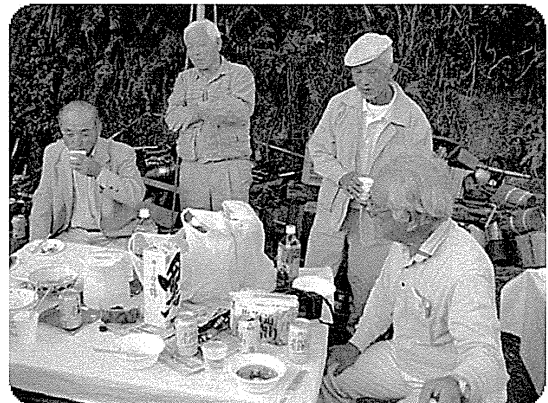
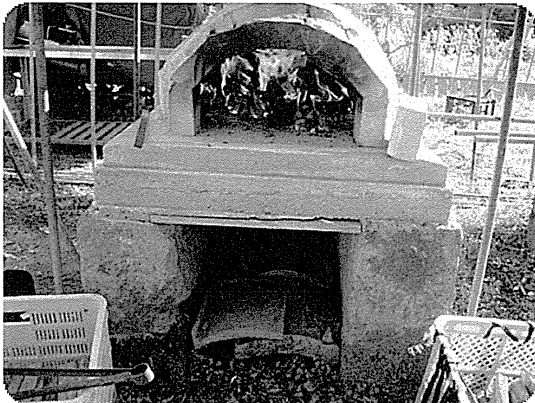


↑ “炭焼き窯”の側を整地して、ピザ窯の土台を設置していきます！ 本格的な作業です。↑

◇ 2013年10月27日(日) → 第2回(研修会～高山地区:野上宅～)

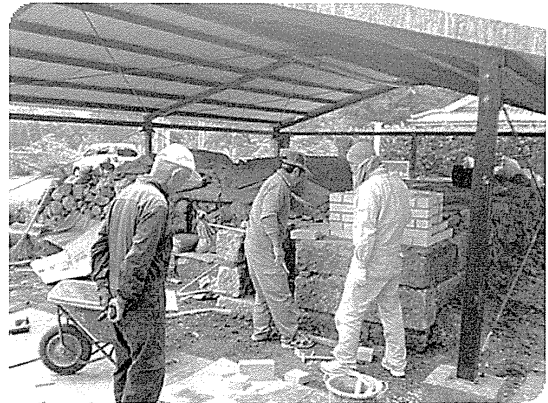
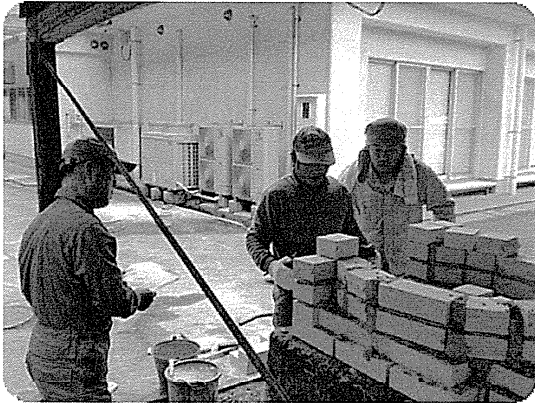


↑ 作るにはまずは、実際の“ピザ窯”を見学して頂く必要があると感じ、交流会を行ないました。↑



↑ 指導者の野上様の自宅に備え付けの“ピザ窯”でピザを焼いて交流会を催しました。↑

◇ 2013年11月04日(月・祝) → 第3回



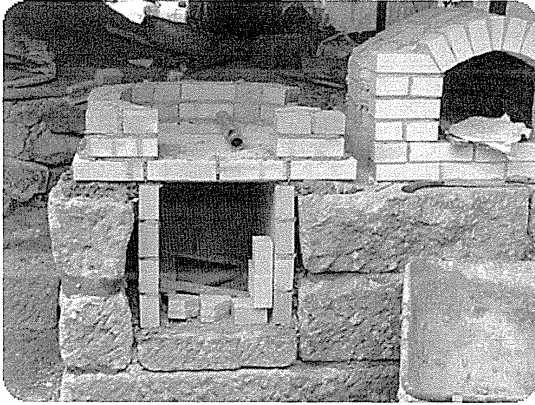
↑ 研修会を受けて、ピザ窯の制作にも熱が入ってきました。↑

◇ 2013年11月10日(日) → 第4回(半日)



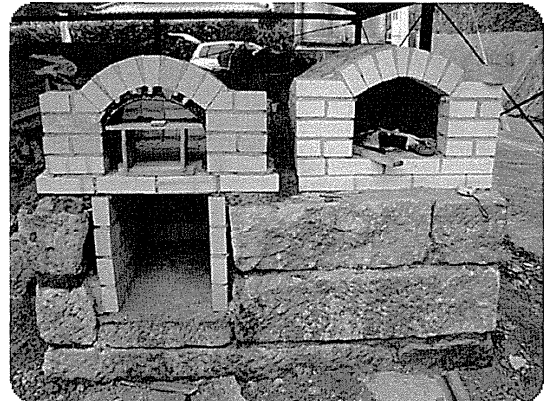
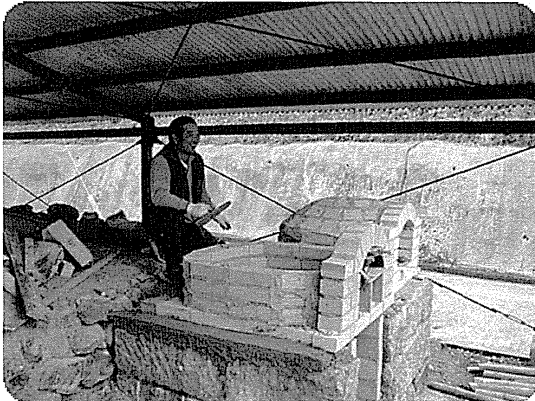
↑ 大分形が出来てきました。ただ、ここからが本番です！！↑

◇ 2013年11月17日(日) → 第5回



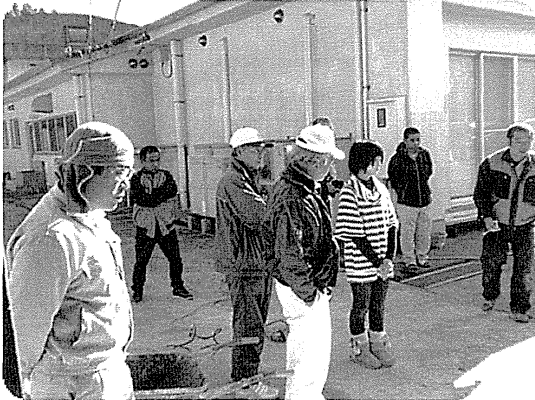
↑ 今回ピザ窯は1段式と2段式を作ることとなっています。その分構造も複雑で…大丈夫? ↑

◇ 2013年12月01日(日) → 第6回

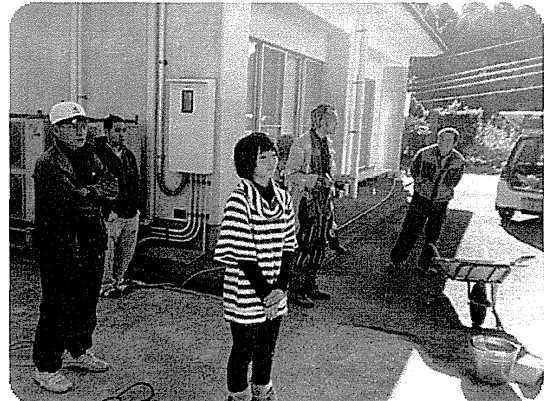


↑ ピザ窯制作は田中様を中心に地区民の技術・技能を活かして、作成して頂く事になりました。↑

◇ 2013年12月08日(日) → 第7回(野上様・白石様が同行)

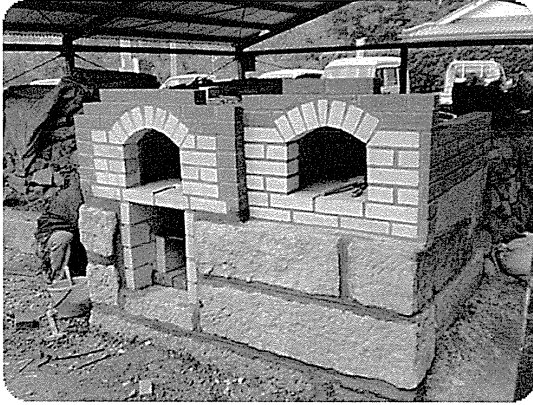


↑ 2回目の野上様・白石様の視察。助言や指導を頂きました。↑



↑ 吹上ワンダーマップのスタッフの方々も、盛り上がり記念撮影をしました。↑

◇ 2013年12月15日(日) → 第8回



↑ ピザ窯の全景がほぼ出来上がってきました。それと同時に公民館の整備も進めて来ました。 ↑

◇ 2013年12月22日(日) → 第9回



↑ ピザ窯の一番重要な窯の部分を作成していきます！！ ↑

◇ 2014年01月12日(日) → 第10回(ピザ作り講習会&デザイン)

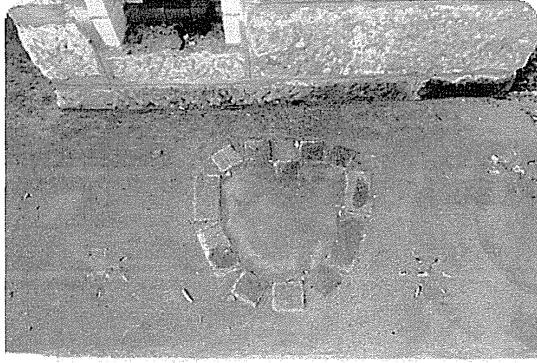


↑ ピザ作り講座の日に、ピザ窯デザイン受賞者によるデザインを施してもらいます！！ ↑



↑ 平鹿倉地区住民の唯一の子ども＝中学生(馬籠詩音氏)がデザインを施していきます。 ↑

◇ 2014年01月19日(日) → デザイン確認

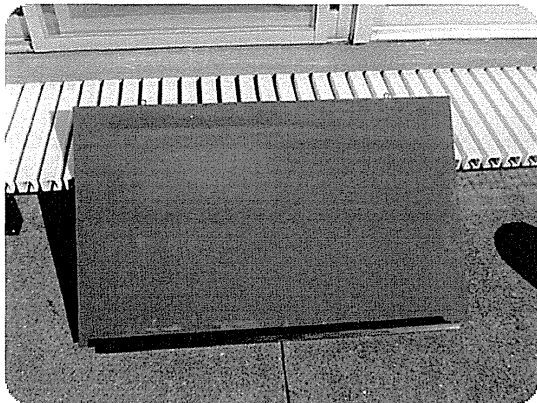


↑ セメントが固まったことを、見に来て確認しました。 ↑

◇ 2014年01月26日(日) → 第11回(窯の火入れ+黒板作り)



↑ 次は“火入れ”です。本格“窯開き”前に耐火テストをしました。 ↑

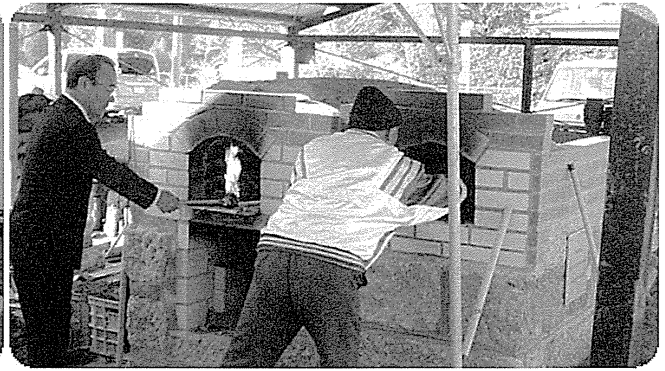
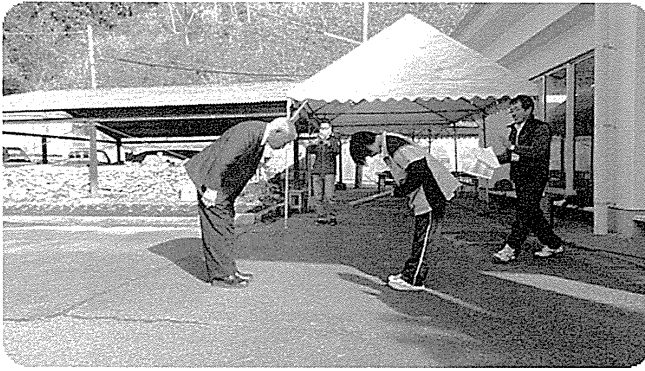


↑ 「黒板」+「制作プレート」を整備して最終準備を整えました。 ↑

◇ 2014年02月16日(日) → 第12回(ピザ窯開き+ピザ作り披露会)

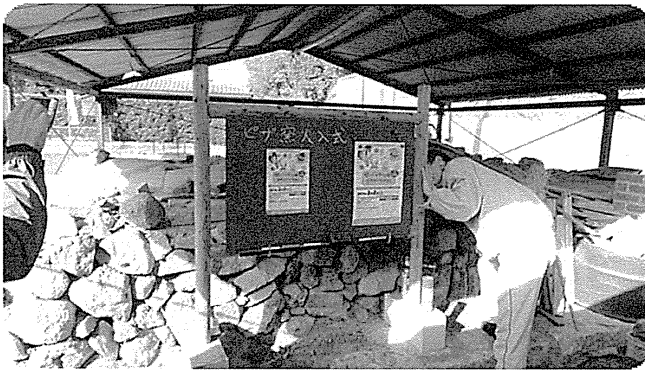


↑ 2月16日…正式に“ピザ窯開き”を開催しました。その際の功労者への記念品の授与と、講師の紹介です。 ↑



↑ デザインを担当した“田中 詩音氏”にも賞品の授与です ↑

↑ 日置市教育委員会局長と平鹿倉地区の代表と一緒に火入れ式を行いました。 ↑



↑ 窯開きに合わせてマグネット黒板も披露！ ↑



↑ 地区公民館では、ピザ作りの最終講座です！！ ↑



↑ 出来上がったピザを熱したピザ窯で焼き始めました。 ↑



↑ 日置市長宮路氏も駆けつけて、2回めの火入れ式を行って頂きました。 ↑

↑ この様子は、KKB(TV)の取材を受けました！！ ↑

◇ 2014年03月02日(日) → 第13回(ピザ作り体験&釜焼きピザ試食講座)

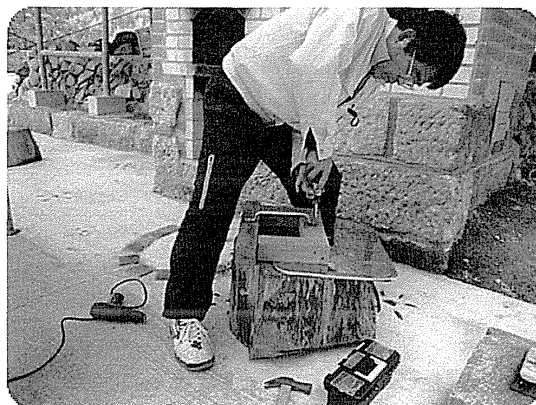
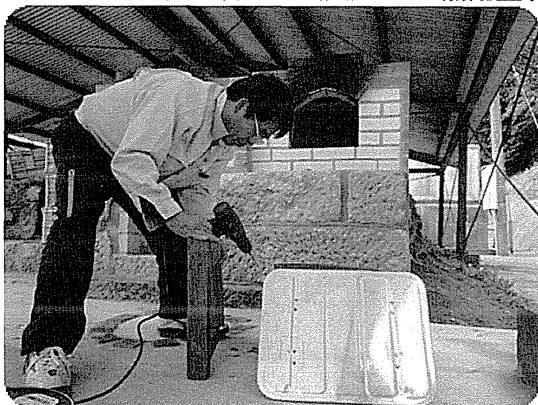


↑ “ピザ作り体験&釜焼きピザ試食講座”の様子です。 ↑



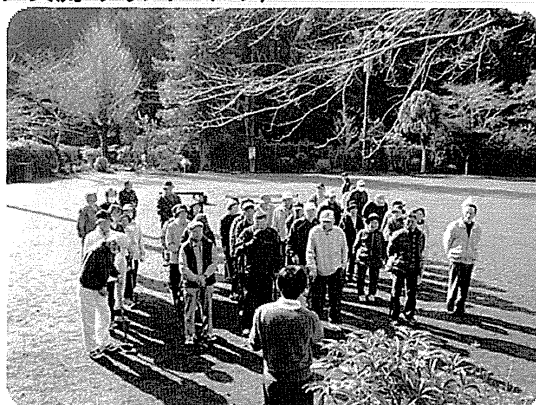
↑ 参加者全員でピザのトッピングを作り、そのピザをピザ窯で焼いて頂きました。 ↑

◇ 2014年03月04日(火) → 窯用蓋制作

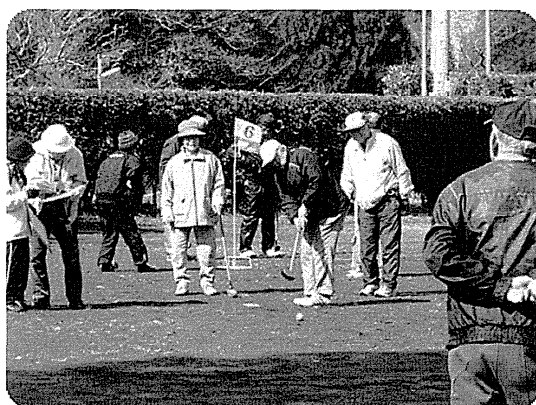


↑ 経験を元に、窯の蓋を作成することになりました。 ↑

◇ 2014年03月09日(日) → 第14回(4地区交流・グランドゴルフ)



↑ 4地区交流のグランドゴルフ大会で、ピザを振る舞う準備をしています。 ↑



↑ 4地区(平鹿倉地区・野首地区・和田地区・藤元地区)交流のグランドゴルフ大会です。 ↑



↑ 4地区グランドゴルフ大会で、窯焼きピザを披露しました。この勢いにびっくりさせられています。 ↑

2. ピザ研修会(交流会)

A) 趣旨(目的)日程・内容

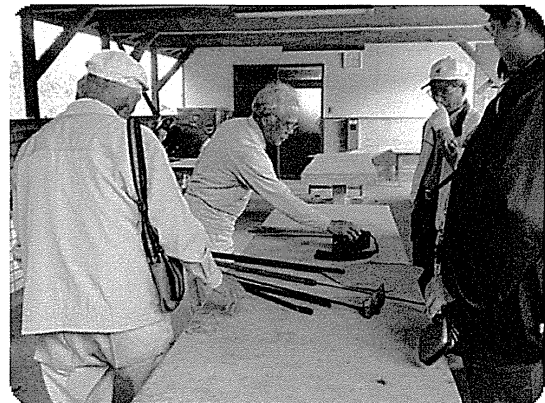
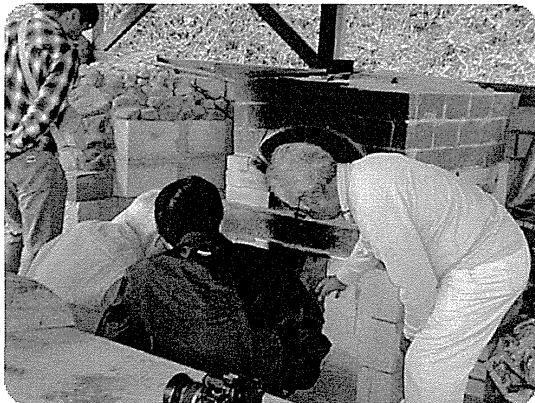
- ピザ研修会と銘打って、ピザを実際に食べて頂く機会を持った。
- ピザ窯で焼いたピザを食べて頂く他に、高山地区に作ったピザ窯を実際に確認して参考にして頂くために“ピザ研修会(交流会)”を、指導者の野上様宅にて行った。
(野上様宅には、ピザ窯を作っておられた為…)
- 同じ日置市であるが、北と南の両地区民の交流会という意味もある。
この交流を通じて、広く今後協力していけるきっかけ作りになるように行った。

B) 記録写真

◇ → 2013年10月27日(日) → 第2回(研修会～高山地区:野上宅～)



↑ レンタカーを借りて、研修会に参加者する方々を送迎させて頂きました。 ↑



↑ 高山地区のピザ窯から視察です！ 更に必要なピザ焼き工具も確認させて頂きました。 ↑



↑ 指導者の「野上様」のご自宅にて、“釜焼きピザ”を試食させて頂きました。 ↑

↑ “ピザ作り”の指導も同時に簡易的に行わせて頂きました。 ↑

↑ 鹿児島では…“飲ん方”…を大事にしますので…その会を催すことにより、絆を深めました。 ↑



↑ “釜焼きピザ”だけでなく、奥様お手製の“おにぎり”や、“豚汁”も頂きました。 ↑

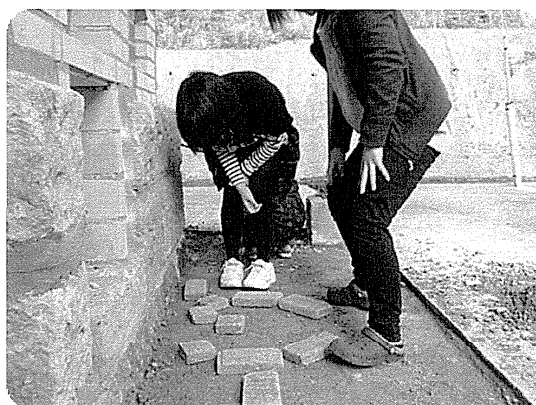
↑ 野外での交流会でしたので、明るい内に引き上げることに致しました。 ↑

3. ピザ窯・デザイン公募

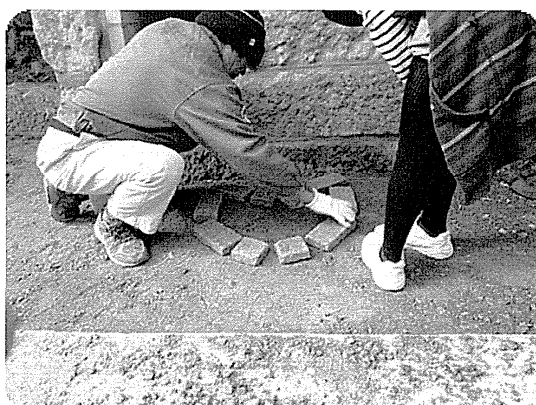
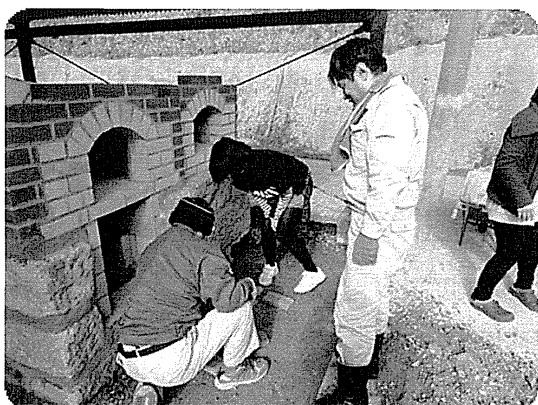
A) 趣旨(目的)日程・内容

- ピザ窯を作成する中で、出来るだけ多くの地域住民の手によって作られる事を願って、ピザ窯のデザインを公募することを思い立った。
- 平鹿倉地区の“ピザ窯”ということデザインして頂く目的で、広く公募することとした。
- デザインを公募するにあたって、チラシを作成して広報し、広く公募して地域住民で決めることとした。
- 公募して進める中で、最終的には地域の中で唯一の子ども(中学生の女の子(田中詩音氏))にデザインをして頂くことで話がまとまった。
- ピザ窯の完成間近(ピザ作り講習会時)に、ご本にを招いてデザインを施して頂きました。
- 同時に“社会福祉振興助成事業プレート”も、ピザ窯の側面に取り付けました。

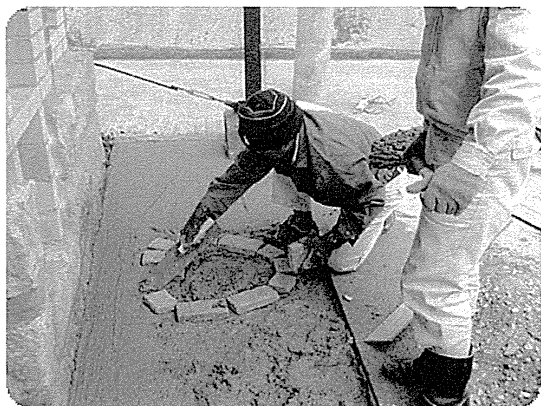
B) 記録写真



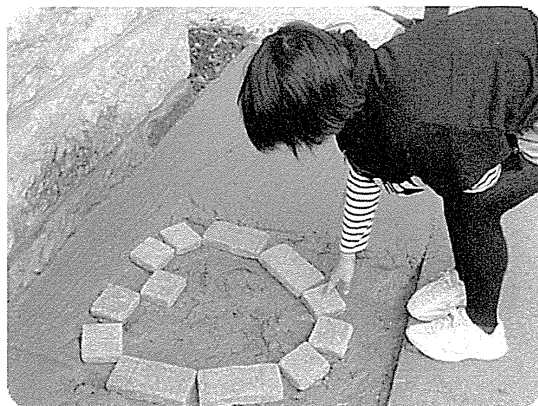
↑ 詩音ちゃんをご親戚のお姉ちゃんと一緒にデザインを施していきます。 ↑



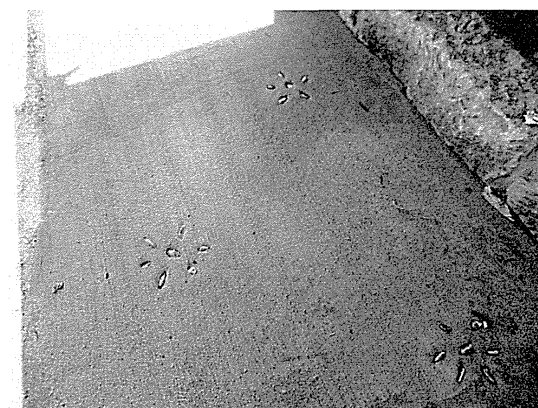
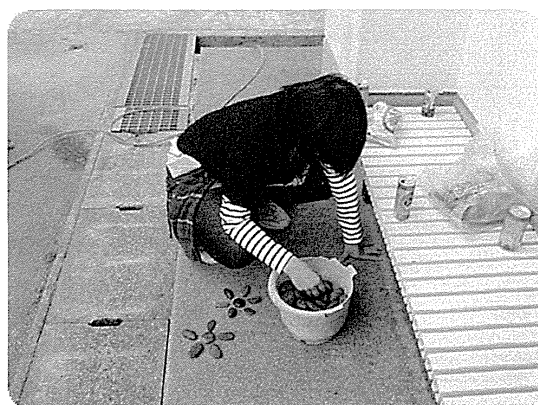
↑ 制作担当して下さる馬籠氏・田中氏に説明し、微調整をして下さいました。 ↑



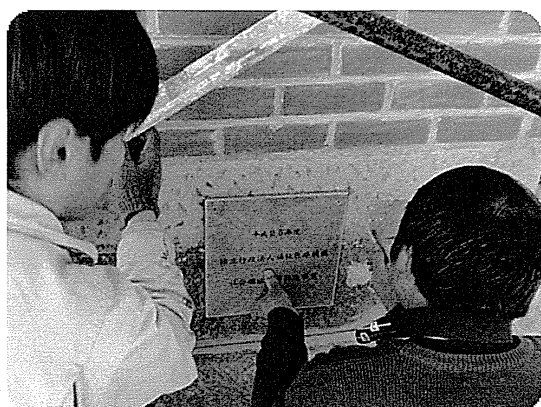
↑ 決まったデザインにコンクリートを流し入れて固めていきます。最終チェックです。 ↑



↑ ハート形だけでなく、小石を使って花がらデザインをして下さいました。 ↑



↑ 後日…しっかり、コンクリートが固まり、デザインが定着した様子です。 ↑



↑ 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業のプレートも取り付けました。 ↑



4. ピザ作り講習会

A) 趣旨(目的)日程・内容

- ピザ窯作りと同時進行で、平鹿倉地区の方々に“ピザ”を生地から作って頂いた。
- 今後自分たちが“指導者”として、多くの方々に指導していくために、高山地区の方に指導(講習)を依頼して、2回程(1/12&2/16)実施した。
- “ピザ窯開き”では、実際に指導を受けた平鹿倉地区の方が、その他の地区民に振る舞った。これは“ピザ作り体験&釜焼きピザ試食講座”の予行練習も兼ねて行った。

B) 記録写真

- → 2014年01月12日(日) → 第10回(ピザ作り講習会 & デザイン)
* 始めて“ピザ作り”を体験して頂きました。



↑ “ピザ窯”が出来ても、“ピザ作り”の指導が出来ないと困ります。↑



↑ 今回“ピザ作り”の指導を高山地区の白石先生の奥様をお願いして行いました。↑



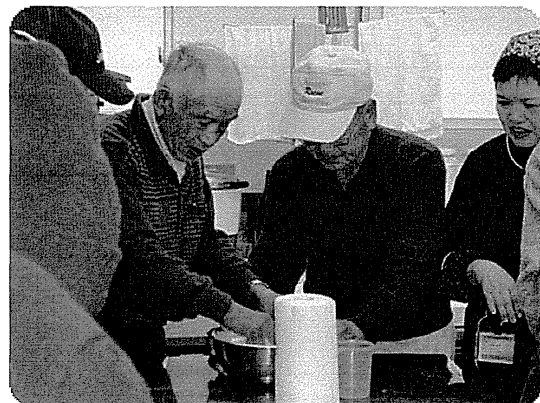
↑ 白石先生のご姉妹をお願いしました ↑



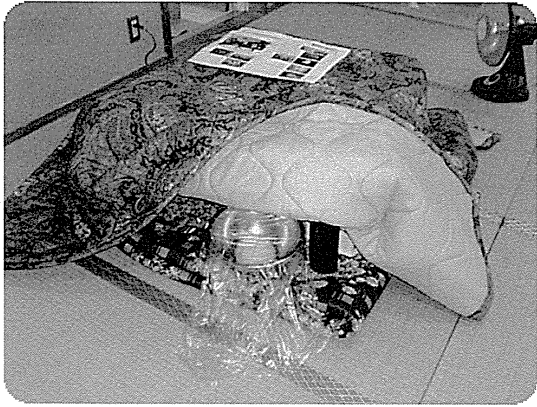
↑ 日置市も地域づくり課・参事が出席されました。↑



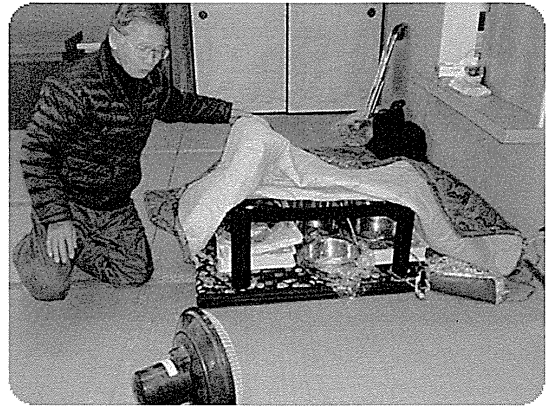
↑ 男性の方々の参加が多かったのですが…思った以上の手さばきに驚かされました。↑



↑ 男性料理教室で学んでいることがよく分かりました。↑



↑ 気温が低いので…コタツを使って“生地”の醗酵を手助けしてもらいました。 ↑



↑ 生地を醗酵している間にトッピング具材は出来上がりました。 ↑



↑ ピザ窯が出来上がっていないので…地区公民館に設置していますオーブンで焼いてもらいました。 ↑



↑ ピザ窯では3分から5分で焼けるピザもオーブンでは20分はかかってしまい… ↑



↑ 結局…作って頂いたピザは持ち帰って焼いて頂く…事として、試作品を試食して頂きました。 ↑

➤ → 2014年02月16日(日) → 第12回
(ピザ窯開き + ピザ作り披露会 + ピザ窯デザイン授賞式)

ピザ窯開き + ピザ作り披露会 + ピザ窯デザイン授賞式(1)



↑ 2月16日(日):ピザ窯開き + ピザ作り披露会 + ピザ窯デザイン授賞式を開催しました。↑
↑ 功労者の代表者数名に賞状及び記念品の授与がありました。↑



↑ ピザ窯・ピザ作りの指導者野上様の紹介も行われ、日置市教育委員会・教育長も祝辞を述べて下さいました ↑



↑ 日置市地域づくり課・課長の祝辞も頂きました。↑ ↑ ピザ窯デザイン受賞者にも景品の授与がありました。↑

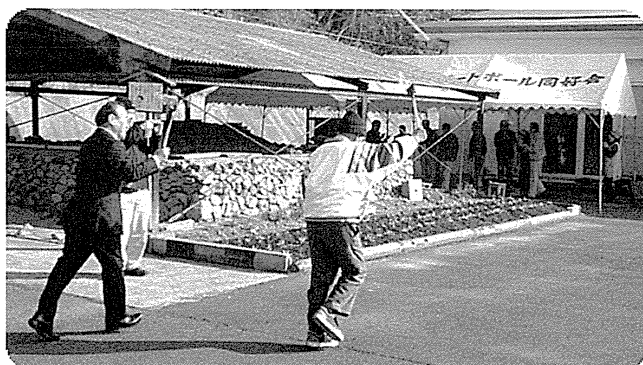


↑ 今回作成しましたピザ窯のデザインは公募から選ばれた
“平鹿倉地区唯一の学生(馬籠詩音氏)”に景品が授与されました ↑

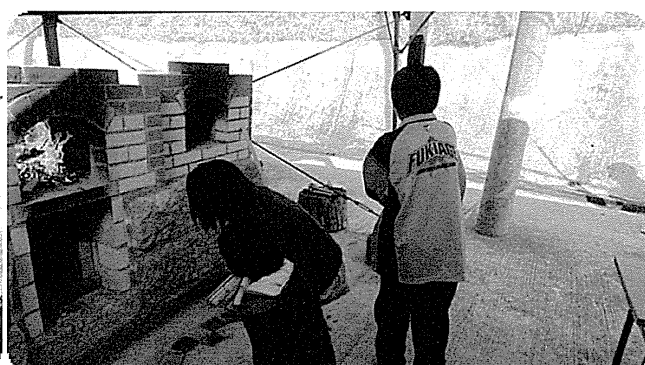
ピザ窯開き + ピザ作り披露会 + ピザ窯デザイン授賞式(2)



↑ ソチオリンピックを真似て…聖火リレー…を、地区代表者と教育長にして頂きました。↑



↑ 駐車場から、聖火？を運んで、ピザ窯に点火です！！これで、窯開き！成功です。↑



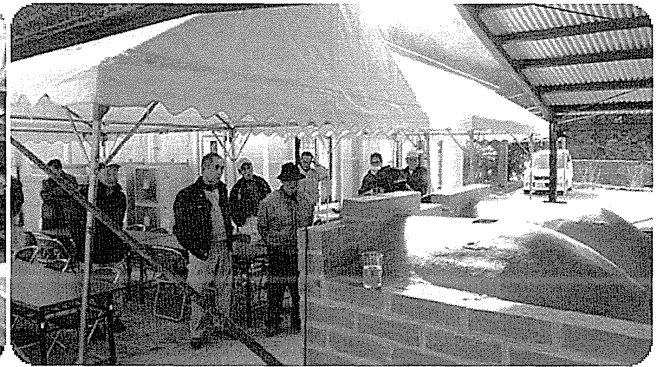
↑ ピザ窯は雄々しく火が登っています。↑ ↑ ピザ窯デザイン功労者の学生も興味深げに見学です。↑



↑ 平鹿倉地区及び吹上ワンダーマップスタッフの皆様が準備したトッピング具材の出来あがりです。↑

↑ 生地はやはり、コタツを使って温めて準備させて頂きました。高台の弊害でしょうか？↑

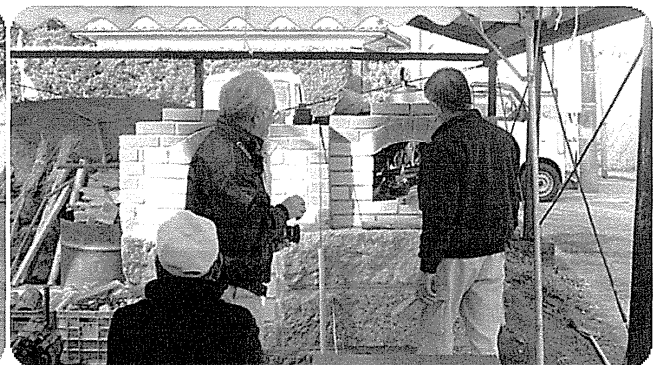
ピザ窯開き + ピザ作り披露会 + ピザ窯デザイン授賞式(3)



↑ 地区公民館内の調理室では、肅々と準備が進められています。 ↑
↑ 野外…窯の前では、火の調整を皆で確認しています。 ↑



↑ 平鹿倉地区の老若男女…全員で、今回のピザ窯開きに協力して下さいました。 ↑



↑ 指導者としての最後の仕事として、野上様が…窯の温度の見極め方を細かく指導して下さいました。 ↑



↑ 日置市市長宮路氏も、急遽駆けつけて下さいました。 ↑
↑ この日は鹿児島県下一周駅伝などのイベントが多く、
参加不可能と言われていたのに…ワザワザ調整して下さい、参加して下さいました ↑
↑ せっかくなので、もう一度点火式を行いました。 ↑
↑ このことから、日置市の思い入れの大きさを伺えると思います。 ↑

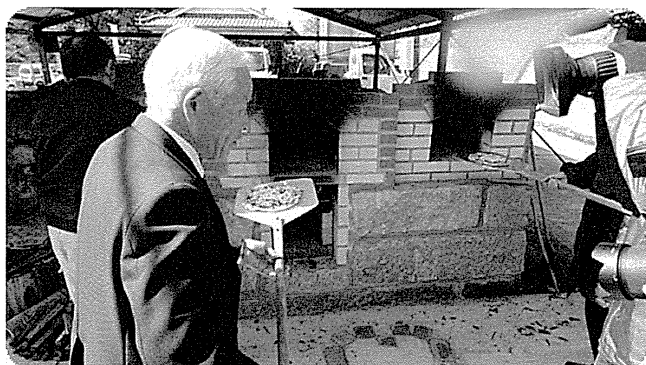
ピザ窯開き + ピザ作り披露会 + ピザ窯デザイン授賞式(4)



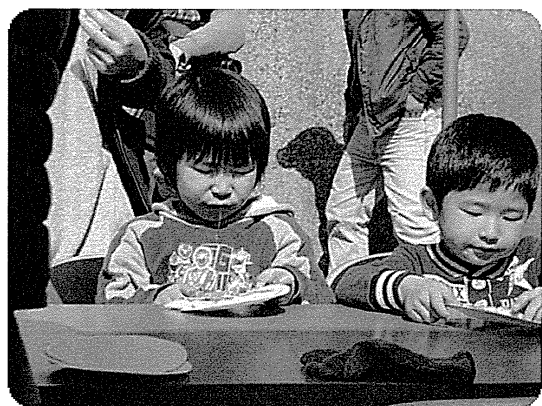
↑ 出来上がった生地にトッピング作業が進んでいきます。宮路市長も見学して下さいました。 ↑



↑ 吹上ワンダーマップスタッフも継続的に参加です。 ↑ ↑ 出来上がったピザは、野外のピザ窯に運ばれます。 ↑



↑ 平鹿倉地区の館長がピザ焼きに初挑戦です！ ↑ ↑ 出来上がった「ピザ」です！美味しそうですね！ ↑



↑ 地区民のお孫様がこの機会に帰省して参加して下さいました。若干複雑な顔が…物語っていますよねえ ↑

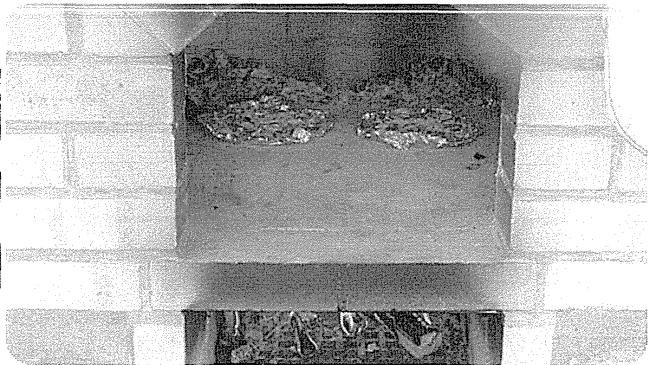
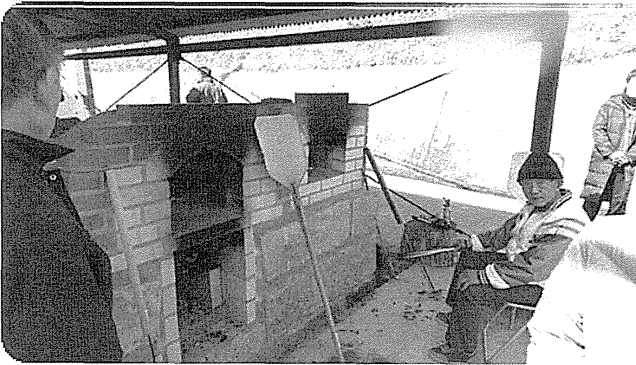
↑ “NPO 法人日吉いこの会”も利用者を連れて参加して下さいました。 ↑
↑ 美味しそうに食べて下さり、そして今後のPRや、貴重な提案を頂きました。 ↑

ピザ窯開き + ピザ作り披露会 + ピザ窯デザイン授賞式(5)



↑ ピザはどんどん焼けていきます！

ですが…窯の温度も下がっていき…タイミングや、保温性を問題にする声が上がりました。↑

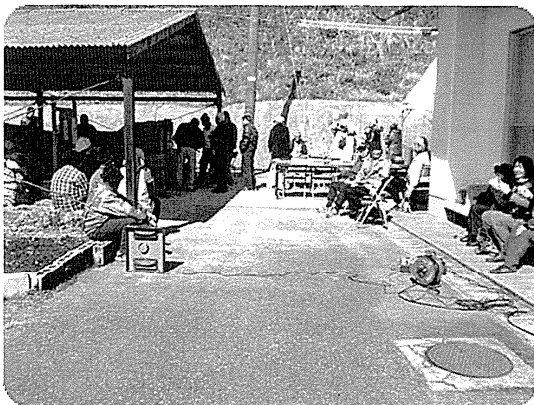


↑ 遠矢様が先導を切って行って下さいましたが…やはり、30枚近いピザを焼いていくのは大変でした。↑



↑ 今回指導に訪れて下さいました野上奥様の指導のもと、ピザ作り及びピザ焼きの細かい指導を受けていました↑

↑ 平鹿倉地区の方々も多く参加して下さい、初めてのピザを美味しく頬張っていました↑



↑ 窯開きも無事に終わり…片付け作業です。。。皆に安堵の顔と、期待に満ちた目が印象的でした。↑

↑ 最後の最後まで、平鹿倉地区の代表と野上様で打ち合わせを行っておられました。↑

地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動 事業の活動目的

① 活動目的

日置市には“田の神”(タノカンサア)が多く存在する。

この田の神信仰には薩摩独特の、独自の風習・習慣が存在する。

薩摩藩は非常に年貢の取り立てが厳しかった。

その事を物語る逸話の中に“タノカンオットイ”が存在する。

その逸話を調べる中で、今回対象にしていた高山地区の逸話が出てきた。

その事柄と、この“タノカンオットイ”という習慣・風習・決まり事が“地域づくり”の核になっていると思い、その事柄を後世に、多くの方々に知って頂きたく紙芝居を作成し、誰でもどこでも Web(YouTube)上で閲覧できるようにした。加えて、PDF データを Download して紙媒体で頂けるようにもした。

※「タノカンオットイ」の紙芝居 & Web 紙芝居※

1. 趣旨(目的)内容

A) ・Web 紙芝居は、動画として「YouTube」にアップしました。

B) ・紙媒体の紙芝居も、「YouTube」の画面からでも Download 出来るようにしました。

C) 更に、当法人の HomePage から動画も見られて、紙媒体も Download 出来るようになった。下記のアドレスからご確認下さい。

D) ※NPO 法人いちごいち笑～明日香の家族～ HomePage Address

「 <http://www.npoichigoichie.or.jp/index.php> 」

E) ※YouTube Address

「 <http://www.youtube.com/channel/UCG3WuBOUbxKJ3MI89P3MN0A/videos> 」

F) ※紙媒体 Address

「 <http://www.npoichigoichie.or.jp/tanokanottoi.pdf> 」

2. 記録写真

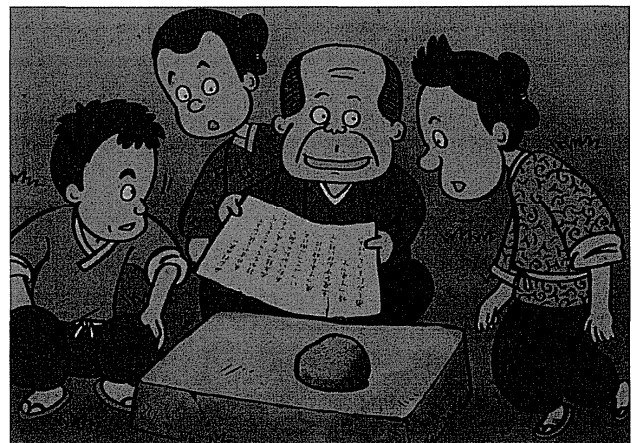
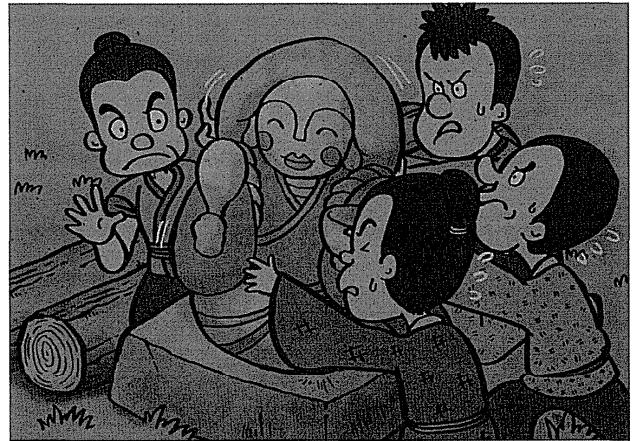
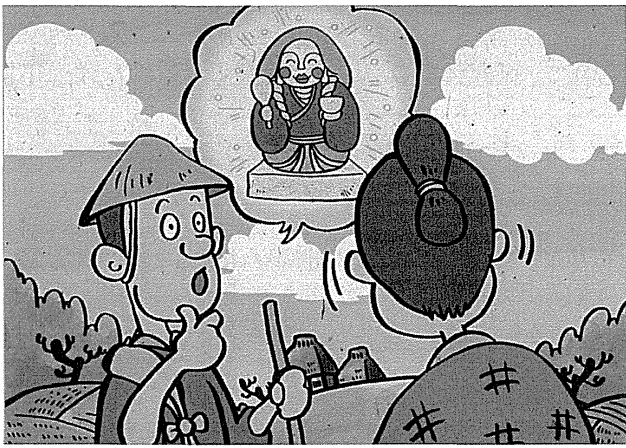


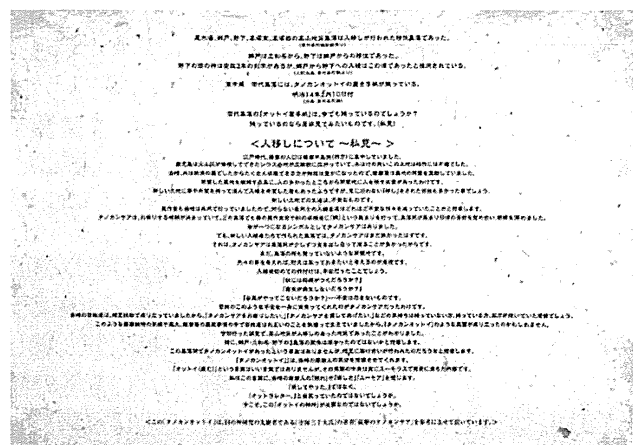
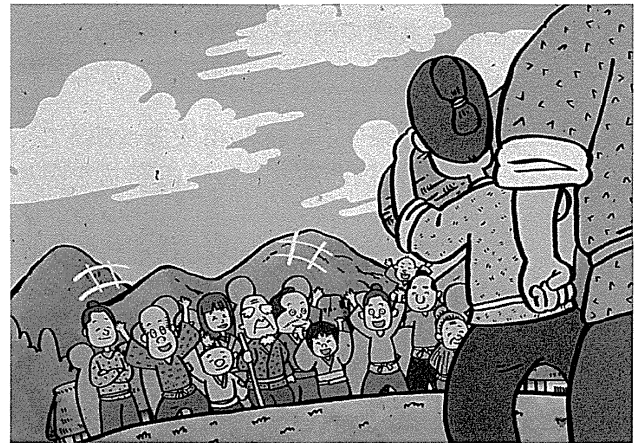
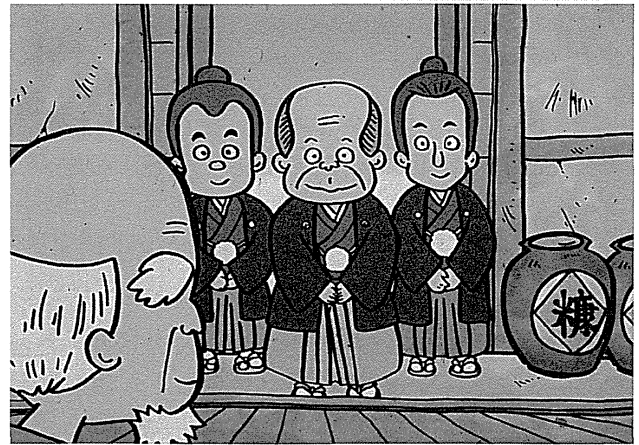
↑ アフレコ収録風景…薩摩忍者(清永氏)の場面… ↑



↑ 録音及びミキシング・確認機材室担当者の部屋の様子 ↑

“タノカンオットイ”





＜最後のページから抜粋＞

尾木場、郷戸、野下、高塚東、高塚西の高山地区集落は人移しが行われた移住集落であった。

(東市来町誌記載有り)

郷戸は立和名から、野下は郷戸からの移住であった。

野下の田の神は安政3年の刻字があるが、郷戸から野下への入植はこの頃であったと推測されている。

(上記出典：東市来町誌より)

東市来 田代集落には、タノカンオットイの置き手紙が残っている。

明治14年2月10日付

(出典：東市来町誌)

田代集落の「オットイ置き手紙」は、今でも残っているのでしょうか？

残っているのなら是非見てみたいものです。(私見)

<人移しについて ～私見～>

江戸時代、薩摩の人口は薩摩半島側(西方)に集中していました。鹿兒島は火山灰が堆積してできたシラス台地が広範囲に広がっていて、水はけの良いこの土地は稲作には不適でした。当時、米は経済の要でしたからたくさん収穫できる方が財政は豊かになったので、薩摩藩は農地の開墾を奨励していました。

開墾した農地を維持する為に、人の多かったところから開墾地に人を移す必要があったわけです。新しい土地に夢や希望を持って進んで入植を希望した者もあったようですが、意に沿わない「移し」をされた百姓も多かった事でしょう。

新しい土地での生活は、不安なものです。農作業も当時は共同で行っていたので、知らない者同士の入植者達はどれほど不安な日々を送っていたことかと想像します。

タノカンサアは、お祭りする時期が決まっていて、どの集落でも春の農作業前や秋の収穫後に「講」という集まりを行って、集落民が集まり日頃の苦労を慰め合い、親睦を深めました。皆が一つになるシンボルとしてタノカンサアはありました。

でも、新しい入植者たちで作られた集落では、タノカンサアはまだ無かったはず。それは、タノカンサアは集落民が少しずつ金を出し合って造ることが多かったから。まだ、集落の形も整っていないような開墾地です。先々の事を考えれば、貯えは取っておきたいと考えるのが道理です。

入植後初めての作付けは、不安だったことでしょう。

「秋には稲穂がつくだろうか？」

「害虫が発生しないだろうか？」

「台風がやってこないだろうか？」・・・不安は尽きないものです。

百姓のこのような不安を一身に背負ってくれたのがタノカンサアだったわけです。当時の百姓達は、相互扶助で成り立っていましたから、「タノカンサアをお借りしたい。」「タノカンサアを貸してあげたい。」などの気持ちは持っていない方、持っている方、双方が抱いていた感情でしょう。

このような薩摩独特の気候や風土、薩摩藩の農政事情の中で百姓達はお互いのことを気遣って生きていましたから、「タノカンオツイ」のような風習が成り立ったのかもしれませんが。

今回行った調査で、高山地区が人移しのあった地区であったことがわかりました。

特に、郷戸・立和名・野下の3集落の関係は深かったのではないかと想像します。

この集落間でタノカンオツイがあったという事実はありませんが、相互に助け合いが行われたのだろうかと想像します

「タノカンオツイ」は、当時の薩摩人の気分を想像させてくれます。

「オツイ(盗む)」という言葉はいい言葉ではありませんが、その風習の中身は実にユーモラスで慈愛に満ちた内容です。

私はこの言葉に、当時の薩摩人の「照れ」や「優しさ」「ユーモア」を感じます。

「貸してやった。」ではなく。

「オツラレター。」と皆笑っていたのではないのでしょうか。

今こそ、この「オツイの精神」が必要なのではないのでしょうか。



過疎化地域活性化 講演会の開催 事業の活動目的

① 活動目的

高山地区・野首地区・平鹿倉地区の方々のために成るような講演会を実施する手はずを整えていたが、3地区からこれと言って講演依頼が出なかったため、こちらで急遽手配させて頂いた。

今回鹿児島県福祉輸送連絡協議会の協力を得て、中村 元氏を招くことが出来た。ただ、各地域の活動が継続的に行われていたため、中村氏のスケジュール的にも、時間的・日程的にタイトなモノになってしまった。しかし、各地域から中心役員の方々に参加して下さいました。

※過疎地再生のための交流講演会※

1. 趣旨(目的)日程・内容

A) 日 時:2014年1月29日(水)12:00~14:00

B) 場 所:黎明館・講堂

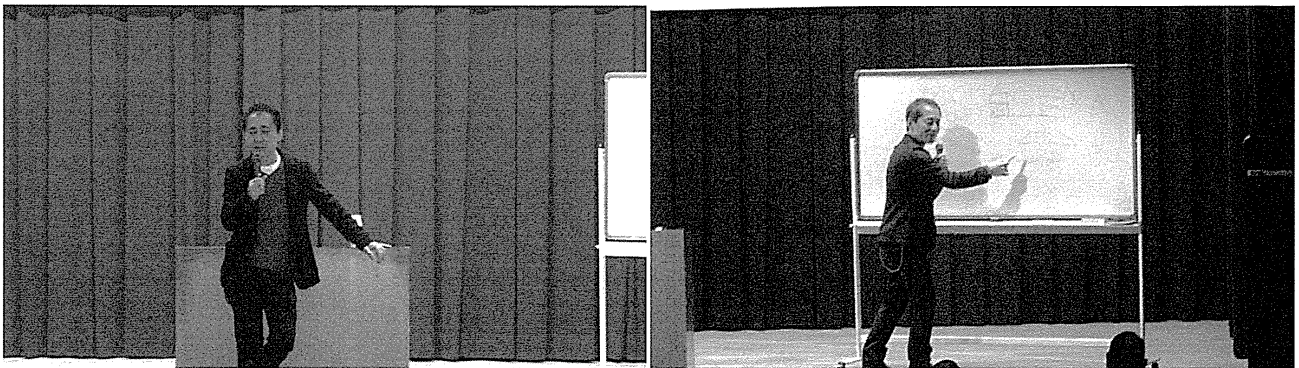
C) 内 容:

同日に行われた「ユニバーサルツーリズム講演会」に先立って、地域再生プロデューサーとして知名度が高い“中村 元氏”をお願いして、「再生に向けた取り組み」というキーワードで講話を頂いた。

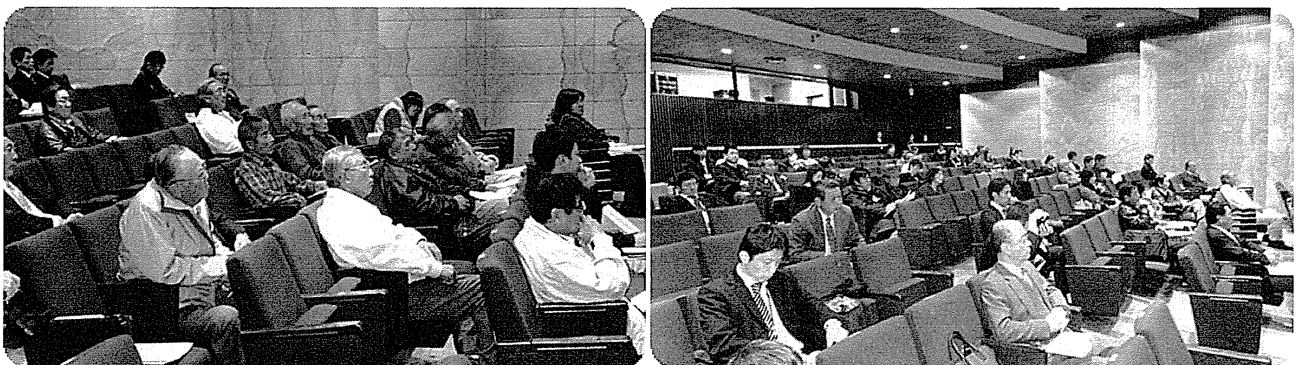
D) 講 師:中村 元氏

- ・特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター・理事長
- ・特定非営利活動法人日本バリアフリー観光推進機構・理事長
- ・株式会社 中村 元 事務所 代表取締役

2. 記録写真



↑ 講師の“中村 元氏”です。中村先生は昨今珍しくホワイトボードを用いて公演されました。 ↑



↑ 3地区から興味のある方を含めて、役員の方々に参加して下さいました。 ↑

過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナーの開催の中止及び変更理由

① 開催の中止及び変更理由

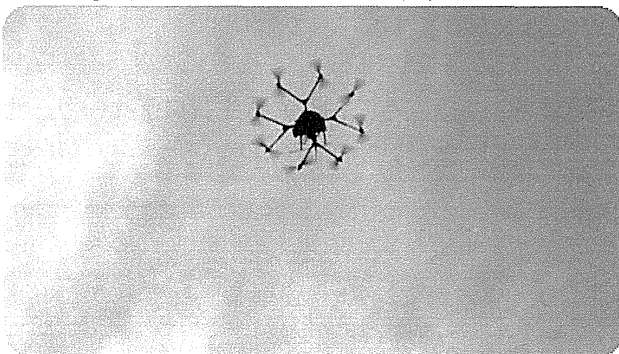
当初の予定では、“過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー”を2月末もしくは3月初旬に実施することになっていた。しかし、各地区の全ての事業が遅れてしまい、更に、マーケティング研究所の引地先生が急遽脳腫瘍のため入院され、事業に協力出来なくなった。

それに伴い、3月中旬まで各地区の事業(特に高山地区の企画ツアー事業)が入ってしまった。その為、“過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー”を行なう時間を作ることが出来なかった。その分、各地区の活動が盛んになり、当初計画していなかった下記の事業が追加された。

② 変更内容

* 高山地区

- ① 体験型!!食育セミナーの実施
- ② 農産物直売所の開設・看板作成・PR.チラシ作成



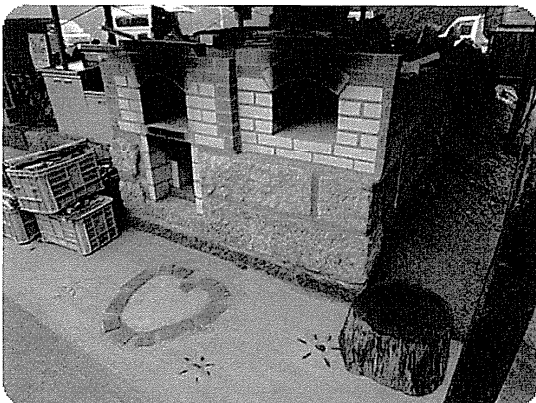
* 野首地区

- ① ネイチャープログラム & ツリークライミング体験企画の実施



* 平鹿倉地区

- ① ピザ窯 PR.& 平鹿倉地区 PR.チラシ作成



○実施体制・事業実施過程について

※ 全 体 ※

実施体制として、各地区の館長や元役員の方々、日置市地域づくり課の方々を含めて考えられるベストな布陣で望むことが出来た。

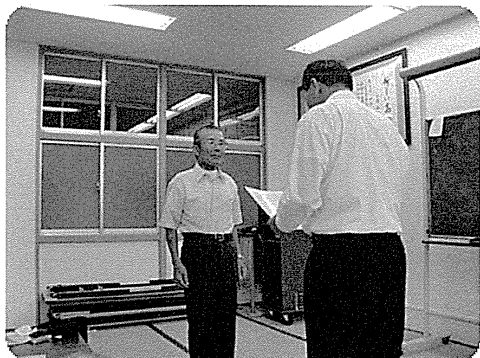
ただ、多くの方で実行委員会を組んだので、ナカナカ日程が合わず会合を持つことが出来なかった。けれども、資料を配布することによって意思疎通を図り進めることが出来た。

※ 高山地区 ※

昨年度から交流を持っていて、高山地区公民館及び自治会との連携が出来ていたため、絶えず情報をやりとりしながら、月1回以上の区長会と一緒に会合を重ねて頂きスムーズに進めることが出来た。

高山地区では、NPO 法人がんばろう高山が8月に正式に設立し活動を始めた。

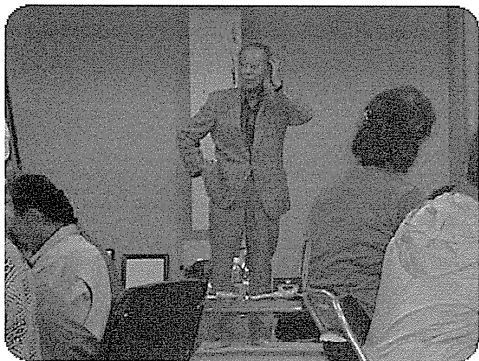
NPO 法人の役員と、高山地区公民館及び自治会の役員がほぼ重なっているために、上記で述べたとおりにスムーズに事業を進めることが出来た。



※ 野首地区 ※

野首地区公民館との連携であるが、事前の根回し等々が不十分だった為に、非常に連携…意思疎通に時間がかかってしまった。

更に、マーケティング研究所の引地先生が倒れてしまい、非常に混乱してしまった。しかし、実施体制としては問題ない体制が築けたと確信している。



※ 平鹿倉地区 ※

昨年度から地域づくり課が入り、マーケティング・リサーチ等々を行ってきたこともあり、平鹿倉地区民自体の地域づくりへの意欲が高く、今回の事業でも思った以上に連携が出来た。

その為、絶えず情報をやりとりしながら、月1回以上の区長会と一緒に会合を重ねて頂きスムーズに進めることが出来た。



○事業の具体的な成果 (成 果)

※ 全 体 ※

“維持・存続が危ぶまれる地域の再生・事業”ということで行ってきた。

この事業で維持・存続が危ぶまれる地域の再生が出来たとは言いがたい。

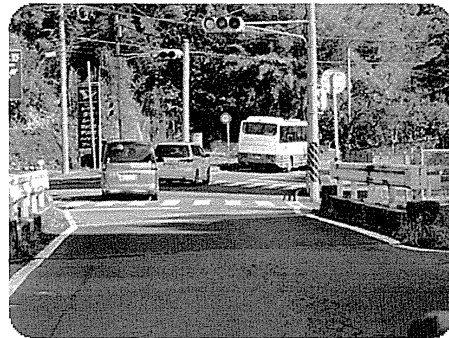
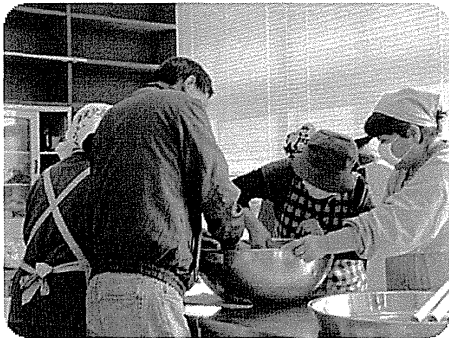
しかし、この事業で3地区の具体的な問題や、今後の方向性及び活動指針を示すことが出来たことが、最大の成果であった。

※ 高 山 地 区 ※

企画ツアーの実施体制づくりが確立できた。

農産物直売所が出来た事により、今まで家庭菜園で作って余り腐らせていた野菜たちが少しでも収入につながる道筋ができた。

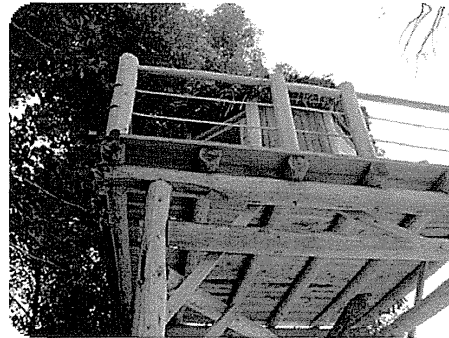
“体験型!!食育セミナー”の企画を行いその中で、今までは地域住民を外へ連れ出すだけの車両が、地区外の方々を地区内に引きこむ1つの形が見えた。



※ 野 首 地 区 ※

地域の方々へのアンケート調査及び、現地調査等から野首地区の現状が見えてきた。

ネイチャープログラム&ツリークライミング体験 企画を実施することによって、今までは吹上ワンダーマップという新進気鋭の若手芸術家による街興し、地域づくりを主体的に行ってきたが、豊富にあるネイチャー＝自然を活かす企画への着眼点を提案できた。



※ 平 鹿 倉 地 区 ※

次年度からの流れで、“地域づくり”の素地があった為ではあるが…“ピザ窯”を作ることによって、地域の方々の意気込みが違って来た。

ただの“ピザ窯”であるが…ピザ作りではなく、ピザと言う素材から、トッピングの野菜の栽培から、チーズなどの加工品まで…更には、小麦粉や、そば粉を入れた生地などを考案していく…前向きな姿勢が今後のこの地域に取って大きな進展になると考える。



(課 題)

※ 全 体 ※

“維持・存続が危ぶまれる地域の再生・事業”この事業の奥深さ及び壮大さは簡単に成果は出ない。特に“維持・存続が危ぶまれる地域”は短期間の内でその地域になった訳ではない。長い年月を掛けてその地域になってしまった。

その為に、その地域の方々はその現状を把握できていない。

まずはその現状をいかに理解して頂くか？ その困難さを痛感させられた。

福祉・医療・介護に携わる者ならば分かると思うが、自分の両親が認知症であると通知された時、それを簡単に容認出来ない…その感情に似ていると思う。

しかし、気が付き事を起こそうとするときには…

この事から、“維持・存続が危ぶまれる地域の再生”には、特効薬は存在しないので、根気強く行っていく必要があると考える。

※ 高 山 地 区 ※

“企画ツアー”に関しては、始まりが遅かったですが…次第に実施回数及び参加数も増えてきた。

しかし、参加する地区民が“高塚西・東”“郷 戸”に限られていた事である。

他の区からの参加者が増えていくことが今後の最大の課題といえよう。

“農産物直売所”に関しては、今後住民の方々が定期的に農産物を提供するか？

利用客がいるか？ どうPRして行くかが今後の課題であろう。

地域密着型の NPO 法人ががんばろう高山が設立された。高山地区公民館・自治会組織との差別化及び活動の区別化がどの様に図られていくか？ これも、今後の高山地区の“維持・存続が危ぶまれる地域の再生”の課題であろう。



幸枝：どうして、高山地区でこの事業を行おうとしたの？

圭史：平成 24 年度以前から高山地区に NPO 法人設立を日置市が画策していた。
：その中で、買い物難民者を救う手立てとして、車両を購入したがその利用方法を模索していた。そこで、日置市で“福祉タクシー”を行い輸送に明かりと感じた日置市からの依頼で、昨年度から“地域密着型” NPO 法人設立に関与させて頂きながら、買い物難民者のための輸送プランを考案させて頂きました。

※ 野 首 地 区 ※

今回事業を行った 3 地区の中ではもっとも、“維持・存続が危ぶまれる地域”に縁遠い地域である。高齢化率も 60 歳をまだ超えていない。その事から、同地区民には他の 2 地区と同列されることに不服を感じている方も多かった。

けれども、2 地区の方々からは 10 年前…最低後 5 年前からこの様な事業をして頂きたかった…という声を頂いていた。

その事からすると、野首地区は今一番の重要な時期ですが…それが、この事業ではナカナカご理解を頂けなかった。

今後は、今回の事業の成果＝報告を元に地に足をおいた活動計画を進めていけるかが大きな課題といえよう。

圭史：野首地区の PT 会議に出席して…感じた事はありませんか？

幸枝：昨年度から「高山地区」「平鹿倉地区」で活動させて頂きましたが…個人的な感じですが、違和感を覚えました…本当に“維持・存続が危ぶまれる地域”なのだろうか？ 意見が野首だけでなく…吹上町全土に目が向いている感じがした。なぜでしょうか？！

圭史：そうなのですよねえ～今回一番悩みぬいた地区ですから…



※ 平 鹿 倉 地 区 ※

“ピザ窯”の使用法に関しては、ただ作っただけでは…飾りになってしまう。

そうではなく…この“ピザ窯”をいかに有効利用するか？ これが今後の課題といえよう。

高山地区でも“ピザ窯”使用において、祝祭日の利用時の対応と、その経費に関して大きな課題となっている。その事からも、この課題がクローズアップされてくるといえよう。

この課題をいかに克服していくかも今後の課題といえる。



圭史：今回一番成果が上がった地区ですよねえ

幸枝：でも、遠いですよ～往復で 50Km はあります。昨年から言ったでしょ！
自宅から鹿児島市内に出るよりも遠い…経費がかかります！！

圭史：しかし、その分…それ以上に地域に貢献出来たのでは…無いのですか？！

○連携について

(地域連携活動支援事業、全国的・広域的ネットワーク活動支援事業に該当する場合に記載)

今回連携した団体は下記の 11 団体です。その他に、その後の事業の展開からお世話になった団体 4 団体と、「行政」との連携を、個別に連携状況について…

① 特定非営利活動法人 かんぱろう高山

日置市初めての地域密着型の特定非営利活動法人(NPO 邦人)ということで 8 月に設立された。

今回の事業では高山地区公民館との連携の橋渡しと、次年度の事業方針を考える上で今度の連携で 1 つの指針になった。

② 鹿児島県福祉輸送連絡協議会

日置市東市来町高山地区で開催しました運転手講習会で“運転技術・介助の仕方の講座・資料提供”を行って頂いた。

過疎化地域活性化 講演会の開催に伴い、中村先生を引きあわせて下さり、貴重な講演を実施するキッカケを与えて頂いた。

③ 吹上ワンダーマップ実行委員会

“野首地域の魅力を発信する事業”及び“ネイチャープログラム & ツリークライミング体験講座”“ピザ作り体験 & 釜焼きピザ焼き試食体験”でのスタッフ派遣をして下さった。

“「タノカンアウトイ」の紙芝居 & Web 紙芝居”では、基礎・素地となる田の神様のデータを収集するのに協力して下さいました。

④ 特定非営利活動法人 人・自然の南風

各種アンケートの“データ収集”及び“集計表の作成”及び、様々な広報(後方)支援を行って下さった。

⑤ 特定非営利活動法人 イーライフステーション

“ネイチャープログラム & ツリークライミング体験講座”“ピザ作り体験 & 釜焼きピザ焼き試食体験”でのスタッフ派遣をして下さった。

⑥ 特定非営利活動法人 日吉いこいの会

日置市では一番古参の特定非営利活動法人(NPO 法人)という立場から、旧吹上町・日吉町でネットワークが広く、様々な段取りの下地等々のサポートそして下さった。

その他に、各種資料のコピー(印刷・製本)などを請け負って下さった。

⑦ 特定非営利活動法人 まちづくり地域フォーラム・かごしま探検

過疎化地域活性化 講演会で講師としてお願いする予定であったが、結局は連携できずに終わってしまった。ただ、理事長の東川隆太郎先生にはいろいろな場面で相談に乗って頂き貴重なアドバイスを無料でして頂いた。

⑧ 日置市高山地区公民館

今回の事業の 3 地区の 1 つである。自分自身の地域であるため、積極的に協力して頂いた。

月 1～2 回ある地区の定例会に便乗して、PT 会議をさせて頂いた。

更には、特定非営利活動法人がかんぱろう高山と連携して、今回行った事業を積極的に企画提案し、実施していった。

⑨ 日置市野首地区公民館

今回の事業の 3 地区の 1 つである。自分自身の地域であるため、積極的に協力して頂いた。

他の 2 地区とは若干違い、少々同地区が“過疎地である”ことに抵抗があり、若干消極的であったとは思いますが、それよりも、公民館長が治療→入院→手術と云うことになり、その事から積極的な事が出来なかった。更に、マーケティング関係でも様々なトラブルが有り、せっかく連携が作れてきた時には終了してしまったが、次年度も何か関わりを持つような企画提案が出来た。

(吉田 尚美 様 ・ 企画「野首地区“うたごえ広場”」講座)

⑩日置市平鹿倉地区公民館

今回の事業の3地区の1つである。自分自身の地域であるため、積極的に協力して頂いた。

更に、昨年度から引き続きの活性化支援ということ、それに加えて、自主的な動きを尊重するという事業理念から、非常に活性化した動きを見せて頂いた。

今回連携した中で、もっとも活性化し連携が充実した地域である。

⑪ マーケティング企画研究所

今年度1番ネックとなった連携先である。

3地区のマーケティングの支援及び援助、助言を求め、更には、野首地区の基礎となるマーケティングをお願いしていたのですが…代表の引地先生が緊急入院 → 緊急手術からリタイアされてしまいこちらが期待した実績及び連携を取ることが出来なかった。

けれども、その中でも最低限度の連携実績は上げて下さった。

(その他)

① 環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト!-

この代表は、今回当初連携を模索していた“特定非営利活動法人くすの木自然館 : 理事長”であった。それが、今年退職して新しく“環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト!”を熊本にて設立した。しかし、代表の立山氏の能力から是非とも協力を願いたく、“ネイチャープログラム&ツリークライミング体験講座”の企画を使い事業として行い、次年度の方向性・計画性なども一緒に学ばせて頂くきっかけとした。

② 特定非営利活動法人鹿児島地域支援協会(NPO 法人 AKP)

“体験型!! 食育セミナー”を実施する中で、ソーセージ作り体験及び、健康増進講話等での講師派遣及び企画サポートをして頂いた。

この法人は、鹿児島のネットワークNPOとして設立したばかりである…更に、この理事長が、日置市に恩恵のある“マーケティング研究所:代表・引地氏”ということで、この度この事業に手伝いを頂けた。

③ 日置市地域づくり課

ここ数年、当法人(NPO 法人いちごいち笑~明日香の家族~)をサポートして下さっており、昨年度から日置市 東市来町 高山地区を始めとする日置市の地域づくり活性化のお手伝いをさせて頂いている。

その関係から、今回の事業も日置市…行政を上げて…サポート(地域への根回し・後援・後方(広報)支援)して頂いた。

○波及効果について

※ 全 体 ※

今回の事業で一番感じたのは…波及効果である。

全体的なことではとまとめると、“ピザ窯”の波及効果である。

これには世間的な風潮・流れがあるのかも知れないが、高山地区公民館に作った“ピザ窯”作成が、平鹿倉地区公民館でも作った“ピザ窯”が他の地域でも作成したい旨の声が各地域であがり、それが日置市の地区公民館でなく、鹿児島市内の任意団体及び個人からも波及効果が出ています。

それが、今後の“維持・存続が危ぶまれる地域”の1番効果的な再生方法とは限らないが…それでも、この事業が引き金になって多くの効果を産むことを願っている。

※ 高 山 地 区 ※

高山地区の活動だけに特化して波及効果を考えた場合

今回の事業とは直接関係ないかも知れないが、日置市初の地域密着型・特定非営利活動法人ががんばろう高山設立による、高山地区公民館・高山自治会と、特定非営利活動法人ががんばろう高山の活動を「視察したい!」という申し出がいきなり増えた点であろうか?

これには、外出支援 = 輸送用の車両の活用に伴う事業に関して興味を持って、視察したいという団体・地域・自治体からの依頼があるのも事実である。

今回の事業から、高山地区公民館で先に作って、ある程度の実績と問題点を持ち行っていた“ピザ窯”で

ある。

今回この“ピザ窯”を平鹿倉地区に作ることにより、高山地区民が“指導員”として様々な技術提供を行って下さり、地域間交流が深まっていったことも、1つの波及効果の一例であると言えないだろうか？

今まで、日置市は旧町村間での交流が少ない。

今回の東市来町高山地区と、吹上町平鹿倉地区との交流は非常に画期的な事といえる。

この効果がもっと波及していけば良いと考える。

※ 野首地区 ※

吹上町内では3番目に人口が少ない地域であり、今現在は過疎化とはいえない地域ではあるが、あと数年先には必ず過疎化問題に直面する。

その現状を今回の事業で再確認できた。

この活動・事業により、日置市の他の地域もまずは足元を見つめなおす必要性があると感じ始め、何とかしたい旨の相談が行政の方に多く寄せられているようである。

これも、大きな波及効果であると考えます。

※ 平鹿倉地区 ※

平鹿倉地区の活動は、高山地区に続いて大きな波及効果を起こしたといえる。

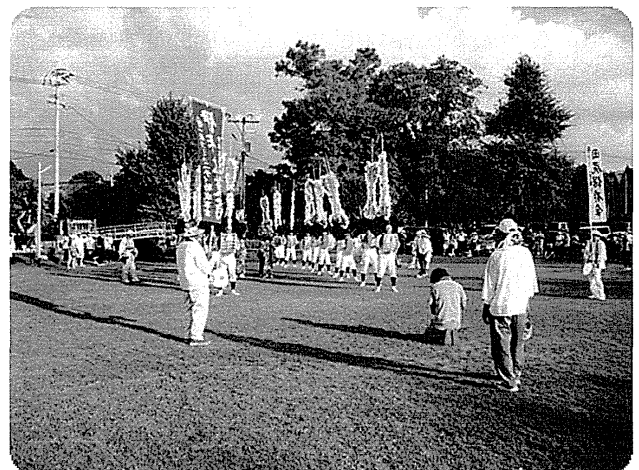
今回高山地区民の協力を得て“ピザ窯”を平鹿倉地区民で作成し、平鹿倉地区民が今後指導者となって、この“ピザ窯”を活用し交流人口を増やしていき、地域に元気を取り戻そうとしている。

“ピザ窯”をただ作った訳ではない。

“ピザ窯”を作る = 地域間交流 = 地域の方々の力の結集

“ピザ作り” = 新しい（高齢者にとっては“ピザ”は新しい）食文化 = 地域の農産物(野菜など)、生産品(牛乳・肉など)の活用・これらの事が記事になることによって、他の地域でも“ピザ窯”を作成して地域づくりに役立たいという意見等々を頂いている。

この事から、思った以上の波及効果があると考えます。



○新たなニーズ・事業展開について

<新たな“ニーズ”>

※ 全 体 ※

各地域で様々な“ニーズ”が出てきている。

下記に列挙させて頂く。

この事業全体を通して…最大のニーズは、この事業の波及効果を多くの過疎に悩む地域の希望になること、お手本になって行くこと、そして、伝えていく＝指導者になっていくことであろう。

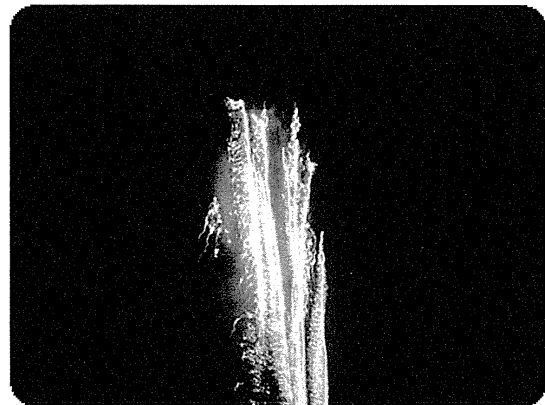
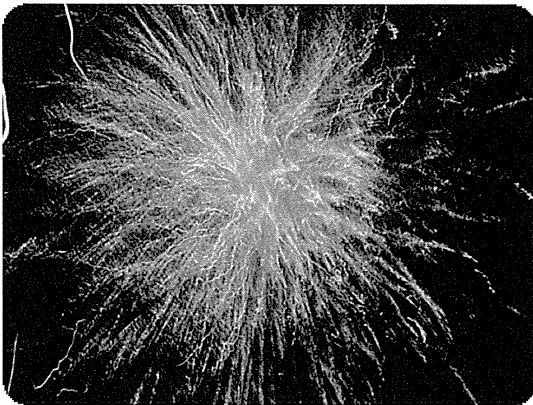
※ 高 山 地 区 ※

高山地区では、新たなニーズが出て来た。

今回の事業では、高山地区民の移動支援＝外出支援＝引き籠もり防止と、生きがい支援ということで進めた。その上、地域の方々が家庭菜園で作っている新鮮野菜の有効利用することが出来るようになった。

更に、地区民のための車両が、地区外の方々を巻き込んだ企画が出来る可能性も出てきた。

平鹿倉地区へピザ窯作り及びピザ作りを指導するということから、地区外の方々へ今まで培った事柄を伝えていくという“ニーズ”が出てきた。



↑ 高山地区公民館・校庭から打ち上げられる花火！！ ↑

※ 野 首 地 区 ※

野首地区では、新たなニーズが出て来た。

野首地区では、毎年2月に“吹上ワンダーマップ”が行われてきたが、今後は地区公民館内にある“ツリーハウス”を活かした活動を展開するというニーズが出てきた。

更に、地域にある自然を活かした“ネイチャープログラム”を実施していくニーズが出てきた。



↑ 伊集院町“ゆすの里”の方をお連れしました！！ ↑

※ 平 鹿 倉 地 区 ※

平鹿倉地区では、新たなニーズが出て来た。

“ピザ窯”を活かした“New・Food”を作っていくという“ニーズ”というか？

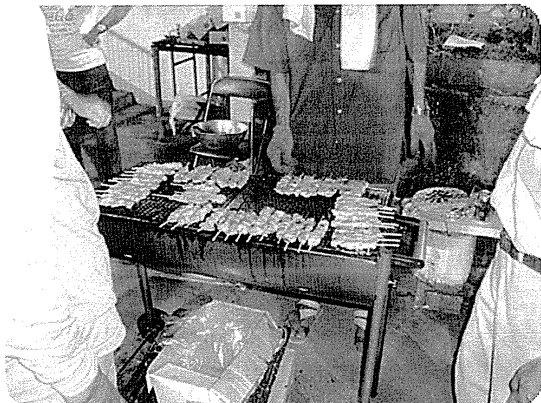
使命みたいなものが出来た。

“ピザ窯”があることで、子供たちが体験講座を行なうようになるだろう、自然と子供たち向けの“ピザ窯”利用というニーズが生まれてくる。

平鹿倉地区の自然をもう一度見なおして、“ピザ窯”だけでなく、平鹿倉地区全体をPRして行くというニーズ

が出てくると考える。

当然この様な活動を、他の地域に波及させていくことが、最大のニーズになって行くことであろう。



↑ 平鹿倉地区公民館の校庭で花火が打ち上がり、焼き鳥などが販売されます！ ↑

<新たな“事業展開”>

※ 全 体 ※

各地域で様々な“事業展開”も考えられる。下記に列挙させて頂く。

この事業全体を通して…最大の事業展開は、今年度実施してきた企画が次年度以降の事業展開につながっていくと信じて、その布石を打って行った。

※ 高山地区 ※

新たな事業展開…の中で考えると…下記の3点が今後の事業展開だと考える。

① “企画ツアー”を今後も実施していき、高山地区民がより豊かな生活(引きこもりを防ぐ&自由に地区外に出向く)を送るために、実施していくという事業展開が今後実施すべき事業展開である。

② “農産物直売所”の設置

今後一番事業展開で期待しているのがここである。

家庭菜園で作っていた農作物は今までは、余っていた時には腐らせていた。

しかし、今年度の事業で“農産物直売所”が出来た。

この“農産物直売所”を維持管理していく事業展開が必要である。

その成果が、今後の高山地区の事業の収益及び地域住民のやる気にも繋がると考えている。

③ “体験型!!食育セミナー”

今回はじめて、地区外からの方々を正式に招き入れての企画講座を実施した。

今年度は特定非営利活動法人AKPの協力を得て、食育セミナーという形で実施したが、思った以上の反響を得た。

それだけ、「食」に対する「自然」に対する興味が有ることがわかった。

更にこの中で、上記で上げた“農産物直売所”の活用も行った。

その実績から、今後この様な事業を展開し交流人口の獲得を目指す事業展開する事業を企画する必要がある。



↑ 高山農産物直売所の風景です！！ (左：野外直売棚・右：いちご販売!) ↑

※ 野首地区 ※

新たな事業展開…の中で考えると…下記の事業展開を考える必要がある。

- ① マーケティング調査から、もう一度野首地区の足元を見直し、今まで行ってきた事柄を精査して、他の2地区を参考に活かしていきたい。
- ② 芸術を用いて地域を活性化する事を長年行ってきた。
吹上町の衰退への歯止めという点では、成果は上がってきてはいる。
けれども、地域に残る自然をいかに生かしていくか？ その事業をいかに展開していくか？であろうか？！

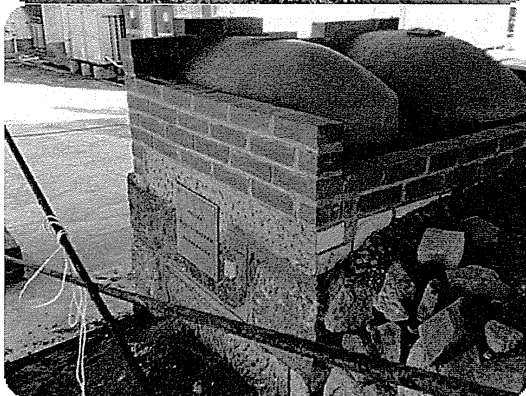
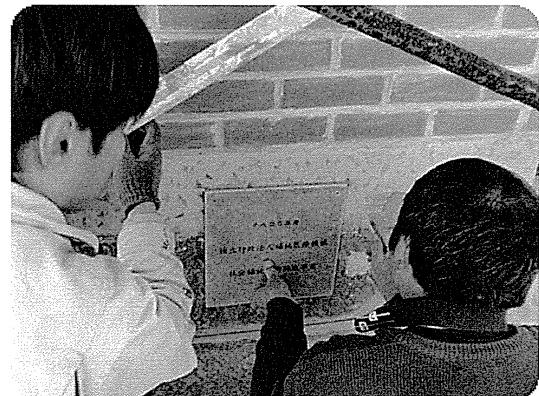
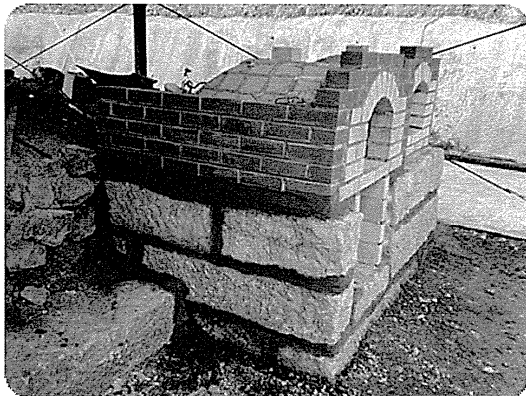


↑ 地域いきいきサロンの様子“笑いヨガとその後の交流会の様子！” ↑

※ 平鹿倉地区 ※

新たな事業展開…の中で考えると…下記の3点が今後の事業展開だと考える。

- ① “ピザ窯”を活用した地域交流事業
今回作成した“ピザ窯”を活用した、今年度の事業でも実施した“ピザ作り&窯焼きピザ試食体験講座”をスムーズに実施して行くことが必要である。
- ② 今年度“地域づくり”を目的とした“福祉住環境整備事業”を元に平鹿倉地区公民館はよりバリアフリー化した施設を整備され、シャワー室の整備も拡充される方向で動いている。
その拡充される中で、より一層平鹿倉地区公民館が利用されていくであろう。
その時にどう事業展開をして行くかが今後の課題と言えよう！！
- ③ 平鹿倉地区の“ピザ窯”PR.&平鹿倉地区の魅力発信チラシを元にした地域の魅力を体験できる講座を実施していく事業展開が期待される。



その他・活動風景

“餅ひっぱれ”の行事が別の地域でありました。
 今年は、行う方がいなくて中止予定でしたが、近くの小学校＝教育委員会の協力を得て、
 今年も無事に開催することが出来ました



↑ 餅を口で加えて引っ張り合います！ ↑



↑ 最後は協力して下れた小学生と記念撮影です ↑



↑ 餅ひっぱれは、田の神様への“奉納行事”の1つです ↑

備 考

(ア) 広告掲載資料

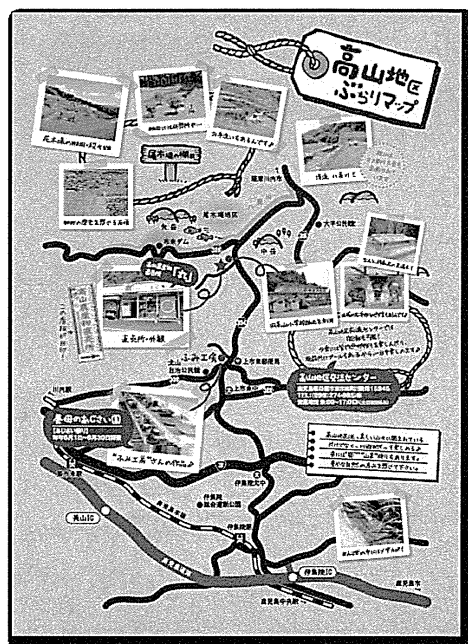
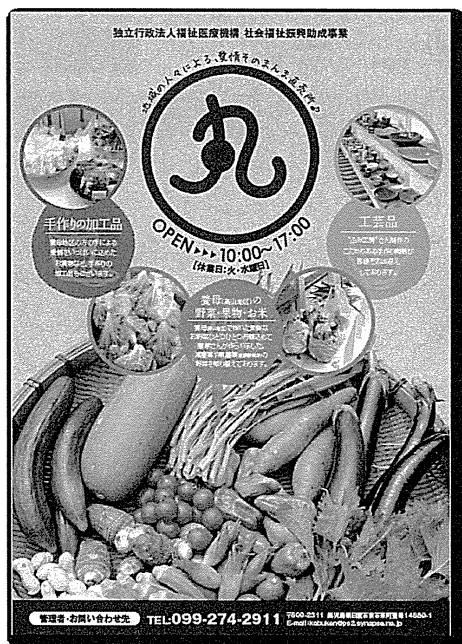
↑ 2014年3月10日(月)の南日本新聞に掲載されました。↑

(3/2(日))に開催されました“ピザ作り体験&窯焼きピザ試食体験・講座”の記事です)

↑ 南日本新聞リビング新聞 掲載記事 ↑

※実際に掲載された原本は、別に添付させていただきます！！※

(イ) 成果物一覧



高山地区・新鮮野菜直売所 PR.チラシ・デザイン & 高山地区ぶらりマップ！



平鹿倉地区公民館・ピザ窯使用料&平鹿倉地区ぶらりマップ！



↑ 高山農産物直売所の看板 ↑

(ウ) 成果物一覧

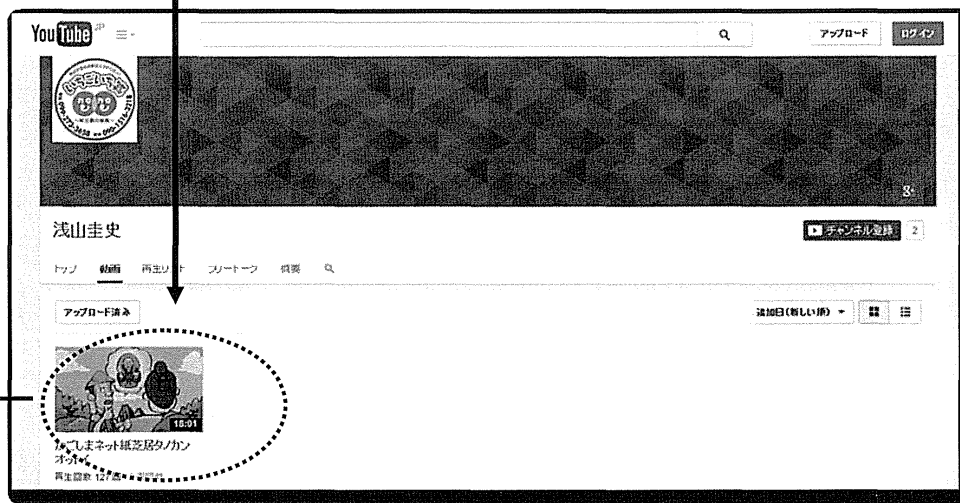


※各種行事の情報を発信！！<新着情報>

※タノカンオットイの Web 紙芝居&紙芝居 PDF を見る「バナー」です！！



“紙芝居 PDF” をクリックすると…『B』にジャンプする。

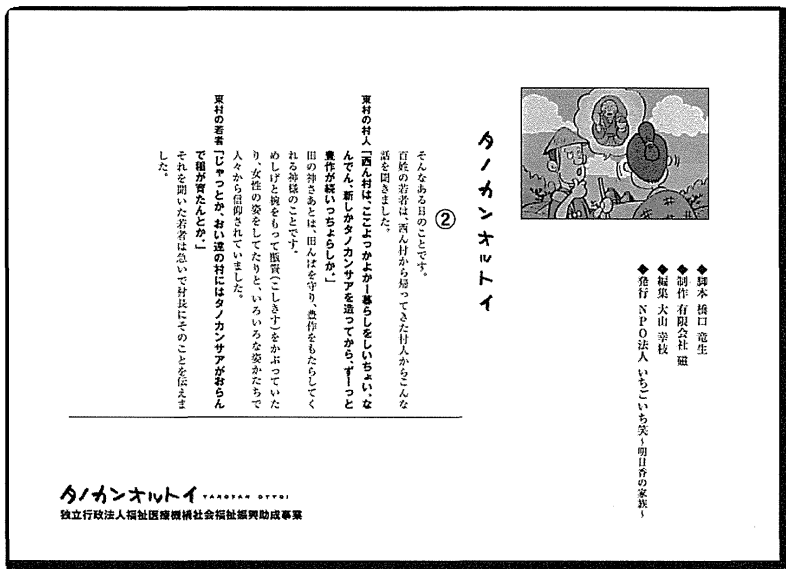


『A』にジャンプする

※バナーの「Web 紙芝居」をクリックすると、上記のページにジャンプします！！



※ここをクリックすると…「B」にジャンプする！！



タノカンオットイ紙芝居 PDF
データを Download して「紙
芝居」として使って頂けるよう
に、セリフも裏面にしっかり入
れてみました。

- ・もちろん「表」は Web と同じく
12 枚の「絵」が書かれています。
- ・その「裏」にセリフやナレーショ
ンを入れることが出来るように
なっています。
- ・是非、Download して下さい！！



(工) 成果物一覧

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉援助事業



ピザ窯デザイン募集

平鹿倉地区公民館に出来るピザ窯のデザインを募集します

平鹿倉地区公民館・炭焼き窯前に、ピザ窯を作成中です。
平鹿倉地域に新しく出来るこのピザ窯のデザインをしてみませんか？ 平鹿倉地域らしいデザインを広く公募致します！
多くの『デザイン』を、お待ちしております。

主催：NPO法人いちごいち笑～明日誓の家族～
〒699-3502 兵庫県伊丹市伊丹1768-2 4-105
TEL:099-273-3668 FAX:099-814-2701



デザインの募集要項

『あなたのアイデア簡単に書いて下さい。』

趣旨：平鹿倉地域の地域づくりを目的に、作成している『ピザ窯』の窯のデザインを広く公募致します。

- ：平鹿倉地域をイメージするような、奇抜で、独創的なアイデアを募集致します。
- ：上記のスペースに「絵」でも、「文章」でも構いません。
- ：記載して頂き、下記のFAX(099-814-2701)に送って頂くか？
- ：平鹿倉地区公民館に直接提出して下さい。

応募期間：2013年11月4日(月・祝)～11月23日(土・祝)
※「アイデア」が選ばれた方には、12月1日(日)以降に、ご連絡致します。

※更に、選ばれました方には「賞状」及び「景品」を贈呈致します。

FAX:099-814-2701 (NPO法人いちごいち笑 漢山)

↑ ピザ窯デザイン募集チラシ(左:表面・右:裏面) ↑

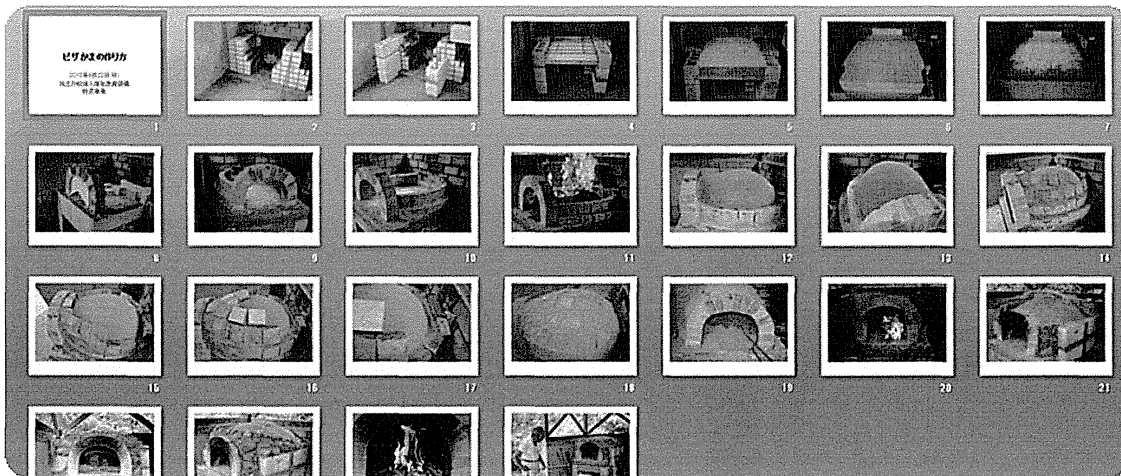
平鹿倉地区・ピザ窯講座

2013年9月22日(日)
独立行政法人福祉医療機構
助成事業

ピザ窯作成の目的

- ・ 既成の“ピザ窯”を買ってくるのではなく、指導者のもとに、地域住民で地域の素材を活かして、地域に合った“ピザ窯”を作成する。
 - 地域の方々が、知恵・技術・素材を出し合って作ることによって、新しい絆を培う。
 - 指導員＝他の地域の方々と交流することによって、相互の地域の新しい交流活動を生むきっかけを作る。
 - ピザ窯を使った新しい街おこしを行う。

↑ 平鹿倉地区・ピザ窯講座_資料 ↑



↑ ピザ窯の作り方・その1(その2もあります) ↑

(ア) 購入製品一覧

(ア) 携帯電話を2台購入しました。

当初は、プリペードカード用の携帯電話にする予定でしたが、プリペードカード対応携帯は「au」と「ソフトバンク」にしか出ておらず…その2つのキャリアでは、高山地区公民館(高山地区交流センター)周辺では入らないことが分かり、NTTdocomo の中古携帯を購入して契約する形を取った。



↑ 携帯電話 ↑



↑ 下にあるのがアルコールチェッカーです。 ↑

(ア) アルコールチェッカーを購入した。(輸送業務では不可欠ということで…購入した)



↑ 簡易一眼レフカメラ ↑

(イ) 購入製品一覧

(ア) デジタルカメラも2台購入させて頂いた。

1台は前ページに載せた“PENTAX”の簡易一眼レフである。

購入理由は、今回過疎地は全て山岳地で、広範囲の風景を撮影する必要があると考え、購入に踏み切った。

(イ) もう1台は、いつも使いのデジカメである。

当法人では既に2台のデジタルカメラを保有しているが、既に1台が故障していて不自由していた。

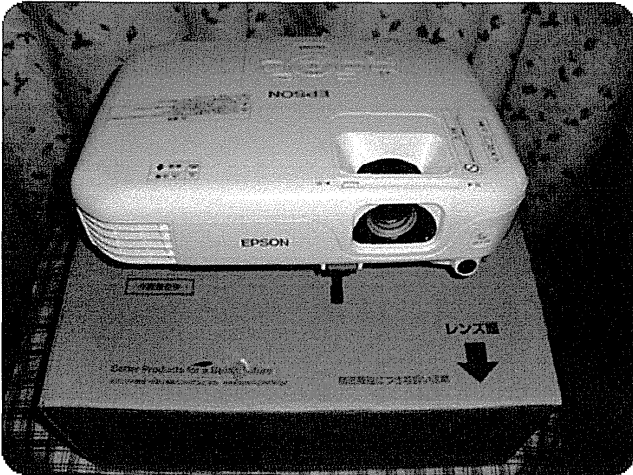
当法人では、本当にデジタルカメラ使用が多いので…すぐに壊れてしまう…ので、今回の購入は非常に助かった。



↑ いつも使いの“デジタルカメラ”を購入 ↑

(ア) プロジェクターとPCケーブルを同時購入させて頂いた。

購入理由は、PT会議及び講演会等々で使う頻度が増えてきた、レンタルするよりも購入を選んだ。



↑ プロジェクター (EPSON 製品) ↑



↑ プロジェクター ←→ パソコンケーブル ↑

(ウ) 購入製品一覧

(ア) 携帯 DVD プレイヤーを 2 台購入する事とした。

理由は様々あるが…

・携帯用液晶付き DVD プレイヤーは、市役所やその他ディスプレイ等の設備がない場合もしくは、急場しのぎで見て頂く際に活用する為に、購入に踏み切った。

度々TV やインターネット等々で取り上げて下さった活動風景を、見て頂きたい際に何か手段はないか?…と、考えていた。

・小型携帯 DVD プレイヤーはディスプレイもしくは、今回購入した「プロジェクター」を活用して動画をプレゼンテーション時などの、TV 等地デジ録音したモノを見て頂くために購入させて頂いた。



↑ 携帯用液晶付き DVD プレイヤー ↑



↑ 小型 DVD プレイヤー ↑



↑ タノカンサアの風景 ↑

主催団体（NPO 法人いちごいち笑 ～明日香の家族～）の紹介

- ・NPO 法人いちごいち笑～明日香の家族～の代表理事 浅山圭史です。
- ・この法人の名前の由来をよく聞かれます。
- ・“一期一会”とは「一生に一度だけの機会。生涯に一度限りであること。生涯に一回しかないと考えて、そのことに専念する意。もと茶道の心得を表した語で、どの茶会でも一生に一度のものとして心得て、主客ともに誠意を尽くすべきことをいう。▽千利休の弟子宗二の『山上宗二記やまのうえそうじき』に「一期に一度の会」とあるのによる。「一期」は仏教語で、人が生まれてから死ぬまでの間の意」から来ています。
ただ、ただ会うのではなくその出会いを“笑顔”で…という意味を込めました。あと、名簿等に記載される時あいうえお順のことが多いので、出来るだけ上に来ることも考えました。
それと、笑いを失い、笑いに救われ、笑いの重要性を一番肌で感じたことも、この“笑”を付けたかったのです。
もう一つ…～明日香の家族～…この部分を聞かれる事が多いのですが、私(浅山)が責任をもって設立するに至る時に、“法人＝人”をこの世に作り出すことを意味すると思いました。
私と妻が、子どもに付けようとした名前…それが、“明日香”だったのです。その名前を付けることを思い立ったのです。法人＝人＝明日香の家族が笑顔で暮らせる世の中に寄与出来ればという思いから付けさせて頂きました。
思いだけが、先行し、今年(2012年)で5年が過ぎようとしています。まだまだ、ミッションにかかげたことを爪の先ほども達成できず、採算も取れない経営状況です。ですが、ほそぼそとでもこの思いを形にかえ、少しでも笑って、安心して暮らせる地域になることに役立てれば…そう考えております。

事業実施法人概要

団体名称：特定非営利活動法人 いちごいち笑(え) ～明日香の家族～

団体所在地：

<事務局>

〒899-2502 鹿児島県日置市伊集院町徳重 1786 番地 2 前田平住宅 4 号棟 106

Tel 099-273-3658

Fax 099-814-2701

<営業所>

〒896-0052 鹿児島県いちき串木野市上名2714

Tel 090-1516-3218

代表者氏名：浅山 圭史

設立年月日：平成18年(2006年) 7月13日

構成員数：16名(H23年11月現在)

団体設立目的：

『人と社会と向き合う勇気』『お陰さま』この二つを念頭に地域社会に於いて「障害者」「障害児」「高齢者」に対し「自立支援」「QOL(生活の質・クオリティオブライフ)の向上」「身体的・精神的ケア」を行い、それに加えて、その「障害者」「障害児」「高齢者」の方々を抱えている家族のレスパイトケア(介護・看護負担の軽減と心身のケア)、これらの方々のネットワーク構築によって連携を深め、福祉輸送サービス、～明日香の家族～会の設立、ささえあい活動(助け合い事業)を展開する事で、自分自身が安心して「老い」を迎えられ、いつ障害者に成っても介護を家族だけの問題でなく社会・地域の問題として介護する側も、介護される側も「笑顔」で暮らせる社会・地域づくりを行い少しでも明るく健全な社会へ寄与する事を目的とする。

主な活動地域：日置市・いちき串木野市

主な活動内容

福祉輸送限定事業(介護・福祉タクシー)

福祉輸送事業限定事業 九運旅二第521号 許認可

赤鼻のクラウン(臨床道化師)の活動支援・養成事業

介護保険外活動(お助け事業)

街づくり活動 [「日置篤姫隊」として、“帯刀コロッケ”販売+地域おこし活動に参加]

元気高齢者生きがい支援事業

NPO・任意団体等の支援事業

NPO 法人ニューリズム・ネットワーク NPO 法人食の家族 NPO 法人ラブ&アース

NPO 法人ナチュラルはーと 小児がんサポート・のぞみ デンマークの会 笑いの会…

行政からの委嘱

平成19年度～21年度 鹿児島県共生・協働センター運営委員・委嘱

平成19年・平成21年～23年度 ひっとべ!かごしま 共生・協働フェスティバル実行委員・委嘱

平成23年度～ 共生・協働推進協議会 日置市 NPO 法人代表

平成23年度～ 過疎地域等集落対策推進連絡会議 日置市 NPO 法人代表

連携ネットワーク

鹿児島県福祉輸送連絡協議会(福祉輸送限定事業・事業者 12団体 <H24年4月時点>)

鹿児島県 NPO 法人等連絡協議会 (NPO 法人かごしま NPO 支援センター:主催)

NPO 法人鹿児島県 NPO 事業協会 (NPO 法人 NPO 設立・支援センター・NPO 法人さつま:主催)

鹿児島 NPO 情報共有連絡協議会 (NPO 法人ネー チャリング・プロジェクト:主催)

受賞経歴

平成25年度 鹿児島地域づくり表彰

(鹿児島地域振興局内で9団体受賞:<鹿児島市・日置市・いちき串木野市・十島村・三島村>)

★ スペシャルサンクス ★

実行委員長

橋口 竜生 (橋口水環サービス～地球の物質循環サイクルを守る～)

実行委員

1. 鮫島 育郎 (NPO 法人がんばろう高山：会長)
2. 立和名 徳文 (NPO 法人がんばろう高山：副会長)
3. 切原 勉 (鹿児島県福祉輸送連絡協議会：相談役)
4. 野元 博志 (鹿児島県福祉輸送連絡協議会：監事)
5. 酒匂 靖夫 (日置市自治会長連絡協議会：会長)
6. 博多 和宏 (吹上ワンダーマップ：実行委員長)
7. 中島 直美 (吹上ワンダーマップ：事務局長)
8. 鮫島 育朗 (日置市高山地区公民館：館長)
9. 桑木野 二雄 (日置市高山地区公民館：副館長)
10. 住吉 伸一 (日置市高山地区公民館：支援員)
11. 馬籠 敦男 (日置市平鹿倉地区公民館：館長)
12. 田中 安男 (日置市平鹿倉地区公民館：副館長)
13. 井手 隆志 (日置市平鹿倉地区公民館：支援員)
14. 佐野 清行 (日置市野首地区公民館：館長)
15. 宮下 昭斎 (日置市野首地区公民館：副館長)
16. 寺原 道夫 (日置市野首地区公民館：支援員)
17. 西 純子 (民間＜合同会社マザーシップ 代表＞)
18. 田方 木の実 (民間＜鹿児島市在住＞)
19. 北新 章 (民間＜いちき串木野市在住＞)
20. 引地 信一郎 (民間＜マーケティング企画研究所 代表＞)
21. 萬福 浩人 (NPO 法人 人・自然の南風：理事長)
22. 室之園 正 (NPO 法人 イーライフステーション：会長)
23. 南 三津江 (NPO 法人 日吉いこいの会：会長)
24. 堂下 豪 (日置市地域づくり課＜課長＞)
25. 有村 弘貴 (日置市地域づくり課＜参事＞)
26. 上村 裕文 (日置市地域づくり課＜課長＞)
27. 中野 孝子 (日置市地域づくり課＜主幹＞)
28. 重水 憲朗 (日置市地域づくり課＜主査＞)
29. 浅山 圭史 (NPO 法人 いちごいち笑～明日香の家族～)＜事務局＞
30. 浅山 幸枝 (NPO 法人 いちごいち笑～明日香の家族～)＜事務局＞

連携・協力団体

連携:

特定非営利活動法人 かんばろう高山

理事長：鮫島 育朗

鹿児島県福祉輸送連絡協議会

会長代行：浅山 圭史

吹上ワンダーマップ実行委員会

実行委員長：博多 和宏

特定非営利活動法人 人・自然の南風

代表理事：萬福 浩人

特定非営利活動法人 イーライフステーション

理事長：室之園 正

特定非営利活動法人 日吉いこいの会

理事長：南 三津江

特定非営利活動法人 まちづくり地域フォーラム・かごしま探検

代表理事：東川 隆太郎

日置市 東市来町 高山地区公民館

館長：鮫島 育朗

日置市 吹上町 野首地区公民館

館長：佐野 清行

日置市 吹上町 平鹿倉地区公民館

館長：馬籠 敦男

マーケティング企画研究所

代表：引地 信一郎

協力：

環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト!

代表：立山 芳輝

特定非営利活動法人 鹿児島地域支援協会 (NPO 法人 AKP)

事務局長：田原 充

合同会社マザーシップ・glass 工房マザーシップ

代表：西 純子

さつま忍者協会

代表：清永 秀樹

行政関連

日置市 地域づくり課

日置市 教育委員会

自治会関係者

日置市 東市来町 高山地区公民館

日置市 吹上町 野首地区公民館

日置市 吹上町 平鹿倉地区公民館

講師の方々

日置市 東市来町 高山地区公民館

野上様ご夫妻・白石元支援員

マーケティング企画研究所

代表：引地 信一郎

特定非営利活動法人 鹿児島地域支援協会 (NPO 法人 AKP)：関係者

環境と地域づくりの創造サポート CHEST -チェスト! 代表：立山 芳輝

特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター・理事長

特定非営利活動法人日本バリアフリー観光推進機構・理事長

株式会社 中村 元 事務所 代表取締役

：中村 元

その他・ご協力頂いた団体

鹿児島大学 教育学部

あい・さぽーと：萩原氏・福祉タクシー・すみれ：西島氏

日置市 吹上町 坊野地区公民館・日置市 日吉町 扇尾地区公民館

アルバイト・ボランティアで ご協力頂いた方々

北新章・安楽 智行・牧 浩二・樋口 誠・桐木 彩乃・坂口 洋之・

※ その他多くの方々にご協力頂きました。

※ この場を借りて御礼申し上げます。

※ 敬称略に掲載させて頂いております。

※ 編集後記 ※

今回は“地域づくり”ということで、行わせて頂きました。

正直、一昨年前から本格的に“過疎化対策”という分野に足を踏み入れました。

日置市の依頼で、今まで培ってきたNPO 法人設立補助のノウハウと、福祉輸送限定事業（福祉タクシー事業）のノウハウを見込まれて行わせて頂きました。

この高山地区では、地域密着型・NPO 法人 & 買い物難民救済措置 & 購入車両利用及び、棚田活用が問題になっており、昨年度“マーケティング研究所”が日置市とともに事業を重ね、同時進行で“地域密着型・NPO 法人がんばろう高山”設立に尽力しました。

この事業は、高山地区・平鹿倉地区振興事業の集大成及び、野首地区のマーケティング事業を計画し、行って来ましたが、改めて“維持・存続が危ぶまれる地域の再生”が困難であるかを痛感させられました。

その中で**維持・存続が危ぶまれる地域の再生 事業**…ということで、下記に上げました「6」つの柱で今回の事業を計画して行いました。

ただ、「6」の“過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナーの開催”を見送りました。

1. **高山地域における移動支援事業と、高山地域の魅力を発信する事業による地域の活動推進活動**
 - ① **移動支援事業**
 - A) 輸送に関する現地実地調査
 - B) 運転者指導講習会
 - C) 輸送イベントの実施
 - ② **輸送イベント(企画ツアー)**
 - A) “お出かけツアー”(参加費 無料・入浴料 企画側で負担)
 - ③ **高山地域の魅力を発信する事業**
 - A) 地域住民が生産している農産物の現状調査
 - B) 農産物販売場所作り
 - C) 体験型!! 食育セミナー in 東市来・高山
2. **野首地域における地域の問題と魅力を再発見し、発信して行く活動**
 - ① **野首地区地域の問題と魅力を発見する調査**
 - A) プロジェクト会議及び聞き取り調査
 - ② **野首地域の魅力を発信する事業**
 - A) ネイチャープログラム&ツリークライミング体験講座
3. **平鹿倉地区における地域活性化・地域調査及び交流活動**
 - ① **ピザ窯制作 + ピザ作り体験交流**
 - A) ピザ作り体験&釜焼きピザ焼き試食体験
 - ② **地域活性化・地域調査**
 - A) ピザ窯作り(ピザ窯講演会・交流会(試食会)・ピザ作り講習会)
4. **地域の連携活性化を促す伝統行事の復活活動**
 - ① 「タノカンオットイ」の紙芝居 & Web 紙芝居
5. **過疎化地域活性化 講演会の開催**
 - ① **過疎地再生のための交流講演会**
6. **過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナーの開催**
 - ① “過疎、維持・存続が危ぶまれる地域の再生公開セミナー”
→中止・開催できませんでした。

上記の事業を行う中で、各地域住民から様々なアイデアや、意見が飛び出てきて来ました。

私が今回テーマとして掲げている

“地域住民の、地域住民による、地域住民のための、地域の再生”

この姿が見えたのが、せめてもの救いでした。

願わくは、この様な事業は複数年度の事業で、余裕を持って事業を行わせて頂きたかったです。

その他 / 参考資料

1. 平成25年度 鹿児島地域づくり表彰の記録写真
 - ◇ 平成25年度 鹿児島地域づくり表彰 表彰式 <式次第から抜粋>
日時：平成26年3月19日(水) 午前10時～
場所：鹿児島地域振興局 本庁舎 5階 大会議場

< 式 次 第 >

1. 開 会
2. 表彰状贈呈(50音順)
 - ◇ 特定非営利活動法人いちごいち笑～明日香の家族～ 様
 - ◇ 甲突川漁業協同組合 様
 - ◇ 桜島どんぐりころころ植樹祭実行委員会 様
 - ◇ 特定非営利活動法人地域サポートよしのねぎぼうず 様
 - ◇ 中之島ふるさとづくり委員会 様
 - ◇ 松元 徳郎 様
 - ◇ 喜ば士隊キイレンダー実行委員会 様
 - ◇ れいめい羽島協議会
 - ◇ 片泊会 様 (欠席)
3. 鹿児島振興局長祝辞 (灰床氏)
4. 閉 会
5. 懇 親 会 (座談会+名刺交換会)
6. マスコミ取材 (代表して特別にNHKの取材を代表して受けました)

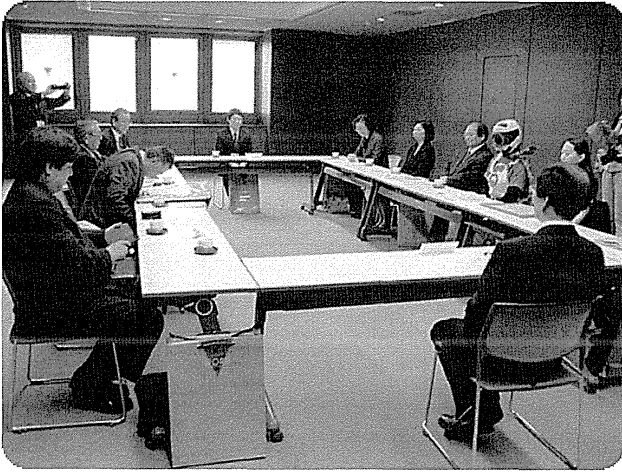
記 録 写 真



↑ 局長から表彰状を手渡されました！！ ↑



↑ 表彰状を見せながら、記念の写真撮影です！！(これって？必要？！) ↑



↑ 受賞後控室で、しばし座談会を…“喜ば士隊キイレンダー”が目立っています！！ ↑



↑ NHKの取材を受賞者を代表して受けさせて頂きました。…緊張！しました！ ↑

総務企画部

平成25年度鹿児島地域づくり表彰を行いました。

鹿児島地域振興局では、鹿児島地域振興局管内(鹿児島市、日置市、いちぎ串木野市、三島村、十島村)において、共生・協働による地域づくりなど、地域に根ざした活動に積極的に取り組んでおられる個人や団体の皆様を表彰し、功績を讃えるとともに、その活動に光をあてることで、地域づくり活動の一層の促進・活性化を図ることを目的に、本年度、「鹿児島地域づくり表彰」を新設し、3月19日(水曜日)に表彰式を行いました。

今回は、9つの個人・団体の皆様を表彰いたしました。



「喜ば士隊キイレンダー」も大喜び



心よりお祝い申し上げます。

受賞者の皆様におかれましては、今後とも、「日本一のくらし先進県」を目指し、それぞれの地域の要として、御活躍いただきますよう、お願い申し上げます。

↑ 鹿児島地域振興局だより(平成25年度最終号)を発行しました…から… ↑

↑ <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/tayori25saigo.html> から抜粋！！ ↑

局長コラム

鹿児島地域の可能性と未来を信じて！！

皆様こんにちは。

鹿児島地域振興局長の灰床です。

テレビのニュースや、新聞の報道を通じ、御存知の方もいらっしゃるかと思いますが、3月19日(水曜日)に、当地域振興局の5F大会議室におきまして、「鹿児島地域づくり表彰式」を開催しました。

この「鹿児島地域づくり表彰」は、近年、少子・高齢化の急速な進行や、価値観の多様化など、私どもを取り巻く環境が大きく変化している中で、当地域振興局管内で、共生・協働による地域づくりなど、地域に根ざした活動に積極的に取り組んでおられる個人や団体の皆様を表彰し、御功績を讃えますとともに、その活動に光をあてることで、地域づくり活動の一層の促進・活性化を図ることを目的に、本年度、新設し、今回初めて表彰を行ったものです。

表彰に当たり、管内の3市2村や当地域振興局の4部に推薦を依頼しましたところ、地域づくりに一生懸命取り組んでおられる、9つの個人・団体の皆様に推薦いただきました。

いずれも、地域の特性を踏まえ、素晴らしい活動であり、他の地域や、個人・団体の模範となるものでありましたので、全ての皆様に表彰させていただいたところです。

受賞された皆様には、これまで、それぞれの地域におきまして、共生・協働による地域づくりや、環境保全の活動、福祉を増進する活動、青少年育成活動、防犯活動、各種イベントの開催、さらには地域のイメージアップなど、実に様々な分野で地域貢献活動に取り組んでおられますことに対し、心から敬意を表する次第です。

これらの活動の間には、多くの御苦勞があったかと思いますが、それらを乗り越えて活動を継続してこられたのは、やはり、地域への“熱い想い”や、家族・周囲の皆様の御支援・御協力があったからこそではなかろうかと思っています。

受賞された皆様が取り組んでこられた地域活動が、今後とも、「日本一の暮らし先進県」を目指し、それぞれの地域の要として、より一層積極的に展開されますとともに、鹿児島地域はもちろんのこと、県内外にまで活動の輪が広がっていくことを心から祈念しています。

私どもも、地域振興推進事業などを活用しながら、積極的に連携・支援し、地域の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

さて、この「鹿児島地域振興局だより」の「局長コラム」も、今年度は最終となりました。

これまで、「局長コラム」で皆様に申し上げてきたことなども踏まえ、行政と民間が一体となって各般にわたる取組を展開し、鹿児島地域が、さらには鹿児島県全体が、ますます発展していくことを心から願っています。

豊かな自然や、個性ある歴史・文化、多様な食材、温泉などの多彩な「本物。鹿児島県」の素材を有する、鹿児島地域の可能性と未来を信じて、私自身も、来年度以降も、一緒に最大限取り組んでまいりたいと思います。読者の皆様、御愛読いただき誠にありがとうございました。

今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

“鹿児島地域”の、さらには“鹿児島県”の輝ける未来に祝福あれ！！

<<http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/tayori25saigo.html> より抜粋！>

その他 / 参考資料

1. 高山地区事業から

(ア) 世帯別アンケート・集計結果

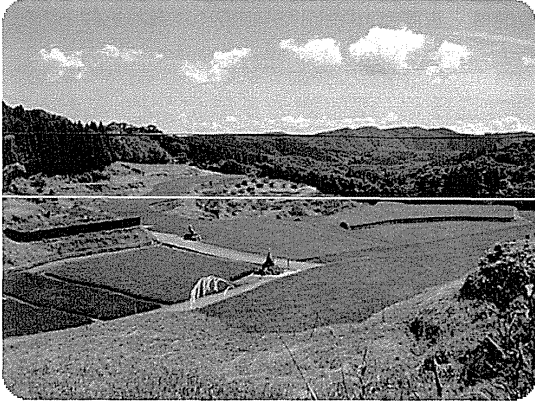
① 後述に記載済

(イ) 企画ツアー参加者へのアンケート・集計結果

① 本文中に記載済

(ウ) 食育セミナーのアンケート・集計結果

① 本文中に記載済



↑ 高山地区に広がる尾木場の棚田の夏の風景 ↑

2. 野首地区事業から

(ア) 世帯別アンケート・集計結果

① 本文中の記載済

(イ) ネイチャープログラム&ツリークライミング体験のアンケート・集計結果

① 本文中の記載済

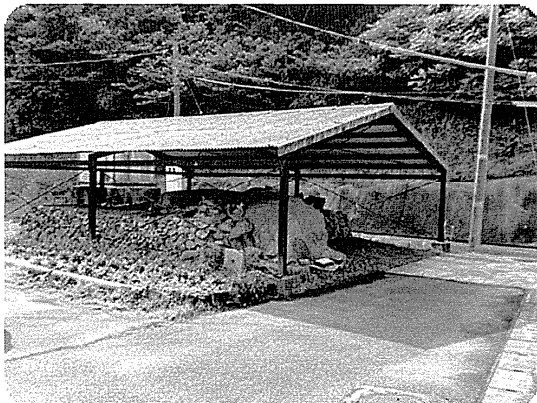


↑ 野首地区公民館にあるツリーハウスと、ツリークライミングの風景 ↑

3. 平鹿倉地区事業から

(ア) ピザ作り体験&釜焼きピザ試食体験のアンケート・集計結果

① 本文中の記載済



↑ 炭焼き窯として作った窯 ↑

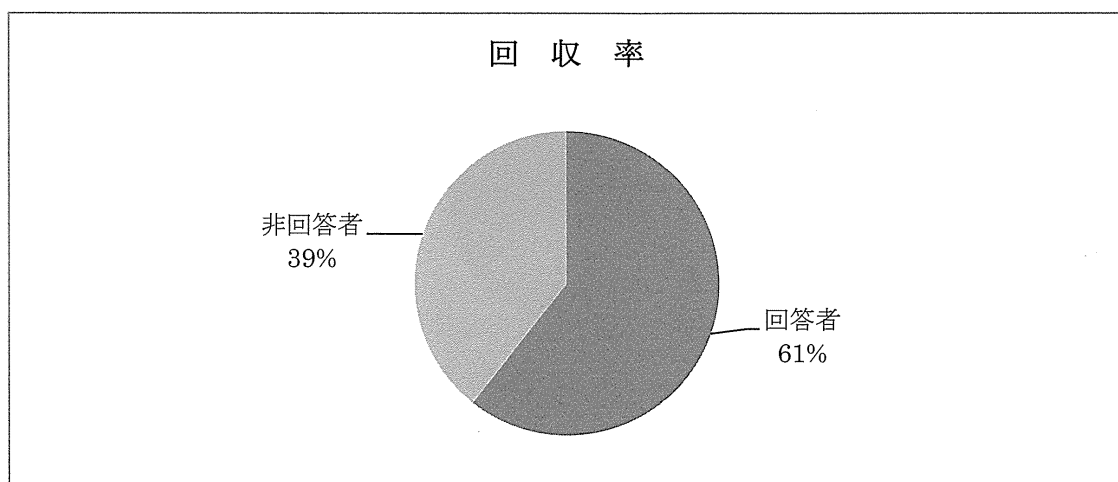


↑ 平鹿倉地区公民館近くの清流 ↑

高山地区住民対象アンケート調査（総合集計）

* 回答率 *

<127世帯中 → 77世帯回収 「回収率 61%」>

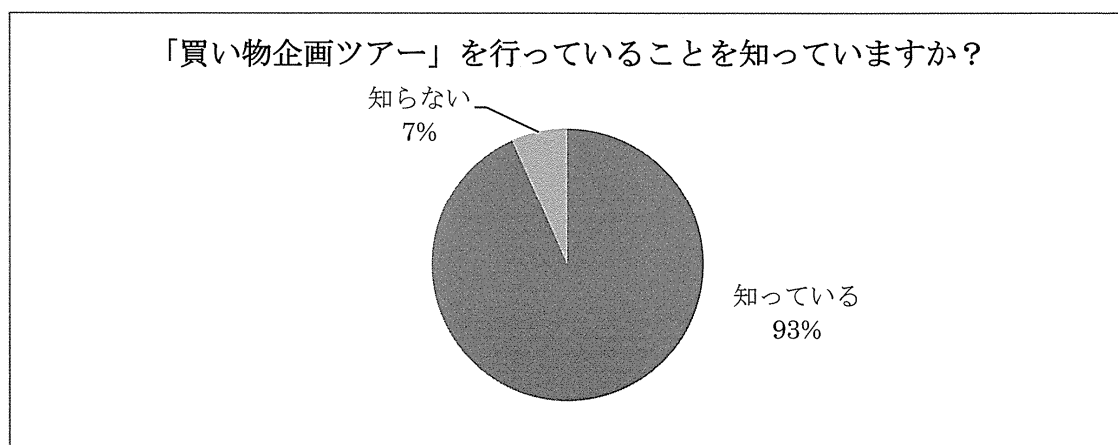


(1) 今年も「買い物企画ツアー」を行っていますが、ご意見を伺わせて下さい。

A)「買い物企画ツアー」を行っていることを知っていますか？

知っている → 70

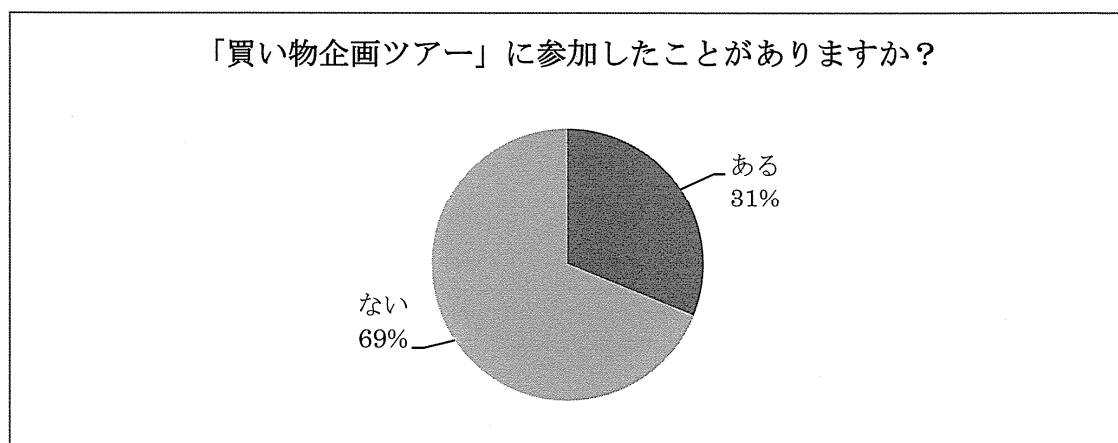
知らない → 5



B)「買い物企画ツアー」に参加したことがありますか？

ある → 24

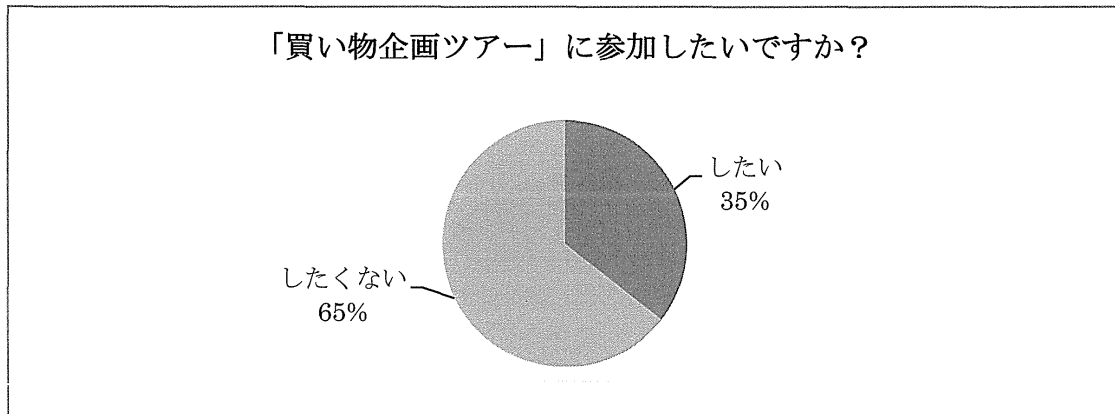
ない → 53



C)「買い物企画ツアー」に参加したいですか？

したい → 22

したくない → 40



D) どのような企画ツアーを希望されますか？

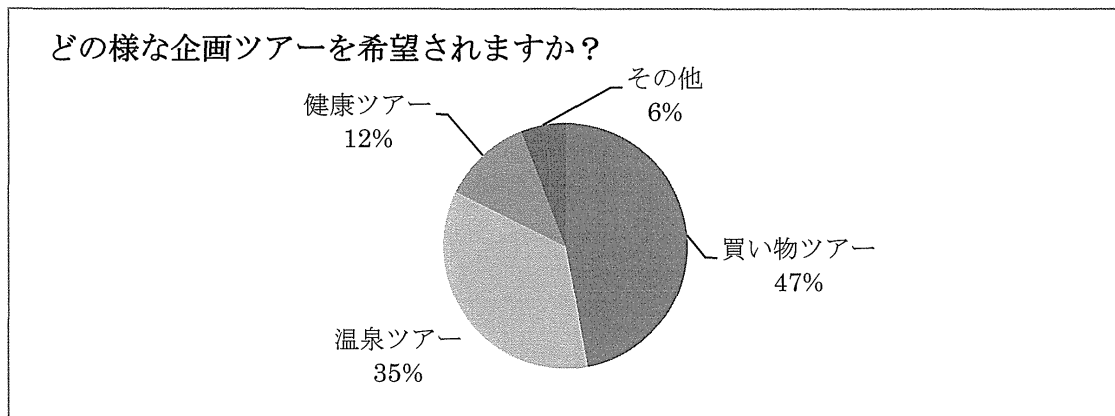
買い物ツアー → 16

温泉ツアー → 12

健康ツアー(プールやゆすいん施設に行くツアー) → 4

その他 → 2

・食事など



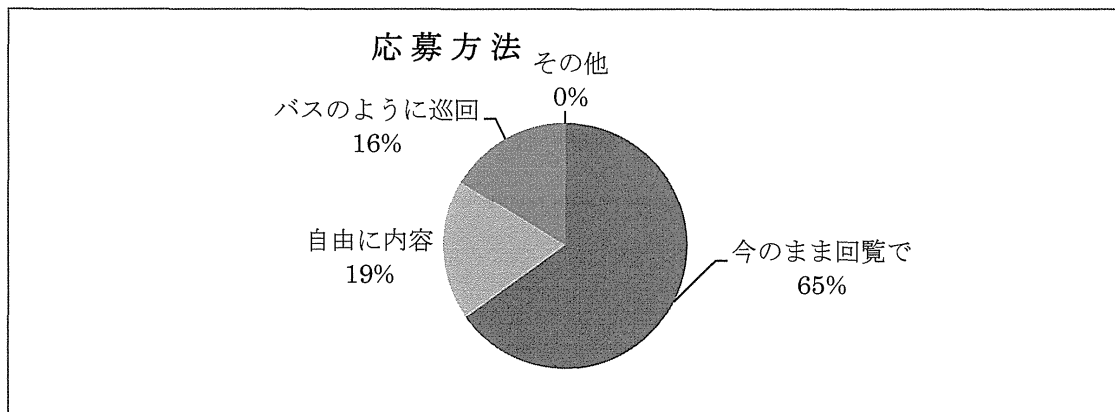
E) 今の応募方法は、回覧板等で文章を配布して自治会長がまとめておりますが…どのような応募方法が、参加しやすいですか？

今のまま回覧で文章を配布し自治会長取りまとめで良い → 28

車の定員(7名)以内が集まったら自由に内容を決めて行きたい → 8

バスのように巡回して、利用したい時に利用させて欲しい。 → 7

その他

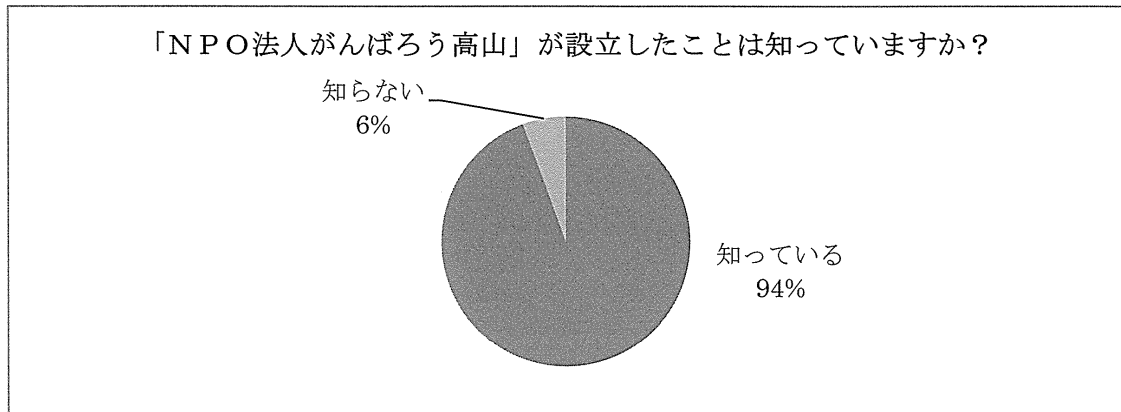


(2) 「NPO法人がんばろう高山」について聞かせて下さい。

A)「NPO法人がんばろう高山」が設立したことは知っていますか？

知っている → 67

知らない → 4



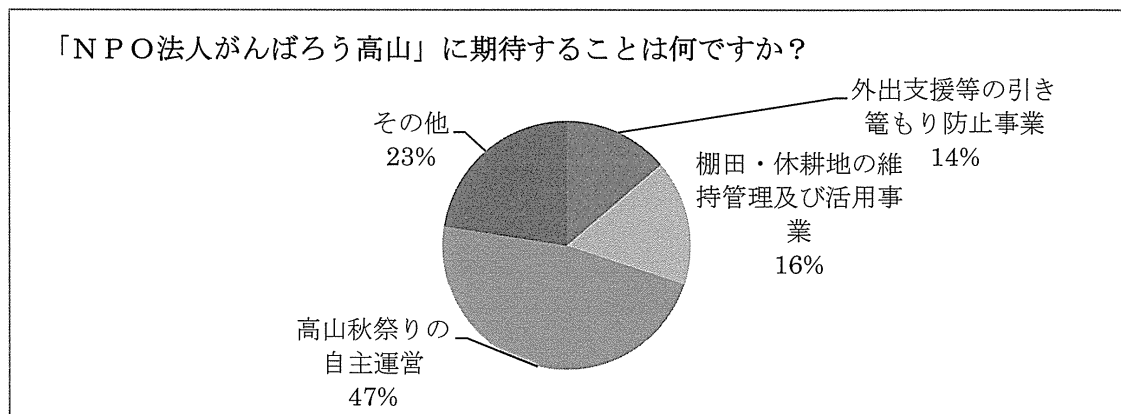
B)「NPO法人がんばろう高山」に期待することは何ですか？

外出支援等の引き篋もり防止事業 → 11

棚田・休耕地の維持管理及び活用事業 → 13

高山秋祭りの自主運営 → 38

その他 → 18

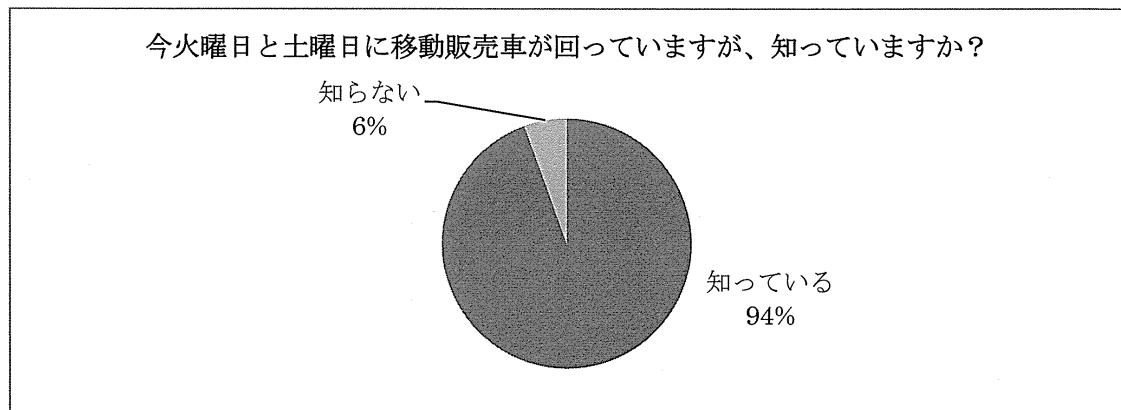


(3) 「移動販売車」について聞かせて下さい。

A) 今火曜日と土曜日に移動販売車が回っていますが、知っていますか？

知っている → 68

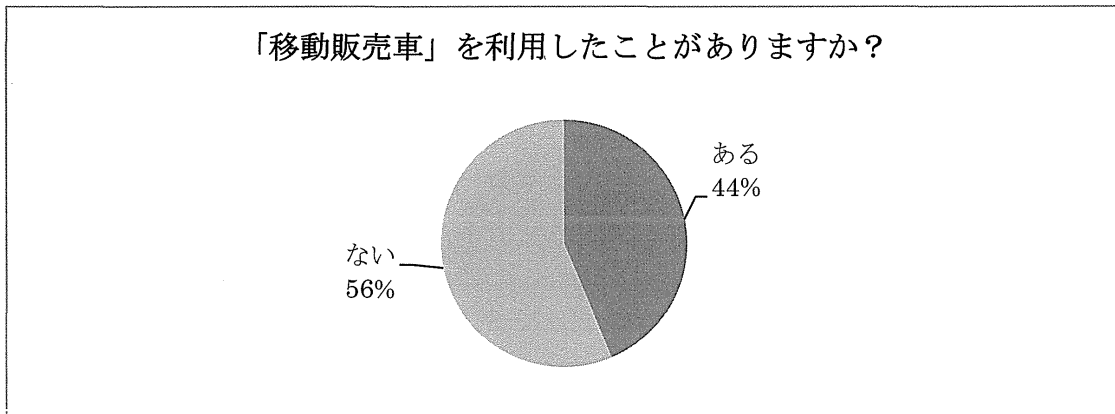
知らない → 4



B)「移動販売車」を利用したことがありますか？

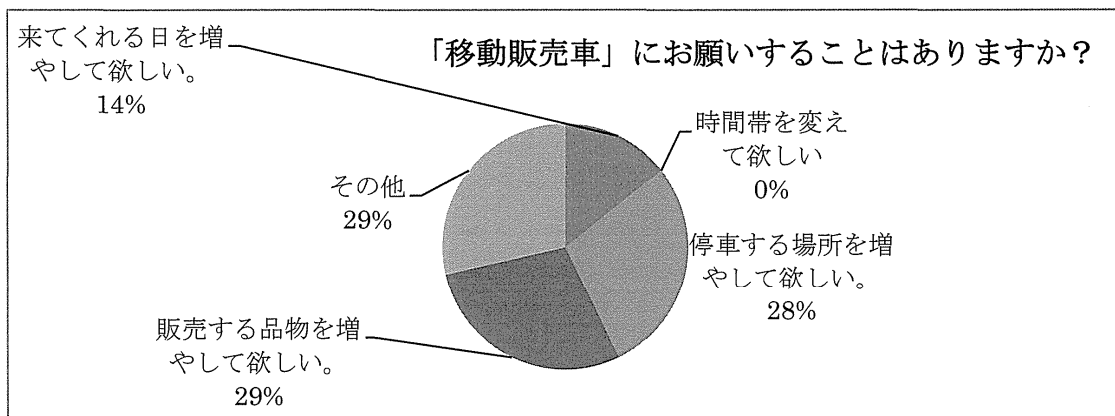
ある → 31

ない → 40



C)「移動販売車」にお願いすることはありますか？

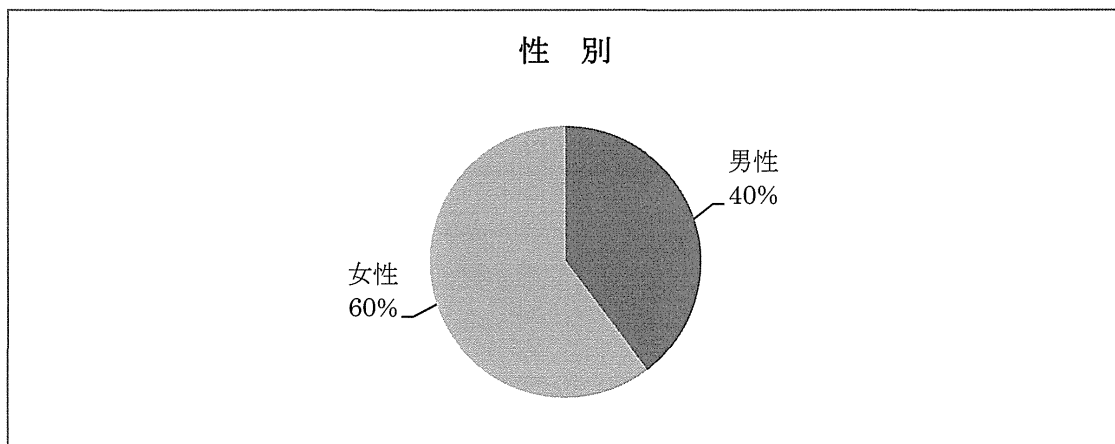
- 来てくれる日を増やして欲しい。 → 2
- 時間帯を変えて欲しい(午後→午前へ) → 0
- 停車する場所を増やして欲しい。 → 4
- 販売する品物を増やして欲しい。 → 4
- その他 → 4



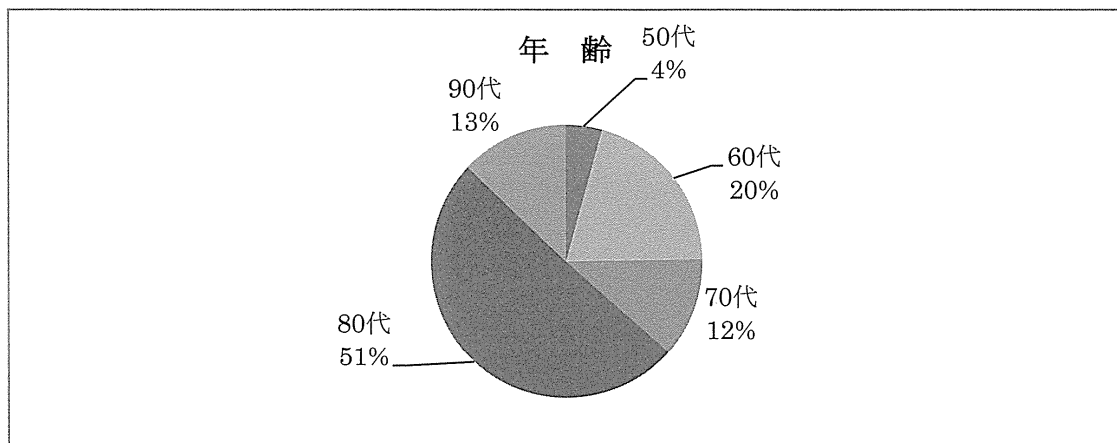
(4) その他今後の高山地区についてのご意見を伺わせて下さい。

* 個人情報教えてください *

① 性別を聞かせて下さい。 → 男性 → 25 ・ 女性 → 38



② 年齢を聞かせて下さい。 → 50代 → 4 ・ 60代 → 19 ・ 70代 → 11 ・ 80代 → 47
90代 → 12



『高山地区の風景の一部』



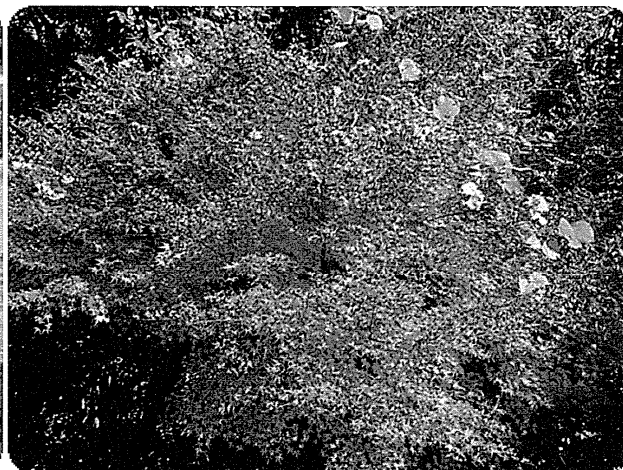
↑ 高山地区の紅葉 ↑



↑ 輸送企画に使う車両 ↑



↑ 輸送企画に使う車両 ↑



↑ 高山地区の紅葉 ↑



～明日香の家族～

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

〒899-2502 鹿児島県日置市伊集院町徳重1786番地2 前田平住宅4号棟106

☎099-273-3658 FAX.099-814-2701

E-mail info@npoichigoichie.or.jp

HP <http://www.npoichigoichie.or.jp/>